

工 3K-91

83-172

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情

總說

目次

- 一、巴西亞爾然丁、烏爾圭三國略史
- 二、三國ノ地勢并ニ氣候
- 三、[リウビエドオ]、[ペノザイレス]比較

第一部 亞爾然丁共和國事情

- 第一、緒言
- 第二、商業實況 附關稅率
- 第三、工業一斑
- 第四、農業
- 第五、牧畜家畜及附帶ノ產業
- 第六、移民及殖民
- 第七、交通
- 第八、財政

外務省通商局 寄贈本



二二一頁

十一
十四
三十九
四十六
六十六
八十五
九十九
百五

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情 目次

第二部	烏爾圭共和國事情	
第一	地形、人口、人種及氣候	百十四
第二	沿革	百十七
第三	政体	百十九
第四	財政	百廿一
第五	交通	百廿七
第六	貿易	百三十
第七	農業及牧畜	百卅九
第八	工業	百四十五

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情目次終

加烏爾圭國關稅率

第一	輸入稅率	一
第二	輸出稅率	十五

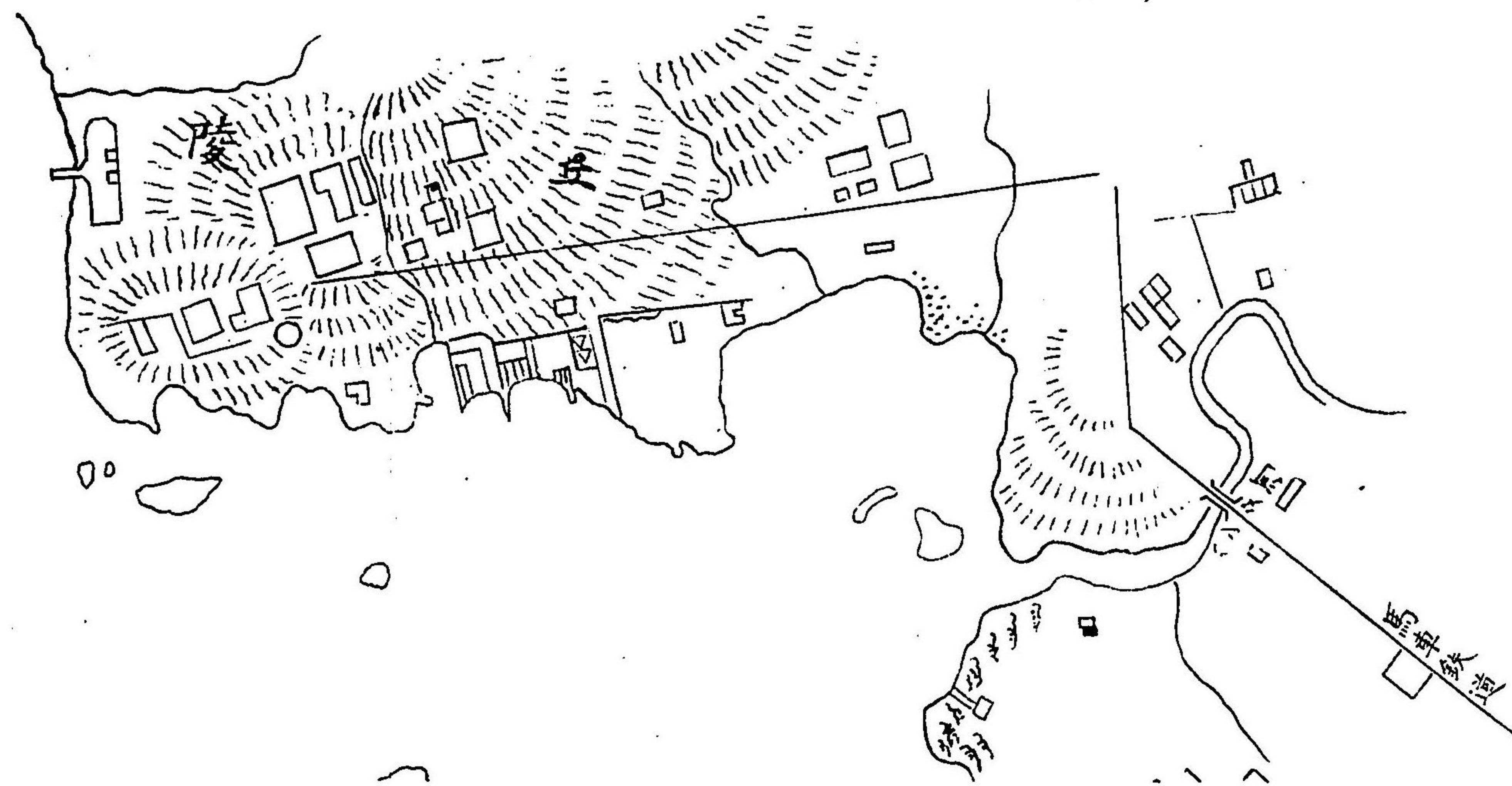
目次大尾

追加目次

第一鳥雨圭國モテンビオ築港設

ダグス礁

一

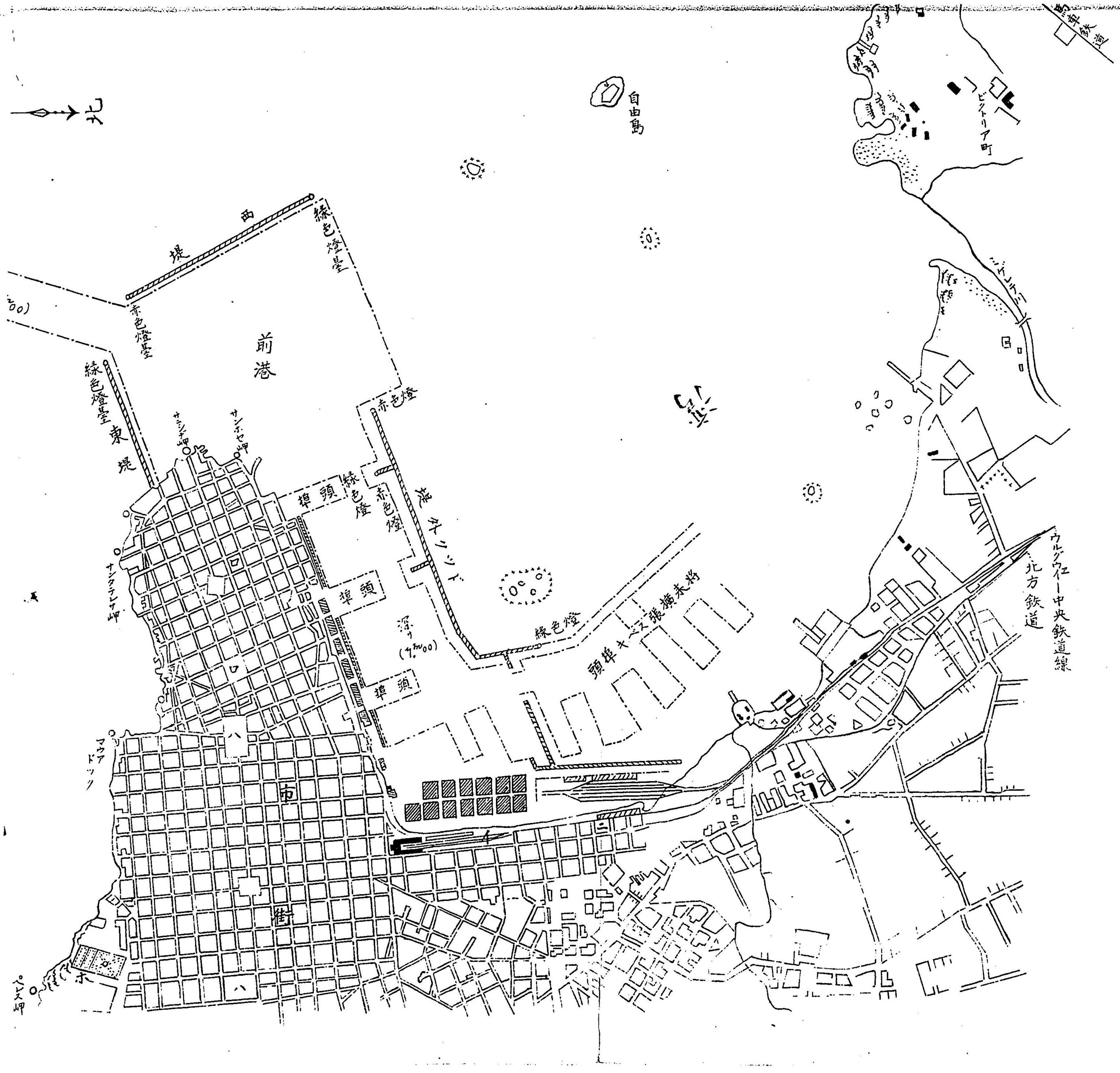
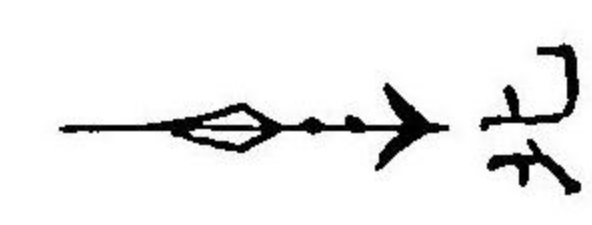


第一鳥雨圭國モレンオテ築港設計圖



グリス礁

田



前港

自由島

カルク仁一中央鉄道線
北方鉄道

頭棹十二張橋本街

西堤

東堤

棹頭

棹頭

棹頭

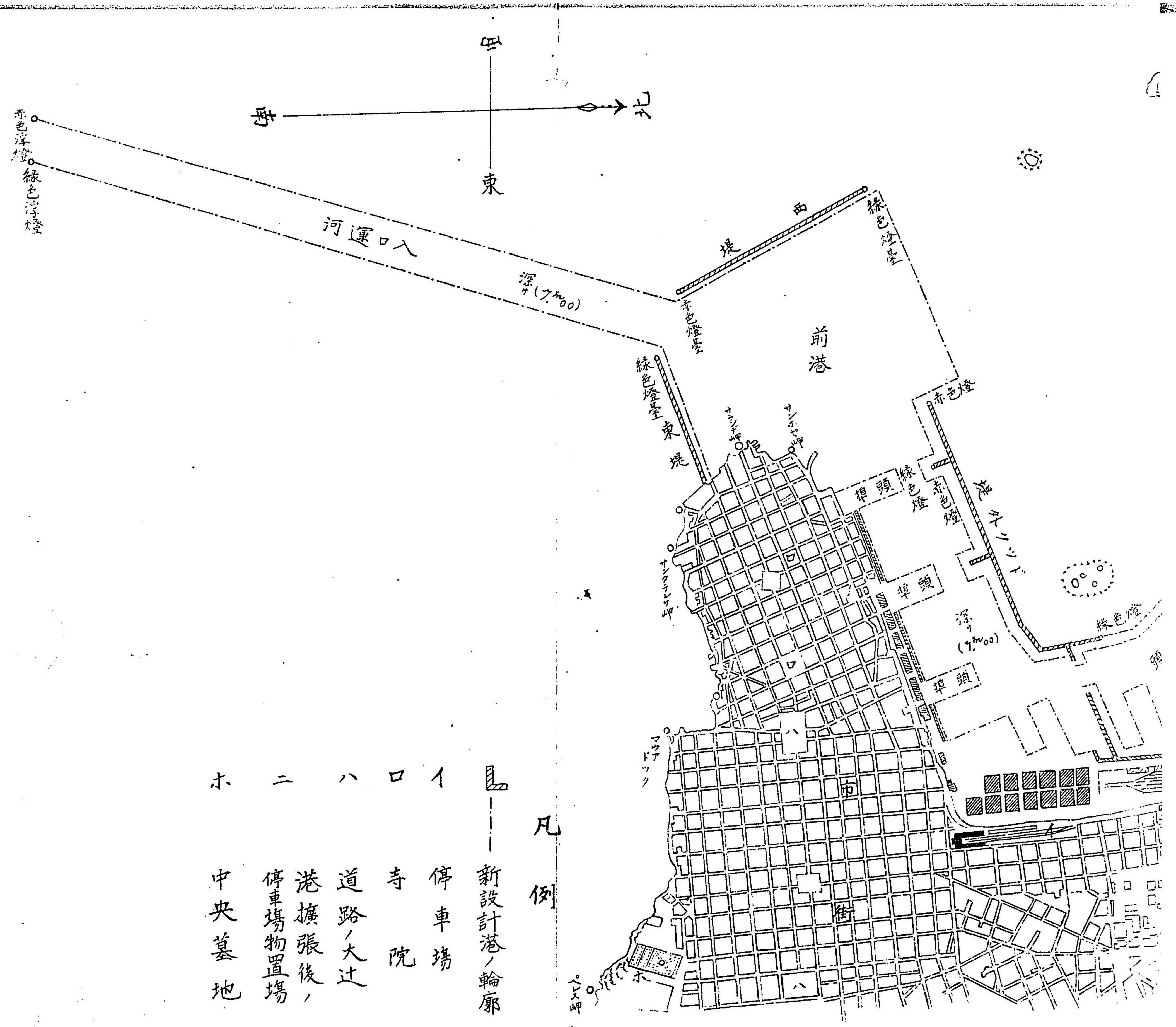
市

街

湾

自由島

自由島



北
東
西

河運口入

深(7.700)

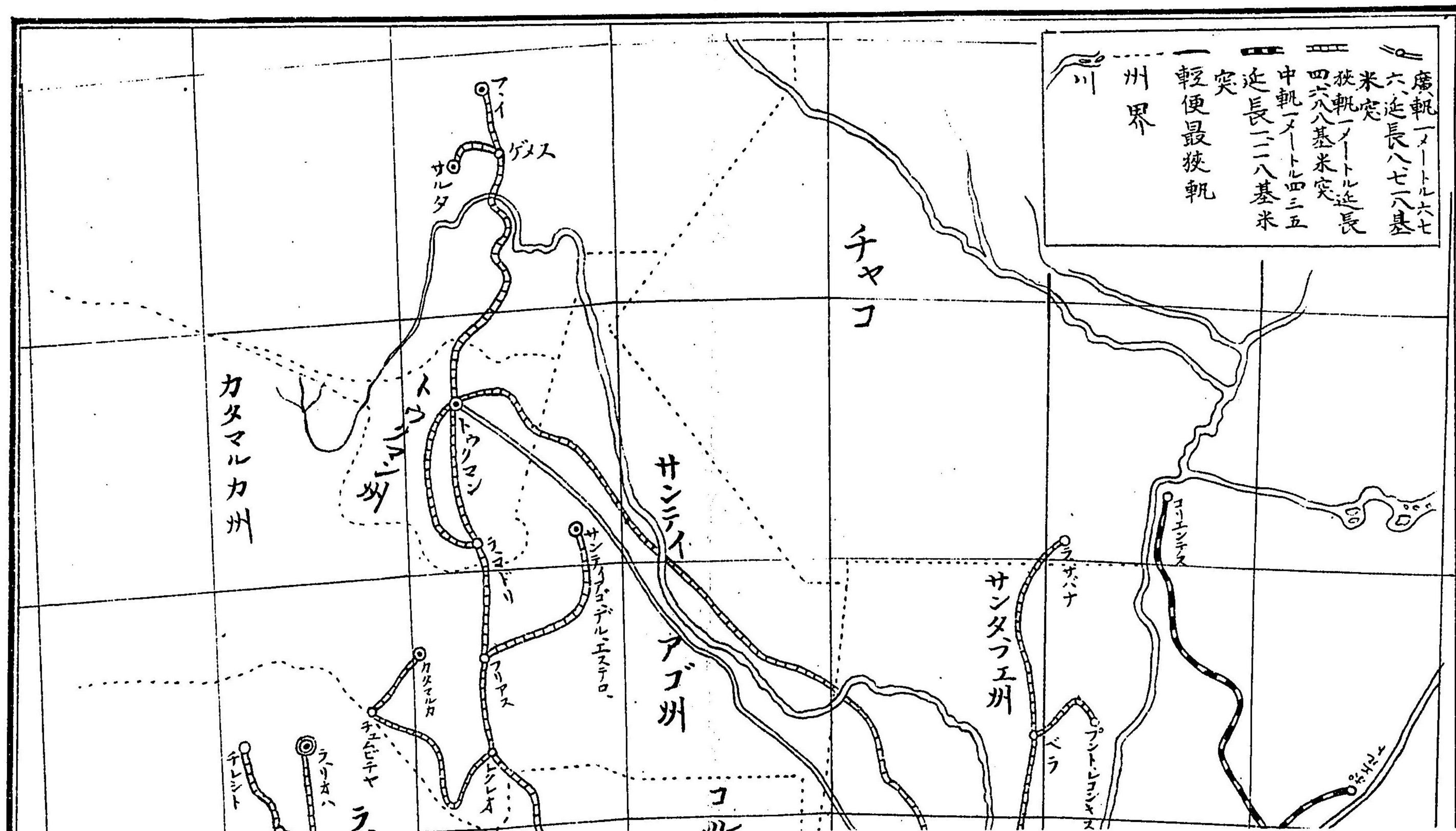
前港

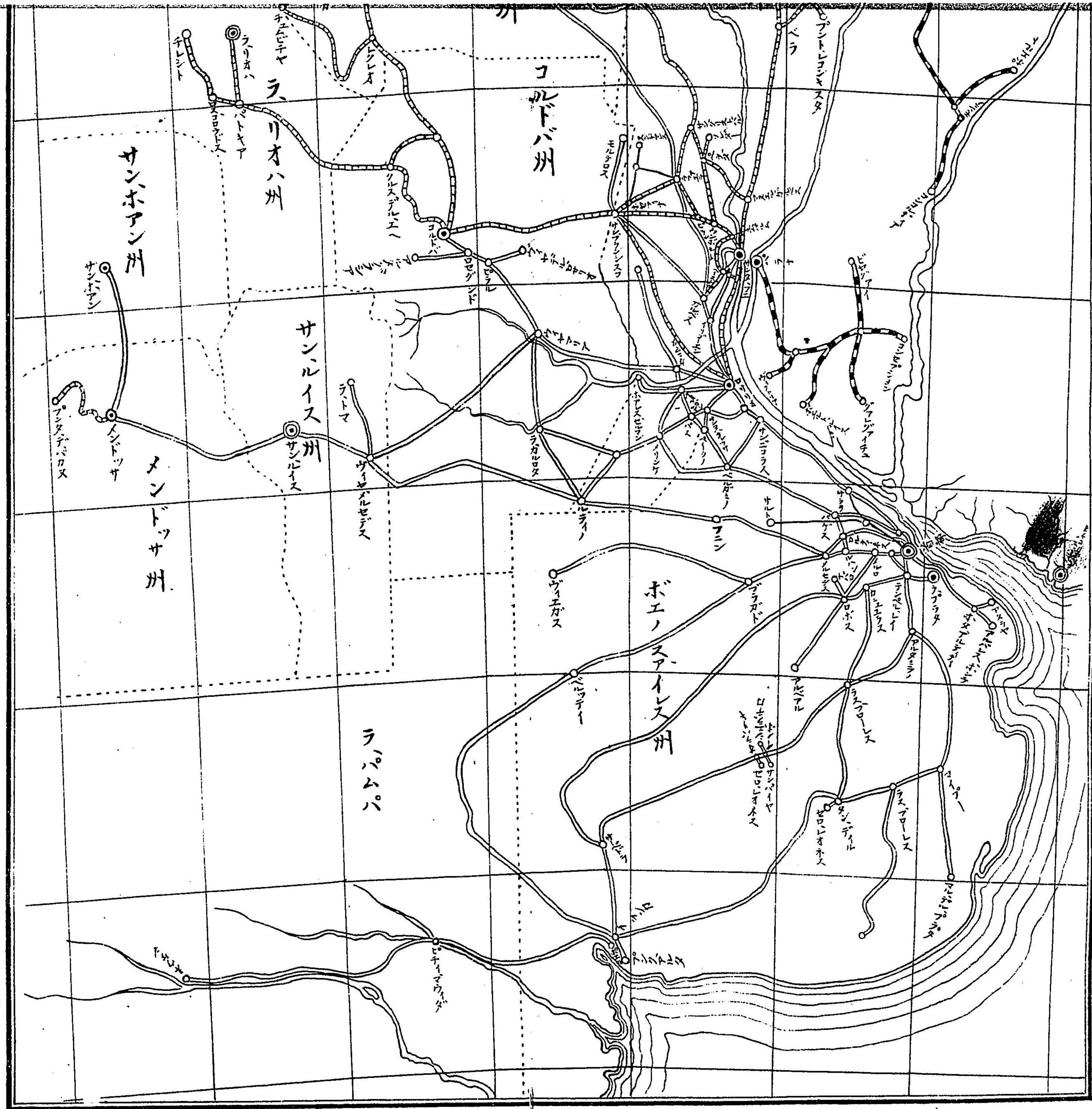
市街

新設計港ノ輪廓
 停車場
 寺院
 道路ノ大迂
 港擴張後ノ停車場物置場
 中央墓地

凡例

第二亞國鐵道線路圖





南米亞爾然丁及烏爾圭國事情

總說

一、^{ブラジル、アルゼンチン、ウルグワイ}巴西、亞爾然丁、烏爾圭三國略史

北米合衆國ノ英國ヨリ獨立セシヨリ自由獨立ノ潮流ハ南米一般ニ波及シテ前後相續テ兵力ヲ以テ母國ノ羈絆ヲ脱シタル一獨リ巴西國ハ葡王ノ子ヲ迎ヘテ獨立帝國ヲ組織セリ是ヨリ先キ巴西國ハ葡萄牙人ノ發見以來今ヨリ四百年前全ク其屬領ニ歸シ葡國ノ勢力ハ帝國ノ當時ニ迄モ尙伏在スルモノアリキ然ルニ今チ距ルコト十一年前ドン、ペードロ二世ヲ放逐シテ共和政體ヲ組織セリ帝國ノ繼續セルコト七十餘年ノ長キニ及ヒタルカ爲メニ今日ニ於テモ尙ホ帝政時代ノ餘風未タ全ク其跡ヲ絶タサルニ自由平等ノ主義ハ近隣各國ヨリ民間ニ波及シタルカ爲メニ茲ニ一種異様ナル國風ヲ現出セリ然ルニ「ラブラダ」亞爾然丁、烏爾圭兩國ヲ總稱ス是レ「ラブラダ」河ニ沿フチ以テナリ國ハ千五百十五年西班牙人「シヤスマリス」ノ發見已來土人ヲ征服シテ西班牙國ノ殖民地ト爲シ爾來秘露ヨリ續々移民ヲ爲シ亞、烏兩國ハ一政權ノ下ニ歸シタリ後千八百十年獨立ノ旗章ヲ顯シテ母國ノ管轄ヲ脱セリト雖モ幾多ノ内亂外寇續發シ就中烏爾圭ノ如キハ千七百年ノ始メニ方リ一時ハ葡國ノ併スルトコロトナリ其後千七百七十八年ニ至リ葡人ヲ放逐シテ全ク亞國ニ屬セリ然ルニ千八百十五年烏爾圭ハ亞爾然丁聯邦ヨリ分離シテ獨立セルモ同二十一年ニ至リ更ニ巴國ニ征服セラレテ其管轄ニ歸セリ同國カ最後ノ獨立ヲ計リテ今日ノ東方共和國烏爾圭ヲ建テタルハ千八百二十七年以來ノコトニシテ南米諸國中最新ノ建國ナリトス

二、三國ノ地勢并ニ氣候

此三國ノ歴史ヲ殊ニスルハ右ニ述ヘタルカ如クナルカ又其人種氣候地勢等ノ爲メニ人民ノ性質上大差ヲ生スルニ至レリ之ヲ概評スレハ巴西人ハ柔弱ニシテ懶惰不平ニシテ而モ進取ノ氣象ニ乏シ思フニ之レ其國ノ大部分ハ熱帶國中ニ位シテ年中炎熱ニ苦ムト又一方ニハ曾テ奴隸ノ制度ヲ用ヒタルカ爲メ自ラ身體ヲ勞セスシテ居食シタルノ習慣ハ其性ヲ爲シ又解放セラレタル百萬ノ黑奴ハ益繁殖シ來リテ巴西人ト雜婚シ黑人ノ血統ヲ混スル者頗ル多キカ爲メナリト判定セサルヲ得ス然ルニ「ブラタ」國ハ全ク之ニ反シ鳥國ハ勿論亞國ノ大部分ハ溫帶ニ位シ其四時ノ氣候ハ歐洲南部ト大差ナク一時葡萄牙カ鳥國ヲ占領セシトキ奴隸ノ制ヲ用ヒタルモ千八百四十一年ニハ全然之ヲ解放セルヲ以テ今ヤ全ク黑奴ノ跡ヲ止ムルモノナシ加之今日ノ鳥爾圭人ハ昔時冒險勇悍ナル西班牙人ノ子孫ナルヲ以テ其ノ勇武ノ氣風ヲ維持シ今ヤ却テ同人種ナル母國人ヨリモ活潑進取ノ氣象ニ富ミ就中亞爾然丁ノ如キハ英獨米人等ヲ誘導シテ雜婚ヲ獎勵スルノ風アルカ爲メ南米ニ於ケル「ヤンキー」ノ名稱ヲ與フルモ蓋シ謬言ニ非ルヘシ

二、「リヨ」「モンテビデオ」「ベノザイレス」比較

鳥爾圭國ハ南米中ノ最小國ニシテ隣國亞爾然丁ノ如ク歐米人ノ刺戟ヲ受クルコト少ナキカ爲メニ其風稍ヤ質朴ニシテ且ツ尤モ獨立心ニ富ム特ニ「ブラタ」兩國ハ巴西ト異ナリテ其土人ヲ全ク絶滅セス之ヲ誘導シテ開化セシメタルカ爲メニ今ヤ西班牙人ト土人トノ雜種人ノ繁殖セルモノ頗ル多シ此土人ハ勇敢ニシテ戰ヲ好ムノ性ヲ有シタルヲ以テ其子孫自ラ又武勇ノ氣ニ富メリ故ニ今日ニ在リテハ之ヲ利用シテ以テ兵隊及巡查ト爲スニ多ク此種ノ人ヲ用フ之レ巴西及北米トハ全ク其趣ヲ異ニスルトコロダリ

四百年前葡萄牙人ノ來リテ「リヨ」市(巴西國首府)ヲ立ツルヤ一ニ其模型ヲ本國「リスボン」ニ取リタルヲ以テ市街道路ノ巾極メテ狭ク且山ニ沿フテ其市ヲ爲ス水道ノ設アルモ衛生上ニ關スル注意ハ全ク欠如スルモノ、如シ故ニ「リヨ」灣内ニ吐キ來ル汚水ハ全ク茲ニ停滯シテ常ニ疫病ノ絶ニルコトナシ巴西人ハ妙ニ排外心強キカ爲メニ外國ノ資本ヲ利用シテ市區改良港口浚渫ノ手段ヲ爲スヲ好マサ「サレハ」リヨ港ハ其天然ノ位置形狀ハ共ニ濠洲「シドニー」ノ如キ良灣ナレトモ全ク人工ヲ欠クカ爲メニ船舶ハ壹哩以上ノ遠沖ニ非ンハ碇泊スルコトヲ得ス然ルニ尙ホ「ドック」ノ設備等無キカ爲メニ其貨物運搬ノ不便不利ナルコト極メテ甚シ

然ルニ「ベノザイレス」(亞國首府)ハ其地勢平坦ニシテ且「ラ、ブラタ」ノ大河ニ沿ヒ天工人工兼テ備リ市街宏壯道路廣潤ニシテ便利ノ具備ク備ハル而之レ全ク二十年來ノ經營ニ屬ス南米ノ一端ニ此ノ巍然タル大都ヲ見ル實ニ豫想ノ外ニ在リ

道路ハ其繁華雜鬧ノ程度ニ隨ヒテ其造リ方ヲ三種ニ分ツ木角ヲ布キタルコロ「アスファルト」ヲ以テ固メタルトコロ石ヲ以テ敷キ詰メタルトコロアリ木角ヲ以テ敷キ詰メタルトコロハ之レ最モ繁華ナル區域ニシテ坦途車ノ走ルアルモ曾テ車輪ノ相擦ヲ聞カス宛トシテコレ「バリ」ノ「シヤンセリゼ」ナリ

今道路ノ費用ヲ聞クニ右ニ用フル木角ハ煉瓦形ノモノニシテ此木ハ當國內地ヨリ產出スル「アルゴロ」ナル木ニシテ其質最モ堅牢ナリ其一米四方道路築造費用ハ十一「ペソ」ニシテ十一ヶ年間ハ持續スト云フ

「アスファルト」道路ハ一米平方十「ペソ」石詰道路ハ同七「ペソ」ニシテ何レモ八年間ハ保續シ得ルト云フ水道ト下水ノ設亦頗ル完備セリ之レ中央政府ノ費用ヲ以テ作ルトコロノモノダリ水道ノ水ハ「ペソ」

ザイレスヨリ二十基米ヲ離レタルラ、アラタ河水ヲ引ク其工事ハ千八百七十四年ニ起工シ同九十年ニ至リテ完成セリ其經費金貨三千三百萬ペソ即チ我六千萬圓ヲ費シタリト云フ其規模ノ廣大ナル驚嘆スルニ堪ヘタリ

二個ノ電燈會社アリ均シク獨乙人ニ屬シ當市ノ道路及室内ヲ照スモノ皆之レニ依ル道路ヲ照スモノ電燈瓦斯燈石油燈ノ三種アリ之レ亦市區ノ繁閑ニヨリテ之ヲ分ツ其最モ熱鬧繁昌ナル所ニ於テハ千燭光ノ電氣燈七百七十八基アリ而其氣燈ハ皆終夜燈ナルヲ以テ恰モ不夜城ノ觀アリ其瓦斯燈ノ數一萬三千八百八十四基ニシテ市ノ場末ニ立テル石油燈ノ數ハ七千六百二十四基ナリトス

當市ハ此等ノ費用ノ爲メニ警察及消防費ヲ除キテ尙ホ一年間ノ歳出千五百九十八萬ペソナリト云フ其額亦大ナラスヤ

市中ノ交通ニ用フル馬車Victoria形ナルモノ千七百五十六臺Compe形ナルモノ四百四十二臺アリ一時間ノ價二ペソ三十五錢凡我登園位ナリ市人ノ來往多クハ之ヲ用フ然ルニ市内ノ鐵道馬車亦甚々少ナカラス總テ十會社アリ馬車鐵道ト電氣鐵道トナリ今其延長ヲ合算スレハ正ニ之レ三百九十四キロメートルナリ其如何ニ蛛網ノ如ク交錯セルカヲ推知スルニ難カラス

電話ハ私立會社ノ設備ニ係ル二個ノ會社アリ一チユニオント云ヒ他チゴオペラチープト云フ近隣ノ市ニ連ルノミナラス海底ヲ通シテ遠ク隣國ノ首府モンテビデオニ達ス而最長ハ西方線ニシテ九十八基米ニ達スルモノナリ

ユニオン會社ノ電話使用年極メ者ハ六千七百三十一軒ニシテゴオペラチープ會社ノ得意ハ二千三

百六十六軒ニシテ合シテ九千軒以上ニ達ス近頃ロンドンニテ創メタルモノトテ世人ノ極メテ便利調法ナルモノト稱スル彼ノ小使會社ナル者早ヤ己ニ當市ニ設立セラレタル者八軒アリ市内ニ用事アルモノ電話ヲ以テ此ノ會社ニ通スレハ會社ハ直チニ人ヲ其家ニ走ラシメ以テ用ヲ聽カシム市内又各所ニ其支店ヲ設ク一ノ使ヒニ付八町毎ニ貳拾錢ナリト云フ凡ソ我十八錢位ナリ

最モ驚クヘキハ當市ニ於ケル俱樂部ノ宏大壯麗ナルニ在リ最モ盛ナルモノニアリ一チ「シヨッケ」俱樂部ト云ヒ一チ「プログレス」俱樂部ト云フ其「チヨッケ」俱樂部ノ如キハ峨々トシテ高ク聳ユル六層ノ樓閣ハ大理石ノ建築ナリ而シテ之レ全ク俱樂部ニ屬スルモノニシテ其建築費ヲ開クニ實ニ金貨二十萬ペソ凡我四十萬圓ヲ要シタリト云フ其中ニ圖書館アリ浴場アリ遊藝場アリ理髮所其他百般ノ便俱ハラサルナシ上下スルニ昇降器ヲ以テス其入會金一千ペソニシテ毎月ノ會費十ペソナリ各俱樂部ノ會員一萬人以上アリテ毎年ノ勘定二十五萬ペソナリト云フニ至リテハ如何ニ社交ノ盛ナルヤヲ想像スルヲ得ヘシ

「モノザイレス」市ト「モンテビデオ」爲國首府ノ兩市ニ於テ最モ注目スヘキハ此兩市ニ於テ貧窮人ノ少ナキニ在リトス政府カ貧民救濟ノ方法ハ富籤ヲ政府ニテ發行シ其純益ヲ以テ貧民ノ救助費其他慈善病院育兒院ノ經費ニ充ツルニ在リ

「モンテビデオ」ニ於ケル富籤ノ賣高ハ一年二百萬ペソ「モンテビデオ」ノ「ペソ」ハ凡ソ我貳圓ニ當ルナリト云フ其發賣ノ方法ヲ見ルニ全ク郵便切手ヲ賣ルカ如シ其取次販賣ヲ願フ者ハ其販賣高ノ二倍ノ保證金ヲ納ムルヲ要ス而其賣レ高百分ノ五ヲ以テ之レカ手數料ニ與フ每週其當籤者ニ金ヲ仕拂フコトトス當籤ノ金高ハ百ペソヨリ二萬五千ペソニ達ス富籤ニ關スル政府官吏ノ監督費等ヲ支拂シテ尙其純益一年四十萬ペソニ達スト云フ而其純益ハ政府ノ經常歳入ニ編入セスシテ全ク貧民ノ救助

費ニ充ツルナリ

元來富籤ノ性質タルヤ僥倖心ヲ助長シテ自然ニ若實ナル勞働ヲ嫌フノ習慣ヲ來サシメ其他萬般ノ弊害ヲ誘致スルモノナリ故ニ隣國巴西ニ於ケルカ如ク之ヲ數會社ニ特許シテ營業セシムルカ如キハ其人心ヲ腐敗シ風俗ヲ壞類スルノ弊實ニ甚シトス然トモ此兩國ニ於テハ之ヲ政府ノ事業トシテ其純益ヲ以テ全ク貧民救済ノ費ニ充ツルモノナルヲ以テ之ヲ他ノ諸國カ富籤ヲ以テ其營利的事業トナスニ比スレハ稍ヤ恕スヘキモノアルカ如シ而此兩國ニ於テ最モ多ク富籤ヲ買フ者ハ貧民ナリト云フヲ以テ見レハ之レ恰モ貧民カ不幸ニシテ偶然遭遇スヘキ病氣其他ノ災難ニ對シ其健康ニシテ多少ノ剩餘アル時ニ於テ自己ノ保險料ヲ拂フカ如キモノナリ良シ縱令ヒ展其富籤ヲ買フテ曾テ當籤シタルコトナシトスルモ其購買費ハ即チ之レ他日自己等カ救済セララルヘキ慈善費ノ一部ヲ爲スモノナリヲ以テ貧民ノ富籤ヲ買フハ間接ニ自家ノ爲メニ貯蓄スルカ如キ結果ヲ生スルモノナリトス故ニリヨ市ニ於テ流行スル富籤トハ其利害ノ點ニ於テ甚シキ相違アルヲ見ル要スルニ此兩國ニ於ケル富籤ノ制ハ全ク毒ヲ以テ毒ヲ救フモノト云フヲ得ヘシ

一、三港ノ比較「リヨ、デ、シヤネーロ」ハ天然ノ良港ニシテ其入口巖ノ如ク而モ灣内廣潤ニシテ能ク幾百艘ノ大艦ヲ容ル、ニ足リ且三方共ニ丘陵島嶼ノ屏立シテ港内ヲ守護スルモノ、如クナルカ故ニ風浪ノ險難アルコトナシ然ルニ惜ヒ哉巴國人ノ人工ヲ加フルコトナキヲ以テアマタ良港モ全ク其天然ノ惠澤ヲ盡ク發揮スルヲ得ス遠淺ナルカ故ニ陸揚場ヨリ一哩ヲ隔テタル沖合ニアラシレハ碇舶スルヲ得ス棧橋等ノ設更ニ無キヲ以テ貨物ノ揚卸ニ時間ト費用トヲ要シテ其面倒ナルコト實ニ想像以外ナリ

「モンテビデオ」港 ハ三方海ニ面ス前方ニ丘陵アリ遠淺ニシテ船舶ハ其沖合ニ非スンハ碇舶スル

ヲ得ス加之風浪暴クシテ荷物ノ揚卸ニ頗ル困難ナリトス故ニ當市ヨリ其第一ノ國產タル家畜ヲ外國ニ輸出スルニハ必ス一度之ヲ小船ニ積ミテ「ベノザイレ」ニ渡リ而後外國ニ輸出ス故ニ自國ノ產物ヲ外國ニ輸出スルニ路ヲ他國ニ借ルノ不便アリサレハ烏爾圭國ニ於ケル築港論ハ既ニ數年前ヨリ唱道セラレタル議論ニシテ政府モ亦築港ノ經營ニ盡力セリ聞クトコロニヨレハ「ベノザイレ」市民ハ大ニ「モンテビデオ」港改築論ニ反對セリト云フ蓋シ若シ「モンテビデオ」ニシテ其港ヲ改築シ大船巨舶ノ出入ヲシテ自由安全便利ナラシムルノ曉ニ至リテハ當ニ從來ノ如ク「モンテビデオ」ヨリノ貨物ヲ外國ニ輸出スルニ際シテ「ベノザイレ」港ヲ經由セサルノミナラス尙「パラゲー」國行キノ貨物ハ全ク「ベノザイレ」ヲ通過セシテ直チニ「モンテビデオ」ヨリ輸送セラル、ニ至ルヘク此ノ如クナルニ於テハ「ベノザイレ」ノ商業ニ大ナル不利益ヲ來スヘキヲ以テ「ベノザイレ」民ハ大ニ「モンテビデオ」築港論ニ反對セリ烏爾圭政府ハ大ニ港灣築造ノ必要ヲ感シ一千八百九十八年七月十六日ノ法律ヲ以テ愈築港ノ基礎ヲ定メタリ其方法ニヨレハ築港費用豫算ヲ千二百萬「ベソ」凡我ニ千四百萬圓トシ「モンテビデオ」へ輸入スル貨物ニ對シテハ關稅ノ百分ノ三ヲ増徴シ輸出品ニ對シテハ百分ノ一ヲ増徴シ其増徴額ヲ以テ改築費ニ充テントスルニ在リ而今ヤ已ニ百萬「ベソ」ノ基本金ヲ得タルヲ以テ現ニ各國ニ其請負人ヲ募集中ナリトス

其築港計畫圖ハ卷首第一圖ノ如シ

此ノ港灣改築ノ舉ニシテ出來上リタル上ハ其港ノ一部分ヲ以テ自由港トシ以テ内地及隣國「パラゲー」行貨物并ニ亞爾然丁國ノ内部ニ行クヘキ貨物ヲ茲ニ集メ以テ直チニ之レヲ「ユルゲー」河ニヨリテ運搬シ依テ以テ其貿易ヲ盛ニセントスルノ計畫ナリト云フ蓋シ「ユルゲー」川ハ亞、烏兩國ノ境ヲ流レ其上流ハ遠ク「パラゲー」國及亞國ノ内地ニ通スルヲ以テナリ果シテ此ノ築港ニシテ成就セ

ハ鳥國ノ繁昌ヲ來スニ隨ヒベリザイレスノ蒙ル影響ハ隨分大ナルモノナルヘシベノザイレス市
民ノ反對運動ヲ爲ス全ク之レカ爲ナリ

一、ベノザイレス港 南米諸國ニ於テ築港工事ノ最モ完全ナルハ亞爾然丁ヲ第一トス、此國ノ最大港
三ヶ所アリ

「ロザリヨ」港 ハ築港ノ已ニ濟ミタルモノニシテ「ラプラタ」河ニ瀕シ隨分盛ナリ

「ラプラタ」港 (ベノザイレス)ヨリ鐵道ニテ二時間ノトコロニ在リ「ラプラタ」河水ヲ引キテ築キタ
ル大港ニシテ二千萬、ベノ州費ヲ以テ四個ノ大「ドック」ヲ作レリト云フ

第二「カナール」ノ長サハ四千二百四十二米突ニシテ其幅五十米突ヨリ百五十五米突ニ達シ深サ六
米突四ナリ

第三「カナール」ハ長サ千九百七十米突、巾五十米突、深サ六米突四十ナリ

第四「カナール」ハ長サ千五百五十米突ニシテ巾五十米突、深サ六米突四十ナリ

其「カナール」ノ兩岸ハ石造ニシテ起重機多ク林立ス

側ラニ倉庫アリ整然トシテ並列セリ、倉庫中ニハ麥俵六十萬ヲ容ルルニ足ルト云フ以テ其廣大ナ
ルヲ知ルヘシ、且ツ此處ヨリベノザイレスニ鐵道ニ線ヲ布設シ以テ貨物ノ運輸ヲ爲ス

此「ラプラタ」港ノ出來タル後ニ又、ベノザイレスニ築港セルヲ以テ今日ニ當リテハ此大港モ無益ニ
屬スルカ如キ觀アルヲ免カレス、然レトモ大船巨舶ハ皆此處ニ入り來ルヲ以テ尙ホ少シク慰ムル
ヲ得ルニ似タリ、此所ニ來ル船舶ハ佛船ニアリテハ「メッサシニリー」マリーチームニ屬スルモノ、英船ニ在
リテハ「パシフィック」ロイヤル、メーブルニ屬スルモノトス

一、ベノザイレスノ築港事業 ハ一千八百八十六年ヨリ着手シ同九十八年ニ至リテ之ヲ完成セリ其
資本ハ三千六百萬、ベノノ外國資本ヲ以テ之ニ充テタリ、此港ノ宏壯美麗ニシテ完備セルハ實ニ驚
嘆ニ堪ヘザルナリ、遠ク海中ヲ浚深シテ航行ノ路ヲ作り南北二條アリ其南線ハ長壹萬九千米突ニ
シテ深サ十八呎アリ北線ハ二十一呎ナリト云フ何レモ浮標ヲ並ヘテ其航路ヲ標識ス沿岸ハ埋立
ヲ爲シテ堅牢ナル岸ヲ作り船舶ハ直チニ之レニ横付スルヲ得
其ハ別紙第二號トシテ末尾ニ付ス(本國ハ印刷チ)
此港ニモ亦「ドック」四個アリ

第一	「ドック」	長サ	(米突)	幅	(米突)	深サ	(呎)
第二	同上	五七〇	米突	一六〇	米突	二三呎九	
第三	同上	六九〇	米突	同上	同上	同上	
第四	同上	六三〇	米突	同上	同上	同上	

其他ニ尙ホ碇舶スヘキトコロハ長サ五基米突ニ達スルモノアリ即チ「リアシエ」川之レナリ、其近
傍ニ製造所アリ又「ドック」ノ兩側ニ鐵道アリテ專ラ貨物ノ運搬ニ便ス
「ドック」ノ右岸ハ輸出貨物ヲ積入ルヘキ船舶ノ幅濶スルトコロト定メ左岸ハ輸入貨物ヲ陸揚スヘキ
場所ト定ム故ニ輸入貨物ヲ陸揚シタル後船ハ回轉シテ對岸ニ舶ス
貨物運搬用鐵道ノ兩側ニハ起重器アリテ並列ス此起重器ハ「ラプラタ」河水ヲ引用シ水壓力ヲ以テ
之ヲ運轉ス且其起重機ハ多ク固定ニアラスシテ移動起重器ナルヲ以テ極メテ便利ナリトス其數
七十六臺ハ一千五百基ノ起重ニ堪ユルモノナリ、其他固定起重器ニシテ一千五百基ナル者五十一

臺三萬基ヲ支フル者一臺アリ而右ノ外尙ホ五千基移動起重機二臺一萬基移動起重機一臺アリ以上ハ皆水壓ヲ以テ運轉スルモノニ係ル而蒸氣力ヲ以テ運轉スル起重器ハ二臺ニ過キス倉庫内ノ設備モ亦甚ダ完備セルモノニシテ千五百基ノ貨物ヲ一時ニ昇降セシムルニ足ルヘキ「エレベーター」三十六臺ヲ備フ各「ドック」ノ間ニハ鐵製ノ回旋橋五ヶ所アリテ船舶出入ノ前後ニ之ヲ開閉ス

「ドック」ノ貨物運搬用鐵道ハ其延長三十六基米突ニシテ貨車ノ數五萬千五百一十一臺、蒸氣車十臺アリ之レ港内ノ貨物運搬ノ爲メノミニ設ケタルモノナリ之レニヨリテ四十八萬二千噸ノ貨物ヲ一時ニ運搬スルヲ得ルト云フ昨年中「ベノザイルス」港ニ出入シタル船舶ノ數ハ二萬千〇四十艘ニシテ其登簿噸數八百十萬六千五百五十噸ナリ其内外國航路ノ船舶ハ二千〇八十艘登簿噸數三百三十二萬六千噸ナリ其他尙沿海航路ノ船數ハ此外ニ存ス

貨物ノ入港噸數ハ百五十一萬五千二百八十七噸ニシテ通過貨物ノ高ハ六十八萬二千七噸合計二百二十五萬六千四百四十七噸ナリ

「リヨ」「モンテビデオ」「ベノザイルス」三港ノ比較ハ大略此ノ如シ隨ツテ其取引ノ繁閑ヲ類推スルヲ得ヘシ

茲ニ亞爾然丁國カ如斯繁盛ヲ來シタル原因ヲ研究スルニ此國ハ非常ニ外國ノ資本ヲ注入スルノ便宜ヲ與ヘテ外國人ノ事業ヲ奨励シ且ツ特ニ土地ノ所有權ヲ外國ニ付與スルコトヲ許スノヨリテ「ス國法」一般ノ規則トシテ若シ殖民等ニシテ或ル土地ヲ耕ス者アレハ當然其土地半ハ、其殖民ノ所有ニ歸セシムルカ如キヲ見テモ如何ニ外國人ニ厚キヤヲ知ルヲ得ヘシ特ニ二十年來英國資本ノ流入スルモノ多ク爲メニ「ベーリン」社ノ如キハ遂ニ破産スルノ不幸ヲ見ルニ至リタルカ

如キアリ、如斯外國資本ノ流入セシカ爲メニ物質上ノ進歩ハ實ニ驚クヘキ程ニシテ今日當國人ノ享受利用スルモノハ畢竟スルニ外國資本ノ惠澤ナリト云フヲ得ヘシ

茲ニ深ク研究スヘキ問題ハ國ノ事業ヲ擧ケテ之ヲ外國人ニ委シ外國ノ資本外國ノ勞働ヲ以テ短日月ノ間ニ進歩的の大事業ヲ成就シ而其利益ヲ内外人ニ於テ共享スルモ尙ホ得ルトコロアルカ、將々外國ノ資本ヲ以テ之ヲ爲セハ二十年ニテ成就スヘキモノモ自國ノ資本ニ依ルトキハ百年ノ長年月ヲ要スルニモ關セス尙ホ自國ノ資本ヲ以テ之ヲ爲スヲ得策トスヘキヤ否ヤニ在リ

第一部 亞然丁國事情

第一、緒言

一、位置 南亞米利加ノ南端ニアリテ南緯二十二度ヨリ六十度ニ至リ西經五十八度ヨリ七十四度ニ位スル南米第二ノ大國ナリ

北方ハ「ボリビヤ」「ブラジル」「パラグアイ」ノ三國ニ接シ東方ハ「ブラジル」「ウルグアイ」ニ隣リ南方大西洋ニ面シ而シテ西ハ「チリ」國ニ境ス

一、地勢 國ノ西北隅ハ「ボリビヤ」高原ノ餘脈ヲ受ケ森林鬱葱タル山地ナレドモ漸々大西洋ニ向ツテ傾斜シ一面ノ平原トナル其北部ハ「グランシャコ」平原ト稱シ山林鬱蒼牧師草々タル草野ナリ其東北部「パラナ」川地域ハ「パンパス」ト稱シ一望廣濶ナル草野ナリ南ハ「パタゴニヤ」平原ト呼ハレ沿海ノ地ハ草原ナレトモ内部ニ入レハ一般ニ不毛ノ沙漠ナリ極南端ニ「マゼラン」海峡ヲ隔ルル「チラデル、フゴ」火ノ國トス

國ハ南北ニ長ク東西ハ稍狹クシテ其半ニ過キス面積二百八十八萬五千六百二十方基米ニシテ我カ帝國ニ比スレハ凡ソ七倍ノ大サナレトモ其人口ハ僅カニ五百萬ニ過キス故ニ之ヲ一基米平方

ニ見ルニ其割合僅カニ一人六ノ平均ノミ之レ開國ヨリ歲月尙淺キカ故ナリ(千五百十六年始メテ發見セラル故ニ今日ニ至ル迄漸ク三百八十四年ニ過キス詳細ハ歴史ノ部ニ見ヨ)然レトモ其都會ニ於ケル人文發達ノ程度ハ歐洲諸大國ニ比スルニ少シモ遜色アルコトナシ而シテ地方州郡ニ於ケル開發ノ事業ハ今ヤ亦日進月歩ノ盛況ニ在リ

一、氣候 國ノ中部及北部ハ氣候溫暖ニシテ最モ健康ニ適ス然レトモ南方「バタゴニア」平原ハ五塞ニシテ乾燥ナリ

一、人種 人種ハ白人種ニ屬ス原來此國ハ全ク殖民ヨリ成立セシ國ナルカ故ニ當國人種ハ全ク歐洲諸國各人種ノ混成ヨリ成レリト云フヘシ之ヲ其隣國「ブラジル」ニ比スルニ伯國ニ於テハ黒奴ト白人トノ雜色人種ニシテ其色澤全ク暗褐ナルモノ多キニ反シテ此國人ハ全ク白人種ノミニシテ黑人ノ色澤容貌ヲ有スル者極メテ稀ナリ山間ノ僻陬ニハ土人即チ印何人ノ住スル者少ナカラサルモ漸々其跡ヲ滅スル傾向アリ

一、風俗及習慣 ハ全ク歐洲諸國ト異ナルトコロ無シ當初ハ西班牙ノ殖民地タリシカ故ニ國語ハ西班牙語ヲ用フレトモ其都會ノ風俗ノ如キハ西班牙ニ似タリト云ハンヨリハ寧ロ佛國「巴里」ニ酷似スト云フヲ得ヘシ

國人ハ概シテ敏活捷慧ニシテ其多感ナルコト西班牙人ニ酷似ス而シテ膽畧勇氣アリ之ヲ隣國「巴西」人ニ比スレハ其ノ性質沈着ニシテ意志明晰事ニ當リテ勇活敢爲少シモ躊躇スルトコロナク且有爲ノ氣象ニ富ミ事ヲ企ツルニ當リテ必ス之ヲ徹底セサレハ止マサルノ風アリ

一、當國近時ノ發達 有爲ノ氣象ニ富メル國人ハ自國ヲシテ「一大國」ヲラシメンコトヲ希ヒ精勵刻苦相競フテ國富ノ開發ニ盡瘁セリサレハ彼等ノ希望ハ單ニ希望スルニ止マラスシテ實際ニ寂寥荒

漠ノ野ヲ變シテ肩摩袂擊ノ區ト爲シ昨日迄野蠻人ノ天幕ヲ張リテ棲息セシトコロハ今日巍然タル大厦高樓櫓ヲ並ヘテ聳ユルノ地トナリ瀛車馳セ馬車走り電信電話ノ線ハ滿天蛛網ヲ張ルカ如ク數萬ノ電燈ハ夜ヲ照ラシテ晝ノ如ク明カナル繁榮熱鬧ノ場トナレリ(彼等ハ其市街ノ繁榮ヲシテ皆ニ歐洲市府ノ繁華ト比肩スルヲ以テ満足セヌ更ニ之レニ凌駕センコトヲ希望セリ當國人ハ世界ノ歴史ニ於テ其長足ノ進歩ヲ爲シタルノ狀態ヲ北米合衆國ニ比スルヲ喜フモノタリ國土人口ノ廣狹多寡ニ於テ懸隔スルトコロアルモ實際兩國進歩ノ狀況ヲ熟察スルニ其間甚タ大ニ似タルモノアルハ爭フヘカラサル事實ナリトス殊ニ殖民ニ關スルコトノ如キハ實ニ酷似セリト云フヲ得ヘシ)

一、國歩 駭々トシテ進ムコト此ノ如シ然レトモ此國モ亦嘗テ「タヒ」ハ不幸ナル時期ニ際會シタルコトヲ免カレサリキ蓋シ事業發達自然ノ趨勢ニヨラスシテ外國ノ資本ヲ放下シテ一時ニ勃興シタル諸大事業ノ盡ク失敗ニ歸シタルノ時在リ實ニ一千八百九十年「セルマン」大統領ノ時ナリ此間ニ在リテ暴利ヲ博シタル者ハ只投機者流ノミ就中外國人ナル投機者ト當國ノ大地主トノミナリキ一部ノモノハ迅速ニ巨萬ノ富ヲ作ルト同時ニ之ニ伴フテ一時ニ貧困ニ陥ル者ヲ生セシ結果ハ遂ニ一般ノ風俗ヲ害スルニ至レリ即チ投機者流ハ此際ニ於テハ株券買賣ヲ以テ空相場ヲ弄シ政治家ハ其地位ヲ利用シテ爲メニスルトコロアリシヲ以テ一時ハ風紀ノ廢頽民俗ノ腐敗ヲ極メタリ茲ニ於テカ銀行ノ破産スルモノ續々トシテ相繼キ一時ハ全ク諸種ノ企業ヲ爲ス者無キニ至レリ

然トモ天然ノ富源ニ富メル當國ノ如キニ於テハ假令ヒ其恐慌ハ永ク數年ニ涉リ且ツ其餘弊ハ廣ク社界萬般ノ上ニ及ホヒシニモ拘ハラズ磅礴タル進歩ハ一時遲滯セシニ過キスシテ全ク其歩ヲ

止ムルニハ至ラサキ見ヨ恐慌ノ際ニ在リテモ其人口ハ益増加シ殖民ハ新タニ成リレ隨ツテ土地ノ開墾ハ頻リニ其區ヲ擴メタリ就中當國ニ在リテ最モ殷富ノ地タル二方面ノ開發モ亦此際ニ爲サレタリ即チ國ノ東北部ナル「ミツシヨン」地方及國ノ西部即チ「コロラド」及「チグロ」兩河ノ發源地々方ノ開發之レナリ此等地方ハ地味豐饒ニシテ大氣純良且ツ其氣候ハ四季ノ變化ヲ爲スカ故ニ歐洲人ノ殖民ニ適當シ而モ其廣袤ハ能ク幾千萬人ノ殖民ヲ容ル、ニ足ルノ地積ナリ

サレハ歐洲諸國ヨリノ殖民ハ年々相續テ盛ニ此國ニ來リ農ニ工ニ將商業ニ各其固有ノ技能ヲ齎シ來リテ此國ヲ賑ハスニ至リ隨ツテ當國經濟事情ハ漸次回復シテ全ク前日ノ觀ヲ改メ新事業ハ若實ニ其歩ヲ進メテ今ヤ農工商業牧畜運輸等ノ諸業ハ堅固ナル基礎ノ上ニ立チテ著々トシテ此國ノ繁榮ヲ助ケ巧ミナル行政首長ハ諸種ノ進歩事業ヲ獎勵シテ其勢恰モ旭ノ昇ルカ如シ而コノ堅固ナル繁榮トコノ自然ノ開發ハ僅カニ二十年已前ヨリ始マリ而今日ノ美ヲ爲スニ至レリト云フニ至リテハ豈其長足ノ進歩ニ一響嘆ヲ發スルヲ禁スヘケンヤ以下章ヲ分チテ細説スルトコロアルヘシ

第二、商業實況 附リ關稅率

南米諸國ハ新開地ナルヲ以テ專ラ農産物ヲ輸出シテ製造品ヲ輸入シ有無相通スルヲ以テ其商業ノ主眼ト爲ス伯亞爲三國ノ外國貿易ヲ見ルニ何レモ此ノ原則ニ準據セサルハ無シ譬ヘハ伯國ニ於テハ專ラ珈琲護謨等ヲ以テ重ナル輸出品ト爲シ亞島兩國ハ家畜獸肉穀物ヲ輸出シテ工業品ヲ輸入スルカ如ク而シテ其國ノ面積ノ廣濶ナルニ比スレハ其貿易尙ホ少額ナルカ如キ感アリト雖モ之ヲ人口ノ割合ニ比スレハ實ニ等クヘキ多額ニ上レリ伯國ノ面積ハ我國ノ二十倍ニシテ其人口凡ソ千四百萬人而其貿易ハ凡ソ六億「ミルレーズ」ト假定スルモ一人ノ割合四十二「ミル」強ニシテ凡ソ我十七

圓ニ當ル亞國ハ我國ノ七倍ニシテ人口僅カニ五百萬人其貿易高ハ凡ソ三億「ペソ」ナレハ一人前六十「ペソ」即チ凡ソ我カ五十七八圓ニ當リ島國ノ如キハ其面積凡ソ我國ノ半ニ過キサル小國ニテ人口百萬人其貿易ハ五千萬「ペソ」同國ノ「二」ハ金貨ニシテ北米壹弗ニ相當スルヲ以テ一人前ニ割當レハ實ニ百圓以上ノ取引ヲ爲シ本邦ニ於テハ烏爾圭共和國ノ有無サヘ知ラサル國カ本邦ノ人民ヨリ十倍ノ貿易ヲ爲スコトハ實ニ想像外ナリト謂ハサルヲ得ス

伯國ニ於テハ常ニ關稅ヲ增加シ加之爲換相場不定ニシテ一日間ニ一割ノ昇降アルカ如キ有様ナルト珈琲產出ノ豊凶其相場ノ變動甚シキ爲メ近年貿易萎靡シ輸入貿易ノ如キハ却テ退縮ノ姿ヲ現ハシ爲メニ稅率増加ハ關稅徵收額ヲ減スルノ傾向アルニ至レリ

亞國モ數年前ニハ外資輸入過度ノ結果一時ハ大恐慌ヲ惹起シ市場擾亂セラレタルコトナキニシモ非スト雖モ爾來著々トシテ進歩シ其取引ノ活潑ナル南米無比ノ國ト言ハサルヲ得ス

前述ノ如ク輸出品ハ專ラ家畜獸肉獸皮穀物ヲ以テ主要ナルモノト爲ス而シテ運輸ノ便益ハ深ク内地ニ入ル數條ノ大河ト一萬五千基米突ノ鐵道ニ依テ開カレ加之海陸接續ノ設備ハ總論ニ於テ述ヘタルカ如ク十分ニシテ大ニ貿易ヲシテ容易ナラシム

小官ノ實見セル羊毛獸皮取引所、凍肉製造所、如キハ最モ完備シタルモノト云ハサルヲ得ス、甲「ア」ニ「サイレス」市外大船ヲ横付ニシ得ヘキ鐵道線ヲ場内ニ引入レタルトコロニ建設セラレ實ニ廣大ナル場所ナリ是レハ決シテ「リバプール」棉花取引所ノ如ク投機的取引ヲ許サスシテ實際賣買人ノ便利ヲ計リタルモノナリ内地ノ農家ハ其所産羊毛獸皮ヲ輸送シテ毎日此場ニ集メ其種類ト持主ニヨリテ之ヲ「バラ」ニテ各所ニ積ミ輸出商ハ茲ニ來ツテ之ヲ買入レ何レモ其場内ノ後部ヘ荷造所ヲ設ケ之ヲ直チニ輸出スル仕掛ニシテ通常毎日ノ在高千二百乃至千三百萬基ニシテ一ケ年ノ

取引高ハ壹億萬基以上ニ達スト云フ、此取引所ハ商業會議所ノ直轄ニシテ株式組織ナリ其取引額ノ百分ノ三ノ手数料ヲ徴收ス、其取引場ノ内ニ見本室ヲ設ケ羊毛、獸皮ノ品位、價格ヲ付シテ賣買者ノ便利ニ供シ又毎日其取引額及其相場表ヲ發刊ス

羊毛ノ相場ハ客歲ニ比シテ非常ノ下落ヲ來タシ本年ハ稍ヤ不活潑ナリトノ趣ナレトモ實見シタルトコロニテハ更ニ其衰況ヲ見サルカ如シ羊毛ノ相場ハ十基ニテ立チ其種類ト品位ニヨリ差違アレトモ概シテ牡羊毛四弗三十仙乃至五弗六十仙牝羊毛同三弗三十仙乃至四弗十仙牛皮ノ相場ハ大小品位ニヨリ非常ノ差違アリ十基ニ付五弗二十仙乃至七弗九十仙ノ如キハ上等トシ鹽漬皮ノ如キハ百基ニ付金貨十四弗五十仙乃至十九弗其他駝鳥ノ毛、生牛等モ此取引場ニテ相場ヲ立ツルコトニナリ居レリ小麥取引所モ河ニ臨ミ頗ル運搬ニ便ナル處ニ設ケラレ毎日内地ヨリ來ル商品ノ見本及賣物ノ幾分ヲ茲ニ蒐集シテ大取引ノ便ニ供ス、凍肉製造所ハ各地ニ設ケラレアル趣ナルモ小官ノ實見セルハ市外ニ在リテ河ト鐵道ニ沿ヒタル處ニシテ牛羊ヲ内地ニテ購入シ毎日茲ニテ之ヲ撲殺シ牛ハ之ヲ數片ニ分チ羊ハ全體ヲ氷室ニテ全ク石ノ如ク氷結セシメテ之ヲ外國ヘ輸出スルモノニシテ數百ノ職工ヲ使用シ其規模ノ大ナル一驚ヲ喫セサルヲ得ス、試ニ該製造所ニテ職工ノ賃銀ヲ調査セシニ蒸氣機械方日ニ十弗屠牛者六弗毛皮剝取人五弗ニシテ最下級ノ者ニテモ日ニ四弗以下ノ給料ヲ受クル者無キ趣キナリ

此國ニテ取引上便益ナルハ金貨取引ト紙幣取引ト兩様ニ契約ヲ爲スコトニシテ外國輸入品ハ大概金貨賣買約定ヲナスコト危險少ナキヲ以テ大概ハ此法ヲ採ルコト、ナシ内地ノ卸賣小賣ハ紙幣ニテ取引ヲ爲ス、亞國ニハ昔時低價ヲ以テ投機的ニ土地ヲ購入シタル者若クハ國有地ヲ開拓シ耕耘又ハ牧畜業ヲ爲シ巨萬ノ財産ヲ作りタル豪家頗ル多シ、開クトコロニ依レハ外國貿易ハ大概英、獨、米、佛

人ノ手ニ在リテ亞國人ハ仲買ト代言業ニ從事スル趣ナレトモ一般ニ華美ヲ裝ヒ歐洲ノ流行新規ナル物品ヲ嗜好スル習慣ナレハ財ヲ散シテ惜ムコトナク其衣食住ニ資澤ヲ極ムルハ蓋シ新開國ノ免カレサルトコロナルヘシ隨ツテ歐洲ノ新規ナル物品ハ續々輸入セラレ綿、毛、絹、布、器具、雜品總テノ商品ヲ使用スルハ歐洲諸都就中巴里ニモ劣ルコトナカルヘシ故ニ輸入者就中英、獨、米、商ハ互ニ競争シテ輸入販賣ニ從事セルヲ以テ關稅ノ高貴ナルニモ係ハラス市價ハ一般ニ伯國ヨリ低キカ如シ今試ミニ絹織物及衣食裝飾品ノ輸入ヲ調査スルニ客歲一八九九年ノ總額ハ二百三十七萬五千八百七十三弗毛織物類八百二十五萬二千〇八十三弗綿織物類千八百三十一萬九千〇三弗其他麻、帽子、綴糸等ヲ合算スレハ此織物即チ男女ノ衣服及裝飾ニ供スル品物ノミニテ三千九百五十四萬五千六百萬弗余ヲ消費スル趣ナリ

總テ亞國ハ北米ノ如ク起業心ニ富ミ其取引ノ風非常ニ大仕掛ニシテ譬ヘハ「メノサイレス」市内ニ販賣スル牛乳「バタ」ノ如キハ二十萬弗ノ資本ヲ以テ「トラスト」前一手販賣會社カ設立サルレハ又「メ乙」ハ三十萬圓ヲ以テ之レニ競争シ今ヤ三會社アリテ市内各區ニ其賣捌所ヲ設ケ大々的種々ノ廣告ヲ爲シテ顧客ヲ引カントスルカ如キ有様ナリ之レカ爲メ失敗ニ歸スル者ナキヲ免カレサルモ又忽チ巨額ノ富ヲ爲ス者無キニアラスシテ特リ利益ヲ感スルハ消費者ノミナリトス

兼テ亞國ニ日本品ノ需要多キコトヲ聞及ヒタルカ今回其實況ヲ目撃シテ一驚ヲ來セリ我國ニテ日本橋通リトモ稱スヘキ最モ繁華ナル「フロリダ」町ニハ「大日本」ト和洋兩語ニテ商號ヲ掲ケタル雜貨店アリ此店ハ數手前ヨリ開キタルモノニテ我國ノ雜貨ハ總テ此店ニ羅列セラレ我カ醬油、酒、迄モ備ハリテ主人ハ時々日本ニ航シテ仕入ヲ爲シ頗ル美術ヲ好ム趣ニテ象牙彫刻物等隨分上等品ヲ有セリ併シ何國モ同様餘リ高價ノ品ハ販路狹少ナリトノ趣ナレトモ市中目拔キノトコロニ開店シ居レル

チ以テ家賃ノミニテモ一ヶ年壹萬弗若クハ壹萬五六千弗ハ仕拂ハサルヲ得サルヲ以テ其取引額ノ大ナル推知シ得ヘシ其他團扇絹手巾及我カ甲斐絹織ヲ以テ婦人ノ上衣ヲ製シタルモノ羽二重ノ形染等ハ所々到ルトコロニ散見セサルナシ

爰ニ又一昨年頃ヨリ日本品直輸卸賣會社ノ設立スルアリ主人ハ伊國人ニシテ曾テ北米ヨリ日本絹布等ヲ輸入シ試賣ヲ爲シタルニ其結果頗ル良好ナリシカ爲メ本邦ニ航シ在橫濱及神戸等ノ外國會社ト結托シテ商品仕入レノ道ヲ開キ今ヤ大資本ヲ以テ著々我物品ノ販路擴張ニ盡力シ絹布類ハ勿論大取引ノ品ヲ倉庫ニ備ヘ見本ヲ以テ小賣商ニ販賣セリ本人ノ言フトコロニ據レハ樟腦ハ一時大ニ見込アリシカ臺灣ニ於テ或ル外國商社ニ專賣權ヲ引受ケシメタルヲ以テ相場昇騰シテ販路爲メニ杜絶シ輸入ヲ繼續セサルハ遺憾ナリ云々近時彼ハ我カ天然炭酸水ヲ輸入シテ各旅館ニ配布シ各新聞ヘノ廣告ハ勿論毎夜紳士貴女ノ涼ヲ追ヒ公衆ノ散步運動ニ最モ適當ナル場所ニ於テ一大幻燈ヲ備ヘ之レニ日本ノ風景ヲ映シテ日本ヲ紹介スルト共ニ炭酸水ノ廣告ヲ爲シ他ノ「アボリナリ」水等ニ競争ヲ試ミツ、アリ、開クトコロニ依レハ四「ダース」入一箱本邦ヨリノ運賃關稅等ノ費用ヲ合算シテ元價十六弗ニ當ル趣ニテ之ヲ二十弗ニ販賣シツ、アル趣ナレハ其利益ノ多カラサルニモ係ハラス如斯多費ヲ廣告ニ費シ販路擴張ヲ爭フ事實ニ徴シテモ其貿易ノ活潑ナルヲ想像シ得ラルヘシ

亞國稅關ノ表ニハ明記ナキモ當業者ノ云フトコロ及實地目撃ノ狀況ニ依テ概算スルニ亞國ヘ輸入セル我物品ハ毎年已ニ五十萬弗以上ニ昇ルヘシ然レトモ貿易ハ片輪ナルヘカラス宜シク交換ノ道ナカルヘカラス因テ案スルニ若シ羊毛ニシテ濠洲産ヨリ其質劣等ナルモ割合ニ廉價ニシテ之ヲ輸入スルヲ得ハ是亦本邦ヨリ亞國ニ仰クモ可ナルヘシ就中當業者ノ注意ヲ惹起シ度キハ馬匹ナリ其詳細ハ次項農業ノ部ニ記載セル如ク全國良馬ヲ産スルコト多ク小官ノ或ル牧畜場ニテ實見セルト

コロニ據ルモ毎年英國産及亞利比亞產種馬ヲ輸入シテ若々馬種改良ノ歩ヲ進メ牧場ニ生レタル純粹亞利比亞馬ニシテ一頭僅カニ千弗騎兵用馬ノ如キ雜種ニシテ最モ山野跋涉ニ適スル者三十弗ヨリ五十弗ニシテ購入スルヲ得ヘシ過般英國陸軍省ニ於テハ濠洲馬ノ南阿戰地ニ不適當ナルヲ以テ軍馬購入委員ヲ當國ニ派シ騎兵用馬二萬頭ヲ買入レ之ヲ「トランスバール」ヘ回送セリ開クトコロニ依レハ内地ヨリ「ベノザイレス」府ヘ集合シ最モ嚴正ナル試驗ノ末撰擇シタル馬匹代價ハ三磅乃至七磅ニシテ平均喜望峰「ケーアタウン」市渡二、十磅ニ當レリト云フ是レ我當局者ノ一考ヲ煩ハスノ價値アル問題ナリトス

要スルニ我當業者ハ曠ヲ墨西其以南ニ閉テ南米ヲ半開國ノ如ク想像シテ更ニ貿易擴張ニ意ヲ用ヒサルハ抑モ如何ナル意ナルヤヲ知ルニ苦ム時ニハ商況ヲ領事館ニ問合ス者アリ又ハ商品見本ヲ農商務省ヲ經由シテ回送シ來レル者アルモ儲テ偶マ之ヲ買ハント欲シテ注文スル者アレハ其額ノ多カラサルカ爲メカ又ハ遠隔ナルヲ以テ回送ノ面倒ナルカ爲メカ更ニ其注文ニ應セサルノミナラス諾否ノ回答タニ爲ササルカ如キ閑漫至極ナル商人ニ乏シカラス其注文主ニ對シ領事館ヲシテ汗顏ニ堪ヘサジシムルコト問々有之我商業家ニシテ南米ノ商況ヲ視察スルノ傍テ數百圓ノ雜貨ヲ携帶シ來リタル者一人アリシノミニテ其他未ダ確實ノ見込ヲ以テ南米ニ渡航セントスル者アルヲ聞カス然レトモ英獨米ノ商社ノ仲間入ヲ爲シ大資本ヲ以テ之レト競争セントスルカ如キ大計畫ヲ有スル者ノ渡來ハ到底望ムヘカヲサルカ如シ今ヤ前記ノ如ク我商品ハ既ニ外國人ノ紹介ヲ以テ南米ニ販路ヲ擴張シツツアル幸運ニ際セリ思フニ我商買ノ直輸ノ爲メニ渡來シテ失敗ヲ蒙リ我物品ノ不評判ヲ來サンヨリ寧ロ外國人ノ手ニテ我貿易ノ販路ヲ確實ニ擴ムル方輸出全體ヨリ見レハ大賀スヘキコトナカラン歟

夫レ如斯南米トノ通商ハ開始セラレ若々其歩ヲ進メツ、アルニ際シ大ニ改善ヲ加フルヲ要スルモノハ運輸ノ便ナリ

抑モ本邦ヨリ貨物ヲ太平洋沿岸南米諸國ヘ輸送セントスルニ當リ直航船積ヲ承諾スルハ在本邦内外航船會社中獨リ北獨逸ロイド社アルノミ、其他ノ英佛及我郵船會社ハ其船舶到着地迄ノ運送ヲ承諾スルニ過キサカカ故ニ之ヲ南米諸國ニ送ラントスルニハ其地ニ荷物差繼人ヲ置カサルヘカラス、是レ頗ル不便ニシテ輸送ノ遲延ト取引ノ不便ヲ來スコト少シトセス、ロイド會社ハ或ハ「トリエヌト」ニ或ハ「ブレイメン」ニ於テ積替ヲ爲シテ南米行直送船積證書(Through bill of lading)ヲ發スト雖モ其航行僅カニ月一回位ニ過キササルヲ以テ其間多クノ時日ヲ費ササルヲ得ス、故ニ日本郵船會社ニシテ在馬耳塞トランスポール「マリチーム」(La Cie "Transport Maritime)ト聯絡ヲ通シ南米ヘノ直送ヲ計リヌランニハ其運賃ト時間ヲ輕減シテ通商上便利ヲ與フルトコロナシトセス、此會社ハ南米諸港ヘ毎月四回以上ノ定期航海ヲ爲スモノナリ

又日本郵船會社船カ驪航ノ途次馬耳塞ヘ寄港スルコトトシ東洋行南米ノ貨物ヲ運搬シテ我國ヘノ直輸入ヲ計レハ尙一層ノ便益ヲラン、此點ニ關シテハ大ニ當業者ノ注意ヲ喚起スルヲ要スルコトナリト思考ス

客歲ニ於ケル亞國ノ外國貿易概況ハ凡ソ左ノ如クニシテ諸國トノ通商ノ割合ヲ推知セラルヘシ

千八百九十九年ニ於ケル亞爾然丁ノ外國貿易ハ之ヲ前年度(一八九八年)ニ比シテ輸出入共好況ヲ示シ殊ニ輸出額ニ於テ著シク増加シタルヲ見ル

今試ミニ該兩年度ノ輸出入價格ヲ比較スレハ如左

輸 入

千八百九十九年

一一六、八五〇、六七二「ペソス」

千八百九十八年

一〇七、四二八、九〇〇「ペソス」

內

有 稅 品 一〇二、〇八〇、七三四「ペソス」

九三、九八八、五四五「ペソス」

無 稅 品 一四、七六九、九三三「ペソス」

一三、四四〇、三五五「ペソス」

尤モ右ノ中ニハ金銀貨幣額ヲ包含スルコト左ノ如シ

二、三七一、七七七「ペソス」 七、二九八、九〇一「ペソス」

輸 出

千八百九十九年

一八四、九一七、五三二「ペソス」

千八百九十八年

一三三、八二九、四五八「ペソス」

內

有 稅 品 一〇〇、八六八、七二三「ペソス」

七一、四七二、六四七「ペソス」

無 稅 品 八四、〇四九、一〇八「ペソス」

六二、三五六、八一「ペソス」

尤モ右ノ内ニハ金銀貨幣額ヲ包含スルコト左ノ如シ

二、三二一、五七五「ペソス」 一、五七二、七七二「ペソス」

斯ク如ク千八百九十九年ノ亞國輸出貿易前年度ニ比シテ増加ヲ示シタル所以ハ主トシテ家畜類及其生産品ノ輸出額ヲ増シタルニ起因スルモノニシテ即チ該年度同輸出總額ハ一一五、五四九、九〇六「ペソス」ニ上リ、之レチ千八百九十八年度ノ分ニ比スレハ實ニ二八、一六五、二八一「ペソス」ノ増加ヲ呈スルヲ見ル又農産物ノ輸出ニ於テモ著シク其額ヲ増シ即チ前年ニ比シテ二二、四六三、〇七三「ペソス」ノ

増加ヲ顯ハシタル如キモ輸出貿易ノ好景況ヲ示シタル原因ノ一ナリトス
 今亞爾然丁國カ如何ナル各國ト貿易上最モ關係ヲ有スルヤノ一斑ヲ示サンカ爲メ前陳兩年度ノ貿易ヲ國籍ニヨリテ區別スレハ如左

國名	千八百九十九年		千八百九十八年	
	輸入「ペソ」	輸出「ペソ」	輸入「ペソ」	輸出「ペソ」
英 國	四三、六七一、四二一	二一、七二一、五九一	三九、〇二二、六〇〇	一九、二〇五、三六六
北米合衆國	一五、四六六、八四六	七、六六七、五二三	一一、二二九、〇七五	五、八七四、二九五
伊 太 利	一三、七八〇、〇七二	四、九二六、六二二	一三、六九五、二四一	五、二五六、〇五四
獨 逸	一二、九七九、九三七	二九、四三三、六六三	一二、五七一、一一六	二〇、二八六、三三八
佛 國	一〇、九七九、六九〇	四一、四四六、七四七	一〇、五九六、七二五	二九、九八一、〇五六
白 耳 義	九、四一〇、四七九	二四、四七八、三七〇	九、四四四、九八一	一三、九四九、七五一
伯刺西爾	四、八〇六、一一六	七、〇四一、六六八	五、〇二二、一一五	七、九一六、三〇一
西 班 牙	三、一九七、八八二	一、七六五、三九一	三、三一五、四七〇	三、八七、九九八
「ブラジアイ」	一、三七一、六四九	一七七、九七四	一、七五七、四三九	一四四、一〇八
「ウルクアイ」	五〇六、九六七	三、四八一、三四八	四七〇、九〇一	三、六八三、二七五
和 蘭	一四三、〇五六	一、四八一、五二六	一〇九、八八一	三三二、二三二
智 利	一四二、三〇九	六五九、九二四	八二、七七二	一、三五四、四九四
葡 萄 牙	九八、〇〇三	七二、一八四	七四、九八四	一一、五九七
「ポリビヤ」	七八、三八五	三三二、一二九	五七、二〇八	四〇八、八一三

品目	千八百九十九年		千八百九十八年	
	輸入	輸出	輸入	輸出
「アンチーニ」	四四、〇九八	二六五、九三九	二七七、四九	一六二、三九七
其他諸國	一七三、七一六	一一、四二一、五六七	七〇、七四九	七、一〇〇、一〇〇
合 計	一一六、八五〇、六七一	一五六、三七四、一五六	一〇七、四二八、九〇〇	一二三、八九〇、四一〇
買入委託	二八、五四三、三七五	九、九三九、〇四八
總 計	一一六、八五〇、六七一	一八四、九一七、五三一	一〇七、四二八、九〇〇	一三三、八二九、四五八

關稅 亞國ノ關稅ハ決シテ輕少ト云フヲ得サレトモ伯國ニ比スレハ甚々重シトセス、而シテ此國ハ總テ金貨ノ割合ヲ以テ納稅セシムル規定ナレトモ金紙ノ差伯國ノ如ク甚シカラス金貨ノ一弗ハ尙ホ紙幣ノ二弗三十一二錢ニシテ相場ノ變動極メテ少ナケレハ輸入貿易ヲ減縮セシムルカ如キ現象ヲ見ス、蓋シ稅率中重量ト從價トアリ從價ノ分ニ對シテハ稅關ハ商品仕入書ニ據ラス別ニ一定ノ鑑定價格ヲ附シテ徵稅スル趣ナレハ割合ニ高貴ナリト云フ、左ニ同國輸出入稅率表ヲ掲ケテ以テ參考ニ供スルコトトセリ

一、亞爾然丁國關稅率
 甲、輸 入

品目	輸入稅率	
	無稅	百分ノ二、五
動物 (但生キタル者)	無稅	百分ノ二、五
兔皮	無稅	百分ノ二、五
臘腸海綿、鯨、蛙	無稅	百分ノ二、五

蜂蜜
 豚脂
 「バター」
 乾酪、鹽豚
 肉類
 臘乾
 鱈其他
 魚類罐詰

一基瓦ニ付〇、〇三「センチタボス」
 同 〇、〇八
 同 〇、〇一
 同 〇、二〇
 同 〇、二〇及〇、三〇
 同 〇、二五
 一噸ニ付〇、二〇及〇、六〇及〇、四〇
 同 三〇ヨリ七五〇ニ至ル

(二) 植物類

(イ) 食用品

生菓、芭蕉實、橙、玉蜀黍、麥子
 麥粉
 「カカオ」
 栗子
 大麥
 糖菓
 胡桃
 「ココ」
 橄欖子、榛子、無花果

無稅
 同
 百分ノ一〇
 一基瓦ニ付〇、〇〇五及〇、〇二五
 同 〇、〇〇七五及〇、〇二五
 同 〇、〇二及〇、二五
 同 〇、〇三
 同 〇、〇三及百分ノ一〇
 同 〇、〇三及〇、〇五

食用捏粉、總テノ粉類 (但小麥粉ヲ除)

乾菓、乾葡萄

一基瓦ニ付〇、〇四及〇、〇五及百分ノ二五
同 〇、〇五

杏實

同 〇、〇五及〇、一〇

海棠子

同 〇、〇六及〇、一〇

素麵

同 〇、〇七

梅子、澱粉

同 〇、〇八

精製砂糖

同 〇、〇九

「ビスケット」

同 〇、一五

罐詰菓實

同 〇、一五及〇、二七

「シヨコラ」

同 〇、三〇

舍利別

十二噸ニ付一、八〇

「マニオン」粉

一噸ニ付五

米

壹噸ニ付二〇

乾シタル野菜、及罐詰野菜

同 一〇、二〇〇及百分ノ二五

(ロ) 煙草類

諸種ノ葉煙草及刻煙草

一基瓦ニ付〇、一二及〇、二二

Tabac Payé.

〇、四〇

諸國ヨリ産スル卷煙草

〇、六〇及〇、七五

「ハバナ」産葉煙草及「Picadun」

〇、七〇

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情

紙巻烟艸

「ハバナ」巻烟艸

(ハ) 他ノ植物類

植木

葎艸 (Houblon.)

無税

百分ノ二、五

「サフラン」

百分ノ二

麥芽 (Malt.)

百分ノ二〇

諸種ノ種子「ヨカ」「シメズ」「ペルカ」護謄

百分ノ二五

葛苔

一基〇、〇二五及〇、〇三及百分ノ二五

香料

同 〇、〇三及〇、〇二及百分ノ二五

肉桂

同 〇、〇五及百分ノ二五

茶

同 〇、二〇

「マテ」茶

一噸ニ付一五ヨリ四〇迄

珈琲

同 三〇

(三) 飲用品

(イ) 酒

樽詰ベルモット

「リットル」ニ付〇、一五

樽詰上製酒

同 〇、二五

樽詰ベルモット

一打ニ付 一、九二

三鞭酒、發泡酒「シエリ」「オポルト」

一打ニ付 三

「ポルドー」酒其他ノ樽詰酒

同 三

樽詰並酒

「エクトリットル」ニ付八乃至二二

(ロ) 酒精并「リットル」酒

釀水、工業用「アルコール」

百分ノ二五

樽詰酒精

「リットル」ニ付〇、〇六及〇、二八

樽詰林檎酒

同 〇、一〇

甘蔗製酒精

同 〇、二〇

杜松子酒 (Genièvre au dame Jeune.)

同 〇、三三

[Rhum, Cognac, Anis.

同 〇、二八

「アンセント」及樽詰「ビッテル」

同 〇、二九

「ウスキー」

同 〇、三〇

「瓦斯水」

同 〇、四〇

「シンシン」麥酒

同 〇、五五

樽詰麥酒

一打ニ付一、四四

同 林檎酒

同 一、八〇

同 酒精

同 一、二〇及三、〇〇及三、九五

同 杜松子酒 (Genièvre.)

同 三、〇〇

同 「コニャック」

同 三、二四

同 「ウキスキー」 同 三、六〇
 同 Rhum ; Cognac ; Anis ; Chartreuse. 同 三、九六
 同 「アンサン」 同 四、〇八

(四) 織物類

(イ) 絹

絹糸 百分ノ一〇及百分ノ二五
 絹綿交織物 同
 毛絹綿交織物 百分ノ二五及百分ノ四〇
 絹小巾物(Ruband)絹製紐、絹綿製紐「マンテール」絹網布、純絹織物、絹綿糸織物、毛絹織物、編物、絹手巾、絹綿手巾、
 靴下 百分ノ四五
 「シャツ」襟飾、手袋、猿股、絹張傘子、合絹交織、
 其他記載セサル絹製品 百分ノ二五、百分ノ四〇、百分ノ五〇
 絹製帽子 一打ニ付二四
 (ロ) 毛織物類
 毛織物 百分ノ五及百分ノ二五
 紐、毛氈、毛布、精製羊毛、 同
 玉突き用毛布、毛糸編物、毛織物、毛綿交織物、其他ノ毛織物 同上
 靴下 百分ノ四五

猿股「シャツ」手袋、毛紗、毛織着物 百分ノ五〇
 其他記載ナキ織物 百分ノ二五及、百分ノ五〇
 毛頭巾 每一打四、二〇及四、八〇
 帽子用毛氈 同 六、及七、二〇
 毛氈帽子 百分ノ一二及百分ノ二五

(ハ) 綿織物類

「ラミー」(Coton en Ramies)紡績綿「マツチ」製造用木綿 百分ノ二、五
 袋及帖製造用綿布 百分ノ五
 「ランブ」并ニ蠟燭ノ心 百分ノ一五及二五
 生木綿織物類 百分ノ二〇
 白木綿織物類、色付木綿織物類、綿紗、綿布、枕ノ外被、木綿手巾、
 木綿編物、木綿紐類「マンテール」帶紐、 百分ノ二五
 袋 百分ノ二五及四〇
 靴下 百分ノ四五
 手袋「ゴルセ」シャツ、男用及女用長「シャツ」猿股襟飾 百分ノ五〇
 其他記載ナキ諸木綿類 百分ノ二五及五〇
 (ニ) 諸種ノ織物類(麻糸并ニ織物)
 Serpillere. 百分ノ四
 收穫用綱、紡績麻糸、棕櫚并ニ亞麻糸 百分ノ五

紡績標桐并ニ亞麻	百分ノ一〇
麻屑燈心艸機織用索繩彈機索繩其他ノ繩類紐(Cordes) Sautelles	百分ノ二五
Resamit 船舶用帆布天幕手巾麻布枕被麻綿製手巾細網リ	
ユハン「タンテール」純麻ノ織物麻木綿混合織物其他記載セ	百分ノ二五及四〇
サル諸種ノ大麻ノ織物	
靴用織物	百分ノ二五、四〇及五〇
流行物麻及大麻混成ノ諸織物及其他ノ織料ヲ以テ製シタル織物	
麻製靴下其他ノ織物ヲ以テ製シタル靴下	百分ノ四五
不浸潤性麻ノ織物其他ノ記載セサル織物	
麻製「シャツ」長「シャツ」諸種ノ猿股半靴下麻製手袋婦人用帽子并ニ「ボンネット」藁帽子及諸種ノ帽子	百分ノ五六
粗布製袋	
樹脂塗袋	一基瓦ニ付〇、〇三 〇、〇三及百分ノ二五
「シャツ」ニ付帶スヘキ襟 <small>襟</small>	
粗製石腦油 Valvoline.	無稅
油類及諸種ノ精分安息香油	
(五) 重油、礦油、揮發油	無稅及百分ノ二五

「パルム」油「ココ」油	一基瓦ニ付〇、〇四
胡麻油、甘藍種油、綿種油	同 〇、一〇
菜種油、麻種油	同 同上
ナリ「ブ」油	一噸ニ付一〇〇
(六) 化學製品并藥品	
肉類保存用ノ膠(セラチーヌ)	百分ノ二、五
炭酸曹達、硝酸剝篤、亞斯硝酸曹達、硅酸曹達、樹脂(レシイヌ)、硼砂	百分ノ五
炭酸鹽、無水安母尼亞、硫酸鹽、純粹醋酸、稀簿醋酸、硼酸、拘櫛酸	百分ノ二五
「フェニール」酸、弗化水素酸、抱水格魯兒酸、硝酸、硫酸、酒石酸、其他ノ酸類、樹脂(テレバンチーヌ)、明礬、樹脂、安母尼亞、水、砒石、アン	
モニヤ「ヨリ」製セル藥品、重炭酸曹達、格魯兒石、灰、硫化亞的兒	百分ノ二五及四〇
剝篤、亞斯、硫酸銅、硫酸鐵、磁硫酸、硫酸、キニ「ネ」過酸化滿奄沃	
度加里、燐「グル」コ「ズ」 <small>グ</small> 「リセリン」 <small>デ</small> 「クストリーヌ」 <small>セラチーヌ</small> 「糊」 <small>コー</small> 「ル」 <small>エ</small> 「ラスナック」 <small>ヴァセリン</small> 、 <small>ゴム</small> 「普通石鹼、黑鉛、次	百分ノ五及二五
亞硫酸曹達塊、藥草調合藥其他化學用又ハ藥劑用諸品寫真用板	
硫酸曹達	百分ノ二五及四〇
硼酸曹達	百分ノ五〇
花火用、火箭、綿火藥、香水、入石鹼	

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情

精鹽 一基ニ付〇、〇一及〇、〇二
 醋 一「リットル」ニ付〇、〇一五
 硬脂 一基瓦ニ付〇、〇八
 硬脂製蠟燭 同 〇、二〇
 「パラフィン」蠟燭、蠟燭、獸脂製蠟燭 同 〇、一〇及百分ノ二五
 海鹽 同 〇、二〇
 蠟「マツチ」 同 〇、四〇
 木製「マツチ」 同 〇、八〇

(七) 染料類

藍草、普魯西青、漆、靴墨、粉顏料、調合顏料、印刷用「インキ」、石版畫用「インキ」 百分ノ二五

(八) 木類及山林生產物

樽板 無稅
 塞子木 百分ノ五及二五
 帽子用籐蘆 百分ノ五及二五及五〇
 板類 百分ノ一〇
 車類 百分ノ一〇及五〇
 櫛板、松板 百分ノ一五

「カナバ」ノ板及葉、胡桃樹ノ板及葉、櫛ノ葉、硬木天然木材、樽種、木製箱、并ニ行李、藥器用材、杖、工作「シタル」木材、柏、其他記載セサル木材 百分ノ二五

鐵道列車

家具

(九) 紙及紙製品

(イ) 原料

製紙原料 百分ノ二、五
 紙製造用ノ番纒 百分ノ五
 硫酸礬土 同

(ロ) 紙及厚紙

厚紙、骨牌用紙、包物用紙、壁紙、紙卷、煙草用紙、絹紙、光澤紙、其他諸用紙 百分ノ二五
 書類用紙 一基瓦ニ付〇、〇三
 新聞用紙 一噸ニ付三〇

(ハ) 製作品

書籍并印刷物、番帖、諸帳簿類、樂譜、銅版畫、石版畫、地圖、粗製厚紙、其他諸種ノ紙製作物、遊戲用骨牌 百分ノ二五

(十) 革及革製品

紙入	百分ノ二五
精製毛革其他ノ革製品	二、四〇及百分ノ五〇
革製「カバン」及革製袋	百分ノ二五及五〇
手袋靴ノ裏革	百分ノ四〇
熟皮即チ	百分ノ四〇
鞣皮山羊皮羊皮野牛皮塗リ皮其他ノ熟皮	百分ノ四〇
馬具鞍諸種ノ靴類	百分ノ五〇
(十一) 鐵及鐵製品	
(イ) 原料	
鐵鐵、帶鐵、鐵條、電氣鐵條、種鐵	百分ノ五及二五 (原稿不明)
鐵鋼、鐵梁、電鍍鐵、鑄鐵圓柱、雨傘及日傘骨、鋼製車輪及車軸諸	百分ノ二五
車ノ發條	一噸ニ付三〇及百分ノ三五
釘類	百分ノ四〇
螺子	百分ノ四〇
(ロ) 器械及耕耘器具	
起動器付キ又ハ起動器無シノ立燈器械、拾集器械、收穫器械、	無稅
根拔器械	無稅
鋤、鋤及碎土犁、耕種器械、其他農業用器械	百分ノ五
大鎌、重鋤	百分ノ二五

(ハ) 其他ノ鐵及鋼製器具	
鐵製貯水器、運搬蒸溜機關	無稅
「ダイナモ」繩物器械、毛壓搾器械	百分ノ五
鋸、起動機、機關掛替道具、諸種ノ機關	五、一〇及百分ノ二五
電燈器械、針	百分ノ五及二五
砂糖製造用器械	百分ノ一〇
印刷器械、葡萄壓搾器械、鑄電鍍鐵條、大鐵索、鎖、管、鐵道器械、電	百分ノ一〇及二五
「ポンプ」家財道具、諸及物、鋼鐵盤、鐵馬、鞍馬具、全休、諸車輪及諸	百分ノ一〇及二五
車軸、金屬網及金屬、ベン先キ、諸種ノ印刷器械 Machines a Partie.	百分ノ一〇及二五
自轉車	百分ノ四〇
鑄鐵彈藥車	百分ノ四〇
武器及其附屬品、鐵製家具	百分ノ五〇
其他記載セサル鐵製及鋼製諸品	百分ノ二五、百分ノ四〇及同五〇
(十二) 其他ノ金屬及其製作品	
(イ) 原料	
銀塊、銀ノ「アマルガム」	無稅
亞鉛鐵	二、五〇、百分ノ五及同二五
水銀、鉛、鐵、電線用銅線	百分ノ五
白鐵葉	百分ノ五及同二五

錫鑛	百分ノ一〇
銅鑛、黃銅絲、金箔、印刷用青銅粉	百分ノ二五
(ロ) 製造品	
裝飾品(ビジュイ)、金銀製時計、銀器	百分ノ五
銀製及其他ノ金屬製ノ掛時計	百分ノ五及同二五
電燈用及瓦斯燈用器械	百分ノ二五
留メ針、銅、青銅、鐵、黃銅、白鐵、鎳、鉛、其他合金製ノ諸品、鉛管、鉛、銜、空氣時計、印刷用活字、蓄音器、外科用諸器械、并ニ眼鏡其他	百分ノ二五
用具、青銅美術的製作品、樂器	
軍用品	百分ノ五〇
鉛及錫ノ箔	一基瓦ニ付〇、六〇
(十三) 石類、陶器、結晶物製品、磁器	
(イ) 原料	
石炭「コーク」	無稅
彫琢セサル寶石類	百分ノ二、五〇
「カチリン」耐火土	百分ノ五
硫黃	百分ノ五及同二五
大理石、石英、白玉、璞及ヒ彫琢白玉、石、絨、滑石、石、磐石、碎石、道具	百分ノ二五
用石、石版用石、切リ石、泥工用諸石、泥灰石、水成粘土、石、膏、硝子、水晶	

嵌細工用原料	百分ノ二五及同五〇
(ロ) 製作品	
耐火煉瓦及諸種ノ煉瓦	百分ノ五
彫琢シタル大理石、石英	百分ノ二五
白玉、陶器、嵌細工用陶磁板、陶器硝子及水晶製「ランプ」、白熱電	
燈用硝子、望遠鏡、双眼鏡、無錫泥鏡、鏡、泥シタル鏡、彈機筒、硝子	百分ノ二五
燭、水晶製品、發電用「カーボン」懐中時計用硝子	
(十四) 記載ナキ諸種ノ產品	
濾臭、架橋材料、肉類雜詰製造ノ諸材料	無稅
礦坑採掘諸材料	百分ノ一〇
鐵道電信機、蘇音機	百分ノ二五
衛生事業ニ用フル諸材料、瓦斯諸器械、望遠鏡及雨傘、日傘ノ	
裝飾品、鍍、金屬製鈕、匙、環、扇、金銀編物、祭禮用具、外科器械、箱、文	百分ノ二五
房具、繪畫玩具、其他ノ諸道具	
硝子製造諸器械、諸車用硝燈	百分ノ五〇
乙 輸出	
(二) 動物類	
(イ) 生獸	無稅
(ロ) 剥皮獸	

凍肉、乾肉、罐詰牛舌、鹹牛舌 無稅
獸毛(晒サ、ル者)、角、獸脂、獸皮(山羊、羊、牛、馬) 百分ノ四

(ハ) 調理肉

罐詰肉、肉精、肉末、濃厚肉汁、懷中ツツ、脂肪、阿列印(Olene)、「マ」
ト「子」、乾酪(グリセリン)、普通石鹼、凡テノ棘皮 無稅

獸油

(ニ) 獸ノ殘滓

獸糞、乾血、鹹腸、乾臟腑 無稅
骨灰、爪、骨、角 百分ノ四

(二) 農產物

(イ) 原料

餅用ノ穀類、扁豆、裸麥、烏麥、大麥、麻、玉蜀黍、「マ」ニ麥、油菜ノ種子、
「タルヌゴ」ノ種子、其他ノ種子類、芥子種子、馬鈴薯、菜豆、生菜、
乾葡萄、密蠟、乾蕪荊、葉煙草 無稅

(ロ) 調理植物ノ原料

麻油、「マ」ニ油、油菜油、精麥、麥粉、素麵、砂糖、酒精、亞爾然丁酒 無稅

(ハ) 植物ノ殘滓

糠、小糠、麻葉、種子油滓、糖蜜、粉煙草 無稅

(三) 野生產物

「クブラシヨ」「クブラシヨ」ノ木頭、「クブラシヨ」精、「クブラシヨ」
鋸屑、「ニヤンジュベ」ノ幹、「ニヤンジュベ」ノ柱、柏樹、檜樹ノ厚板、薪木、
木炭、柳、其他諸樹木 無稅

(四) 礦物類

砂金、鑛銅、鑛金、鑛銀、銅、銀、金、錫、鉛、鐵、銀ノ「アマルガム」 無稅
粗鉛、銅塊、山鹽、石灰、硼酸、石灰、大理石、硫酸、石灰

(五) 家畜ノ產品

剝製鳥、蒼鷺ノ羽 無稅
駝鳥ノ羽、「カルビンシヨ」ノ羽 百分ノ四
懶ノ皮 百分ノ四

(六) 諸產物及雜品

植木、國產ノ諸物、准國產諸物、古纜織、食料 無稅
敗鉄 百分ノ五

以上

第三 工業一斑

因ニ云フ亞爾然丁金貨單位二「ベソ」ハ凡ソ邦貨貳圓ニ當ル、假之ハ重量稅ニテ〇・二五ハ即チ貳圓ノ四
分ノ一ニシテ同〇・〇〇五ハ即我カ二圓ノ千分ノ五ナリ

亞國ハ尙ホ農業時代ニアリテ未タ工業發達ノ域ニ達セス、如何トナレハ其土地廣濶ニシテ尙ホ開發
セラレサルノ原野山林ハ全國百分ノ九十ヲ占メ良シヤ此未開地ハ膏腴ナラサル處交通不使ニシテ

開拓ニ不適當ノ處、氣候寒冷ニシテ、礦産ナルノ地ナキニシモ、非スト雖何ニシロ我邦ニ比シ七倍大ノ面積ヲ有シ人口僅カニ五百萬ニ過キサル大國ナレハ開拓ニ向テ放下スルノ資本及ヒ之レニ使役スル勞働者ニ缺乏ヲ感スルコト痛切ニシテ、農業ニ關シテ、スラモ尙ホ今日繁忙ヲ極メツ、アルノ有様ナレハ末々工業ニ向テ充分發達ノ餘地ヲ望ムヘカラサルハ蓋シ數ノ免レサル所ナリ

然レトモ近時大市街ノ附近ニハ既ニ種々ノ製造業ヲ創始シ、麥酒釀造ノ如キ燐寸、煙草製造ノ如キ頗ル見ルヘキモノ多ク就中燐寸(大概燐「マツチ」)ノ如キハ最モ好ク發達シ、現ニ國內消耗ニ供スルモノハ悉ク内國産ヲ使用スルノ有様ナリ

當國ニハ未タ綿絲紡績、綿布製造所ノ如キハ其設立ヲ見ス、是レ盡シ伯國ノ如ク棉花ヲ多ク産出セサルノ故ナルヘキモ、國ノ特産物羊毛ヲ原料トナシ、帽子羅紗等ノ製造ニ供スルノ事業ハ大ニ見ルヘキモノアリ、ペノザイレズ市ニ其三大會社ヲ有ス、小官ハ實見シタルハ伊獨共同ノ一合資會社ニシテ、其資本金三百萬弗、機械ハ凡テ歐洲最近ノ者ヲ用ヒ、蒸氣ヲ以テ之ヲ運轉ス、使用職工帽子部ニ凡ソ四百人、毛布部ニ五百人、製造原料ハ孰レモ當國産羊毛ヲ用ヒ、機械ノ準備製造ノ方法中々大任掛ナリ、帽子製造高一日五千乃至六千個、毛布凡ソ千米突ノ長サヲ織製ス、職工賃銀女子若クハ小兒ノ如キ輕易ノ勞働ヲナスモノ一日一弗半乃至二弗半ニシテ、機械ノ擔當若クハ複雜ノ部分ヲ掌ルモノ四弗乃至五弗ヲ給ス、而シテ毛布流行柄ノ如キハ、毎年歐洲ニ社員ヲ派遣シテ、季節ノ流行柄ヲ報告セシメ之レニ多少ノ改正ヲ加ヘタル後、當國次年度ノ流行品トナスモノ、由ニテ既ニ來年度流行柄トシテ織製スヘキ柄見本ノ如キ充分ニ準備シタルヲ見タリ

如斯當國ニ於テハ自國産原料品ヲ以テ自國ニ於テ之ヲ製造スルヲ以テ生産費ヲ節減スルハ勿論、外國輸入品ニ比スレハ大ニ其價格ヲ廉ニスルノ理由ナレトモ、當國モ亦伯國ト同様消費稅其他各種ノ

租稅ヲ收ムルヲ要スルノミナラス、職工ノ賃銀ト石炭價格ノ高貴ナル爲メ其價格外國ヨリ輸入シタルモノト大差ナキノ有様ナリ

開ク處ニ依レハ全國羅紗製造所ハ總計十六ヶ所ニシテ、其資本金凡ソ千萬弗ナル趣ナレハ前記ノ製造所ハ其内チ最大ノ組織ナルヲ推知シ得ヘク、而シテ之レニ雇役スル職工六千二百名、内女工五千二百人ヲ占ム、又帽子製造所ハ全國百數ヶ所ニシテ、資本金凡ソ千萬弗、職工六千七百人ナリトノ事ナリ、然レトモ其大部分ハ小仕掛ノモノナルヘシト推察セラル

又英人所有ノ「ピスケット」製造所ヲ實見シタルニ、總テ最近ノ機械ヲ以テ「ブリッキ」箱ニ至ル迄ヲ製造ス、原料ハ當國産小麦粉ヲ用ヒ、毎日ノ製造額四五千基ナリ、同主人ノ語ル處ニ依レハ製造費ニ多額ヲ要スルヲ以テ大ナル利益ハナキモ、外國品ハ壹基ニ付金貨二十五仙ノ關稅アルカ爲メ之レト競争シ得ヘシトノ事ナリ、同所職工ノ賃銀ハ左ノ如シ

十四五歳ノ小供	月十五六弗
大人	同四十弗乃至百二十弗
勞働時間	十時間

右ノ外、ペノザイレズ市ニ於ケル各種ノ大小製造所ハ千百六十五ヶ所アル趣ニシテ、其種類ハ左ノ如シ

種類	數
里古兒製造所	百八十四
家具 同	百二十二
諸車 同	六十九

機械製造所	八十五
柔皮同	二十五
火酒醸造所	十一
履 製造所	十九
帽子同	四十七
音樂機械同	十三
煙草同	二十三
編織同	二十一
人口貴金石同	二十三
Alpergata 同	二十三
「シロロイト」同	七
外科機械同	八
鑄造所	五十九
磨機所	三十四
計	千六百六十五

此等製造所ニ使役スル職工ノ數ハ十三萬人以上ニ達シ其資本金紙幣壹億八百萬弗ナリト云フ
右ノ外近年非常ノ發達進歩ヲナシタルハ葡萄酒製造業ニシテ其額毎年増加スルト同時ニ其品位ヲ
高メ今ヤ北米「カリフォルニア」産ヨリ遙カニ上等ナル赤白葡萄酒ヲ製スルニ至レリ而シテ其產地ハ
智利國ニ境スル「メンドンサ」及「サン、フアン」ノ二州ニ限ルト云フモ趣言ニアラス、右ノ兩州ニ於テハ製

酒業ヲ其製造額ニ應シテ左記ノ五等ニ區別ス

等級	製造額	製造所數
第一等	毎期五千樽以上 (二樽二十リットル以下同)	「メンドンサ」州 十八 「サン、フアン」州 七
第二等	同五千樽乃至二千五百樽	二十四
第三等	同二千五百樽乃至五百樽	百
第四等	同五百樽乃至二百樽	百二十
第五等	同二百樽以下	八百卅八

右製酒業ニ充用スル資本總額ハ通貨二千九百八十二萬五千四百七十七弗ニシテ之ヲ州ニ依リテ區別スレハ「メンドンサ」州ニ於テ二千三百九十八萬七千六百四十八弗「サン、フアン」州ニ於テ五百八十三萬七千八百二十九弗ナリ

又原料葡萄酒ノ耕作ハ年々盛況ヲ呈シ千八百三十三年ニ於テ「ク」州ニ於ケル葡萄園僅カニ三千二百九十「ヘクタール」ニ過キサリシモノ現今ニテハ三萬六千「ヘクタール」ノ葡萄園ヲ耕作スルニ至レリ而シテ製酒ノ量額ニ至リテハ毎年非常ノ勢ヲ以テ發達シ千八百九十五年ニ於テ「メンドンサ」及「サン、フアン」ノ兩州ヨリ全共和國ノ消費ニ應スル爲メ輸出シタル製酒ノ額ハ五千五百萬「リットル」ニ止マリシト雖千八百九十八年ニハ八千九百萬「リットル」ニ上リ昨年ニ於テハ「メンドンサ」一州ノミニテモ其額壹億二百四十萬「リットル」ニ達シタリ、目下前陳ノ兩州ニテ千五百萬「リットル」以上ノ在荷ヲ有スル製造所千六百六十六ヶ所ニ及ヘリト云フ、斯クノ如ク其製造額ノ著ルシク増加シタルト同時ニ亦製造法モ進歩シ大ニ酒質ノ品位ヲ改良シタルハ一ニ酒製家ノ熟練ニ歸スルモノト云ハサルヘカラス

之レカ爲メ外國ヨリ輸入ノ酒ハ自然ニ其影響ヲ蒙ルコト甚シク千八百九十年ニ於テハ其額六千萬リトルニ達セシモノ昨年ニ至リ僅カニ三萬六千リトルニ減シ又千八百九十年ニハ二百リトル入普通酒一樽ノ價七十乃至八十弗ノ價格ヲ保チシト雖現今ハ五十乃至六十弗ヲ以テ購求スルヲ得ルニ至レリ加之千八百九十八年ニ徵收シタル自國製酒ニ對スル酒稅額二百萬弗ナリシモノ昨年ニ於テハ二百五十萬弗ニ増加シタルヲ見ル

蓋シ如斯製酒業ノ發達シタル原因ハ亞國ニ於テ該業保護ノ政策當テ得マリシニアルハ疑ヲ容レサル所ニシテ其結果トシテ今ヤ毎年三千萬弗以上ノ金額ヲ國民ノ資本ニ増殖シタルノミナラス今後益々増加セントスルノ趨勢ヲ示シ是レ迄年々輸入ニ係リシ普通酒ノ三十萬樽ハ今日優ニ自國ニ於テ製造スルニ至リ其國民消費ノ増加ニ伴フテ又價格ヲ減シ管テ輸入稅トシテ國庫歲入ノ一部トナリシモノ目下其趣ヲ異ニシテ內國稅トナリ却テ多クノ收入ヲ國庫ニ増加スルニ至レリ要之現今亞國ニ於ケル製酒業ハ前際ノ三州ニ最大利益ヲ供與スルハ云フテ俟タズ又爲メニ大西部鐵道及太平洋鐵道ノ兩會社收入ノ一財源トナリタルニ至レリ

牛酪製造業ハ牧畜附帶ノ事業ニシテ純粹ノ工業トハ云フテ得サルヤモ知レサルモ當國ニ於テ近頃長足ノ進歩ヲナシタルハコノ業ナリトス今去ル十年前ニハ尙ホ外國產ヲ仰キタリシカ漸次改良増進シテ今日ニテハ内地ノ需要ハ全ク國產ニテ充分ナルノミナラス却テ外國へ輸出ニ供スル高非常ニ増加スルノ好果ヲ呈セリ左ニ七ヶ年間ノ輸出入割合ヲ見ルニ其情況ノ如何ヲ知ルニ於テ思半ハニ過キン

年 號	輸 入	輸 出
千八百九十年	一七、九二五基	一九、二一五基

千八百九十一年	六六基	一、三二〇基
千八百九十二年	一、一八六	一〇、一五〇
千八百九十三年	一〇六	二七、八二四
千八百九十四年	六〇五	一九、五〇〇
千八百九十五年	二二二	四九、四〇〇
千八百九十六年	五四	九〇、三〇八七

夫レ如斯當國ノ工業ハ駭々トシテ發達シ外國ノ資本ヲ以テ競フテ新事業ヲ企行センコトニ汲々シツ、アル現況ナレハ其將來ハ北米合衆國ノ如キ製造國トナリ歐洲品トノ競争場裡ニ中間入ヲナシ得ルヤ否ヤハ將來必來ノ問題トナルニ至ラン然レトモ此國ハ工業國ノ資格ニ於テ一大要素ヲ缺クモノアリ是レ當國ニハ未ダ石炭礦ノ發見セラレタルモノナク鐵道ニ製造ニ航海ニ使用スル石炭ハ遠ク英國ヨリ輸入シ非常ノ高價ヲ仕拂ハサルヲ得ス况ンヤ深ク内地ニ運搬スルニ於テハ益々其費用ヲ増加スルニ於テチャ、之レニ亞クモノハ職工ノ賃銀高キト農工ノ分限判明セサルノ一事ナリ聞ク處ニ依レハ毎年秋季即チ一月ヨリ四月迄ハ各工場共職工ノ缺乏ヲ感スルコト甚ダシク之レカ爲メ休業スラセサルヘカラサルヲ得サル製造所アル趣ナリ蓋シ該季節ハ耕地ニ於ケル麥收穫ノ時ナリテ以テ痛ク其一方ニ勞働者ノ需要ヲ増シ此間收穫ニ從事スルモノハ一ヶ月二百弗内外ノ高賃銀ヲ得ルカ故ニ職工ハ忽チ變業シテ農民ニ化スルノ風アリテ爲ニ製造所ニ取リテハ最モ不便ヲ感シ遂ニ製産額ヲ減セサルヘカラサルノ不利ヲ惹起スニ至レルナリ

然レトモ此點ハ内地勞働者ノ數ヲ増加スルニ至ラハ需給自ツカラ其平均ヲ得農工ノ分業ヲ區別シ得ルニ至ルヘキモ石炭ノ多費ナルト賃銀ノ高貴ナルハ製造業ニ向テ大ナル障礙物タルコトハ將來

ニ於テモ蓋シ免レサル數ナルヘシ故ニ此國ニ於テ工業ノ大發達ヲ見ルハ尙ホ幾多ノ歲月ヲ經過スルニ非レハ希望シ得ヘカラサル事ナリ然レトモ商業ノ部ニモ記述セル如ク我加工製作品ノ販路ヲ擴張スルニハ尙ホ充分ノ餘地アル國ト斷定シテ可ナルヘシ

第四、農業

一、小麥

一、小麥ノ耕作 千八百七十七年頃マテハ麵包ノ原料ハ悉ク外國ノ供給ヲ仰キシト雖其後麥ノ耕作ヲ創メシヨリ遂ニハ却テ之ヲ外國ニ輸出スルニ至レリ千八百九十四年ヨリ千八百九十六年ニ至ル三ヶ年間ハ麥ノ凶作打續キタル爲メ麥作者ヲシテ失望セシムルニ至リタリ今千八百九十五年ノ調査ニ係ル當國中麥作ニ於テ尤モ著名ナル四州内ノ麥畑ノ廣袤ヲ算スルニ

「ベノサイレス州」

四五〇〇〇〇〔ヘクタール〕

「サング、フニ州」

二〇〇〇〇〇〇

「エントレ、リオス州」

二九〇〇〇〇〇

「コルドバ州」

二五〇〇〇〇〇

ナリシカ前陳凶作ノ爲メニ麥作ヲ躊躇スル者アリテ千八百九十八年ニハ稍々減少シテ合計二、四九四、五〇〇〔ヘクタール〕ニ至リ其收穫高二百三十九萬六千八百噸ニ達セリト云フ

二、小麥商業

(イ)輸出

千八百七十六年以來當國ノ麥ノ輸出ヲ見ルニ左ノ如シ

二〇噸

千八百七十八年	二、五四〇噸
同 八十年	一、一六五
同 八十二年	一、七〇五
同 八十四年	七、八五〇
同 八十八年	一、七八、九〇〇
同 九十年	三、二七八五〇
同 九十一年	三、九五、六〇〇
同 九十二年	四、七〇、一一〇
同 九十三年	一、〇〇八、一四〇
同 九十四年	一、八五六、〇〇〇
同 九十五年	一、〇一〇、二六九
同 九十六年	五、三二、〇〇〇
同 九十八年	八、五〇、〇〇〇

又當國ヨリ歐洲諸國ニ輸出シタル麥ヲ國別ニ依リ區分スレハ左ノ如シ

若荷先キ	自千八百九十五年 至千八百九十六年	自一八九四年 至一八九五年	自一八九三年 至一八九四年
獨逸	一八二、八八六、六八一	三四七、九二〇、一三九	二四六、四六一、五七五
白耳義	一〇一、〇二三、一一九	三五七、四九九、九一八	六一七、二四二、五五〇
佛蘭西	八、七〇八、八八九	一二三、八八三、九五四	一一二、一四二、〇〇〇
英吉利	三七〇、七八〇、九四七	七三六、五五四、三三七	五三七、三三八、四八八
			二九五、四四九、〇七九

瑞 西 二、九五九、五〇〇 四、三五四、四四四 二、八三〇、三八九 一、九五九、五〇〇
 合計 六七五、三五九、一六三 一、五七〇、二二二、七九二 一、五二六、〇一五、〇〇二 六四五、七六三、九三六
 (ロ)當國ニ於ケル麥ノ價格
 當國產麥ノ目形平均ハ左ノ如シ

産地	「エクトリートル」ノ目形
「サンゴフエ」	七八、一一
「エントレ、リオス」	七九、九八
「コリインタス」	七七、九八
「ツクマン」	七七、九八
「メンドサ」	七六、五八
「サン、ファン」	七八、二〇

「ベイノザイレス」州ニ於テ收穫シタル麥ハ其種類ニ從テ各多少異ナル所アリ、今左ニ表ヲ掲ケテ之ヲ示ス

麥ノ種類	最重量	最輕量	平均量
「バルレッタ、チコ」	七八、八五	六九	七三、六三
「同、グラランチ」	八三、四〇	七〇	七四、九〇
「フランス、プランコ」	七七、五〇	六八、五〇	七二、八六
「同、コロラード」	七九、四二	六六、五〇	七四、一〇

「エクトリートル」ノ目形

「トーゼルン」 七八、二八 七〇、 七三、八五
 「サルドエネ」 七六、 六八、 七三、一二

今麥ヲ最上等、上中等及下等ノ四種ニ分チ當州收穫ノ小麥ノ比例ヲ見ルニ左ノ如シ

最上等	九分
上等	一割九分
中等	四割四分
下等	二割八分

(ハ)麥販賣ノ方法

麥ノ耕作ヲ爲ス農村ニハ必ス麥ノ賣買ヲ專務トスル商店アリテ此ノ商店ニ於テハ收穫期前ニ當リ既ニ信用賣買ヲナシ且ツ農民ノ必要ニ應ジテ前金渡チナスノ習慣トナル而シテ右ノ商店ニハ日用必需ノ商品一トシテ備ハラサルモノナク其價下ハ一錢位ノ食用挽粉ヨリ上ハ二萬フランクニ至ルノ農具ニ至リ、極メテ廉價ナル木綿着物ノ類ヨリ高價ノ寶玉類ニ至ルマテ一トシテ具ハラサルナシ
 右仕拂ノ方法ハ現金又ハ小麥(時價ヲ以テ)現物ヲ以テ之レヲ爲スコトヲ得、而シテ小麥ヲ以テ右拂方ニ充ツルノ方法ハ大抵收穫前賣買約定濟ノ場合ニ適用ス
 右ノ商店主(同時ニ地方ニ於ケル銀行の業務ヲ爲ス)ハ麥ヲ其賣物ノ代價ニ充テ、受取リタル時ハ之ヲ仲買人(當國各港ニ於テ仲買取引ヲ業トスル)ニ委任ス、而シテ此ノ仲買人ハ右ノ手数料トシテ其代價ノ三分ヲ徵收スルノ習慣トス
 加之右仲買人ハ其外ニ賣手ヨリ五分、買手ヨリ五分ノ口錢ヲ取ルコトメリ、其買手ハ即チ輸出者ナリ

輸出者ハ毎朝電報ニ依リテ歐洲ヨリノ申込ヲ受ク、而シテ晩景ニ至ル迄其申込ヲ放置シ以テ其利益ノ三割ヲ標準トシ、成ルヘク其割合ヨリ以上ノ注文アルヲ待チテ之ヲ決ス
積出シ後ノ附屬費用ハ左ノ如シ

歐洲向手數料	一分
減量	一二〇
請求	一
保險	〇、七五
電信料	〇、四五
歐洲ニ於ケル費用	〇、一〇
總計	百分ノ四、五〇

右ノ計算ハ四年間ノ平均ニ依リタルモノナリ

千八百九十二年ヨリ同九十六年迄ノ「ペノザイレ」ニ於ケル麥ノ相場ヲ見ルニ左ノ如シ、固ヨリ他ノ貨物ハ同シク麥相場ニ關シテモ投機ノ行ハル、ハ明ナリ、最近ノ相場ノ高下ヲ見ルニ一千八百九十七年ニ於テハ百基ニ付十八フランナリシカ九十八年ニ於テハ十六フラン五十サンチムナリシナリ

年	月	一月	六月	十二月
千八百九十二年		一五、	九三〇	七五〇
千八百九十三年		七、四〇	八三〇	七五〇
千八百九十四年		六、八〇	六、八〇	七、二五

千八百九十五年

七、

八七〇

七五〇

千八百九十六年

七、八〇

八、

九、二〇

目下ノ相場ハ稍々下落シ百基ニ付凡ソ左ノ如シ

上等	六弗六十仙 乃至 六弗九十仙
中等	五弗七十仙 同 六弗四十仙
下等	五弗二十仙 同 五弗九十仙

右市價ノ高低ハ内地ノ豊凶ニモ勿論關係ヲ有スト、雖モ專ラ歐洲市場ノ相場ニ依テ左右セラル、コト、知ラルヘシ、而シテ客歲ノ輸出高ハ百七十一萬三千四百二十九噸此原價三千八百七萬八千三百四十三弗ノ巨額ニ達セリ

三、麥粉製造 麥粉ノ輸入ヲ制限セシヨリ以來當國麥粉製造事業ハ漸次發達シ來リテ遂ニハ麥粉ヲ國外ニ輸出スルニ及ヘリ、如斯會テ歐洲ヨリ其供給ヲ仰キタル者カ漸次ニ之レヲ國外ニ輸出スル迄ニ至リタルヲ以テ之レカ爲メ歐洲ト南米諸國間ノ麥粉賣買ハ大ニ其影響ヲ被ルニ至リタリ
「ペノザイレ」ヨリ麥粉ヲ輸出セシハ一千五百九十七年ヲ以テ始メトス、伯刺西爾國ハ千四百五十八「フアネーハス」ヲ買入レ其平均價格四弗半ナリシ、千五百九十九年ニ於テ其輸出高二千三百二十五「フア、チーハス」ニ上リ、十七、十八ノ兩世紀ハ如斯麥粉取引ハ專ラ「リオ、デシヤチーロ」及ヒ「パヒヤ」ノ方ニ於テノミ爲サレタリ
然ルニ獨立宣言ノ後ニ至リテ外國移民ノ渡來スル者多ク土地供給ノ麥粉ノミヲ以テハ其食料ニ充ツルニ當ラサルニ至リ、遂ニハ再ヒ智利「カリフォルニア」歐洲等ノ外國ヨリ輸入ヲ仰クニ至レリ
千八百五十六年海外ヨリ來航セシ自由農民等ハ「サンタ、フエ州」ニ於テ麥ノ耕作ヲ創試シ是レヨリ

遂ニ益該業ノ發達スルニ至ルヲ見ル、コレ實ニ當國財政整理ニ關スル第一ノ發途ナリ、然レトモ其後ノ二十年間ハ農業移民ノ渡來スル者尙ホ未ダ十分ナラザリシカ爲メ一千八百六十二年ニ於テハ二千七百六十噸ノ麥粉ヲ外國ヨリ仰クノ必要ヲ生シ、千八百七十六年ニ於テハ上リテ七千七百十三噸ヲ購入スルニ至ル、翌一千八百七十七年ニ至リ漸ク國內ニ於テ生産スル所ノ額其消費高ト稍、相適合スルヲ得ルニ至リ千八百七十八年ニハ其生産ハ消費ニ超過シ終ニ愈之レヲ外國ニ輸出スルニ至レルナリ

今千八百七十八年以來ノ外國へ輸出高ヲ示セハ左ノ如シ

年 號	輸出額
千八百七十八年	七、二九〇噸
同 七十九年	一、六〇三
同 八十年	一、四二八
同 八十一年	一、二八七
同 八十二年	五、四四九
同 八十三年	四、八四四
同 八十四年	三、七三四
同 八十五年	七、四四七
同 八十六年	五、二六二
同 八十七年	五、四〇一
同 八十八年	六、三九二

千八百八十九年	三、三六一噸
同 九十年	一、二〇一八
同 九十一年	七、〇一五
同 九十二年	一、八、八四九
同 九十三年	三、七、九二一
同 九十四年	四、〇、七五八
同 九十五年	五、三、九三五
同 九十六年	五、一、七三二

昨年ニ於テハ五萬九千四百六十四噸ノ多額ヲ輸出シ此原價百九十三萬八千二百八十一弗ニシテ近時米國產ト競争ヲナスニ至レリ

又麥粉磨キノ爲メ水車ヲ設備シタルハ一千八百五五年、コルドバ州ニ於テセルヲ始メトシ十八世紀ノ終リ迄ハ其數僅カニ九個ニ過キサリシト雖目今ハ六百五十九個ノ水車數ヲ有スルニ至ル

千八百九十四年ニ於テハ六十萬九百三十五噸ノ麥ヲ以テ三十八萬三千四百四十七噸ノ麥粉ヲ製造ス、即チ一年間一人ニ對スル消費高八十六基、六百三十七瓦ニシテ之レヲ一日ニ算スルニ二百三十

瓦ノ割合ナリ(壹千基瓦ハ麥粉六百四十五基瓦ヲ製スルノ割合)
 搗器具ノ生産力及ヒ其價格 一千八百九十五年ニ於ケル當國粉磨製造所ノ數ハ六百五十九個
 ニシテ内チ二百三十四ハ蒸氣力ニヨリ、十七ハ蒸氣及水力兩用、三百三ハ水力、百五ハ牛馬ノ力ニヨ
 リテ運轉ス

右粉磨場ノ所在ヲ見ルニ蒸氣力ヲ用ユルモノニテ、ベノサイレス府ニ二十八ヶ所、サンタ、フェ州ニ

七十二「ベノザイレズ州」首府ヲ除クニ五十九「エントレ、リオス州」ニ五十六「コルドバ州」ニ十九ヶ所アリ、其馬力ヲ算スルニ一萬〇五百一ニシテ其七割ハ河海沿岸ニ屬シ即チ「ベノザイレズ州」ハ二千八百八十四馬力ヲ有シ「サンタフェ州」ハ二千二百四十四馬力ヲ有ス
 千八百八十「ノ頃」マテハ全ク磨車ノミヲ用ヒタリシカ、今日ニ在リテハ二百八十二ヶ所ハ尙ホ磨車ヲ用ユルモ二百九十三「ハ」シ「リンドル」ヲ用ユ、現ニ二十四時間ニ於テ四千百十七噸ヲ磨キ上ケル
 勘定ナリ

今左ニ麥粉製造地方ノ原料消費高ノ割合ヲ示サン

地方	春磨スヘキ小麥高	上等及並等麥粉	糠及小糠
首府	三二〇〇〇噸	二一七〇〇噸	八六、四〇〇噸
「ベノザイレズ州」	六四〇〇〇	四三五〇〇	一七二、八〇〇
「サンタフェ州」	六四〇〇〇	四三五〇〇	一七二、八〇〇
「エントレ、リオ州」	一一〇〇〇	八一六〇〇	三二、四〇〇
「コルドバ州」	六〇〇〇〇	四〇八〇〇	一六、二〇〇
其他諸州	一三二〇〇〇	八九七六〇	三五、六四〇
三等水車	六六、〇〇〇	四四、八八〇	一七、八二〇
合計	一、九七八、〇〇〇	一、三四六、〇四〇	五三五、〇六〇

又粉磨所々有者ノ国籍ヲ見ルニ右ノ内三百四十四個ハ當國人ノ所有ニ屬シ三百十五ハ外國人ノ所有スル所ナリ(内百二十六ハ伊太利人、四十八ハ佛國人、十八ハ智利人、十七ハ獨逸人、十個ハ英國人ニ屬ス而シテ此業ニ従事スルモノ大凡四千四百人ナリ)而シテ其資本額ハ總計三千六百三十六萬

三千五百二十二弗ニシテ右資本中ニハ建物、土地、器械、器具、麥及倉庫ノ麥粉在高等凡テテ含蓄ス
 又沿海地方ニ於ケル外國人所有者ノ數ハ當國所有者ニ比スレハ大凡四倍ニシテ内地ニ入ルニ從ヒ其所有者ハ多ク當國人トナル

四、玉蜀黍

(イ)耕作(起源、發達及現況) 亞國ノ印度人ハ玉蜀黍ノ耕作ヲナシタルコトアリシモ彼等ハ其耕作ヲ

自己ノ消費用ニ充ツルニ止メテ之ヲ販賣スルカ爲メニハ曾テ其耕作ヲ爲セシコトナシ、其後西

班牙人ハ大ニ其耕作ヲ擴張シ之ヲ輸出スルカ爲メニ國內到處ニ其耕耘ヲ開始セリ

蓋シ玉蜀黍ノ輸出ハ麥ノ耕作ヨリ餘程以前ニ始マリ、又「ベノザイレズ州」ノ如キハ其氣候最モ玉

蜀黍ノ耕作ニ適應スト云フ

特ニ春ヨリ夏ニ涉ルノ候即チ當國ノ十月ヨリ三月迄ノ溫度ハ玉蜀黍ノ發育ニ必要ナル中和ヲ

得加之雨量ハ濕氣ヲ其土地ニ與フルニ尤モ十分ナル趣ナリ

今玉蜀黍耕作畑ノ發達ヲ見ルニ

千八百八十一年	ニ於テ	一〇〇、四九八「エクタール」
同 八十八年	同	五〇〇、四七九
同 九十年	同	四七〇、二九〇
同 九十五年	同	七一八、六三三

ニシテ「エクタール」ニ對スル收穫ノ割合ハ

「ベノザイレズ州」北部

三四「エクトリール」

同 中部

二七

「ベノザイレス州南部」 二五「エクトリートル」
「バタゴニイ州」 三〇
ナリ、故ニ之レチ平均スレハ三土エクトリートルトナル又一基ノ種ヨリ收穫セラルヘキモノハ
「ベノザイレス北部」 九七基
同 中部 七二
同 南部 六六
ナルチ以テ即チ平均八十基トナル
今玉蜀黍生産地ニヨリテ「エクタール」收穫平均目方ヲ示セハ左ノ如シ
「ベノザイレス州」 七八^基六五
「サンタフェ州」 七一、一六
「エントレ、リオ州」 七八、一二
「コリエンテス州」 七四、一六
「メンドンサ州」 七八、一六
「サン、フアン州」 七四、八七
又其播種セラレタル所ノ面積ヲ算スルニ左ノ如シ
「ベノザイレス州」 三五〇、〇〇〇「エクタール」
「サンタフェ州」 四五、〇〇〇
「エントレ、リオ州」 六三、八〇〇
「コルドバ州」 一二〇、〇〇〇

其他

(ロ)商業 玉蜀黍ノ最近十ヶ年以來ノ輸出額ハ左ノ如シ

千八百八十八年 一六二、〇三八
同 八十九年 四三二、五九一
同 九十年 七〇七、二八二
同 九十一年 六五、九一〇
同 九十二年 四四五、九三五
同 九十三年 八四五、一四
同 九十四年 五四八、七六
同 九十五年 七七二、三一八
同 九十六年 一、一九、七八〇
同 九十七年 四五〇、〇〇〇

今一千八百九十五年ノ分ヲ地方ニヨリテ區別スレハ

「バヒヤ、フランカ」 一、二〇九
「ベノザイレス」 三二、三八九〇
「カンパナ」 四、三二七
「ゴヤ」 一、一五八
「ラ、プラタ」 二〇六、七八六
「バラナ」 六〇〇

「ロザリオ」	五九五八二
「サン、ローレンゾ」	三七〇九
「サンニコラ」	九八、九二〇
「サンベドロ」	二三、〇三四
「ピラ、コンスタチニヨシ」	三一、〇三一
「サラテ」	一七一八八
其他	八八四

客歲中該品ノ輸出高ハ百一十一萬六千二百七十六噸ニシテ其原價千三百四萬二千九百八十三弗ニ達セリ
又目今百基ノ相庭ハ左ノ如シ

白色上等	三弗七十仙	乃至	四弗四十仙
同並	二弗六十仙	同	三弗六十仙
黃色上等	三弗四十仙	同	四弗
同並	二弗七十仙	同	三弗四十仙

五、大麥 該農產物ヲ耕作シ初メタルハ「メノサイレス」兩ニシテ既ニ百年前ノ頃六十萬エクトリートルヲ產出シ其レヨリ蓋好況ヲ呈シタリト雖一時内亂外寇ノ爲メニ衰退ノ狀ヲ顯ハシ千八百六十年ニハ外國ヨリ壹萬五千噸ノ供給ヲ仰クニ至レリ然ルニ爾來諸州ニ於テ此ノ耕作ニ從事シタルノ結果千八百七十八年頃ニハ既ニ内地ノ消費ニ充分ナリシ而已ナラス漸次外國へ輸出スルニ至リ今日ニテハ主要品ノ一ニ數ヘラル、今最近七年間ノ右輸出高ヲ見ルニ左ノ如シ

千八百九十一年	三九五五五噸
同 九十二年	四七〇、一一〇
同 九十三年	一〇〇八、一三七
同 九十四年	一六〇八、二四九
同 九十五年	一一〇一、二六九
同 九十六年	五八三、〇〇〇
同 九十七年	七五〇、〇〇〇

其相庭ハ百基ニ付三弗乃至五弗ノ間ヲ昇降ス
右輸出ノ外カ内地ニ於テ費消スル額頗ル多ク殊ニ近時ハ麥酒釀造ノ原料ニ使用ス
六種麻 該種子ノ作モ近來漸次ニ増加シ昨年「サンタ、フエ」メノサイレス「コルドバ」及「エントレリヨ」ノ四州ニ植付ケタル耕地ノ面積ハ二十五萬〇六十八「エクタール」ニシテ其產額一億八千三百萬基以上ニ達シ、輸出ニ供シタル額九千萬基ヲ下ラスト云フ、其相庭十基ニ付八十仙乃至一弗三十仙ナリ
七、茶種及落花生 茶種ノ耕作ハ千八百八十三年ニ於テ始メテ試作ヲナシ今日未タ多量ヲ產スルニ至ラスト雖其市價十基ニ付三弗二十九仙乃至四弗ノ高直ヲ唱フルヲ以テ有利ノ事業タルヨリ近來益々増殖ノ傾向アリ
落花生南京豆ヲ植付ケタル地積ハ今日未タ壹萬二三千「エクタール」ニ過キスト雖其收穫ハ既ニ二千四百萬基ニ達シ現ニ其十七八萬基ヲ外國ニ輸出シ、十萬基余ヲ内地各種ノ用ニ供スル外殘余ノ大部二千二百萬基余ハ茶種油製造ノ原料ニ使用スト云フ

最近ノ調査ニ係ル「サンタ、フェ」^{メノ}「ザイレス」^{コルドバ}及「エントレ、リオ」^ノ四州ニ於ケル耕地ノ面積及
其耕作收穫高ノ割合ヲ擧ケルハ左ノ如シ

種類	面積	基數
小麥	二、四九四、五二八 ^{エクタール}	二、三一六、八〇七、一六六
麻種	二五〇、〇六八	一、八三〇、七六一、二二四
燕麥	一一、四六三	一、五七八九、七七一
大麥	一〇、三三四	一、一〇二、六五七、九
裸麥	一〇、八八	一、一三〇、七七

其他ノ十州ニ於ケル右精數ハ之ヲ知ルニ難キヲ以テ茲ニ之ヲ略ス
當國農業ノ盛ナルコト大略前記ノ如シト雖元來亞國最大ノ富源トスヘキモノハ牧畜業ニアルヲ
以テ今次章ニ於テ之レヲ詳論セン

第五、牧畜家畜及附帶ノ産業

一、「チビデ」^{羊類}

第一、家畜ノ歴史其起原其孳尾其計算全世界ノ家畜數ニ對スル比較

紀元一千五百五十年ニ於テ西班牙人「ニユニエズデ、シヤウエス」ナル者始メテ中等種ノ牝羊六頭ヲ
「ラ、プラタ」ニ輸入シ之ヲ飼養セルモノ則チ今日全世界ニ於ケル五億頭ノ家畜ノ總數中其第二位ヲ
占ムルニ至リ原因ナリ、右總數ノ内濠洲ハ一億二千萬頭ヲ以テ其第一位ヲ占メ、全歐洲ヲ合シテ
二億頭ト爲シ米國ハ四千五百頭ヲ有シ其餘ハ即チ其他諸國ノ有スルトコロトス
一千八百十四年頃ヨリ^{イリゴロ}地羊ハ漸次減少絶滅ノ傾向ヲ生シタレバ一千八百三十五年ヨリ一千八百三

十八年ノ間ニ於テ歐洲種並ニ北米種ノ羊ヲ輸入シ之ヲ試養スル者多キニ至レリ
コノ試養ハ最初ハ屢々失敗ニ歸セシ者多カリシカ一千八百五十五年ニ至リ漸ク其風土ニ慣レ之レ
ヲ野飼スルヲ得ルニ至レリ
一千八百九十二年ヨリ一千八百九十六年ニ至ル英國種ノ當國ニ輸入セラレテ繁殖セシ頭數并ニ其
價格ヲ見ルニ左ノ如シ

千八百九十二年	一、五八六頭	一、五二八二磅
同 九十三年	二、〇一五	二、二二四
同 九十四年	一、七三七	二、二四〇三
同 九十五年	二、八二八	三、七五四九
同 九十六年	七、二〇六	八、八六七

最初未開墾原野ニ「リンコロン」種ヲ放飼セシニ其結果至極良好ニシテ其糞等ハ大ニ肥料トナリ土地
ハ漸次家畜ノ繁殖ニ適スルニ至レルヲ以テ遂ニ「メリノス、ランブエレ」^{ネグレット}「ゲルモン」^{エレクト}
タル及濠洲種等ノ諸種ヲ放飼シ得ルニ至レリ

右諸種ノ孳尾繁殖ハ遂ニ今日當國ヲシテ雜種羊五千六百萬頭ヲ有セシムルニ及ヘリ
一千八百八十八年ノ調査以來雜種ハ年々二百萬頭ヲ増加シ、之ニ反シテ地羊ハ年々百萬頭宛減少ス
ルニ至リ今日ニ至リテハ「サン、ジャン」^{「サン、ルエ」}「コルドバ」^{「マンドザ」}地方地羊ノ總數ハ一千八百萬
ニ減少セリ
地羊ノ毛ハ餘リ上等ニアラス多クハ「マトラ」毛蒲團ヲ製スルニ用フ、北米合衆國ニ於テハ敷物ヲ作
ルニ之ヲ使用ス

最モ精良ナル羊毛ハ「黑羊」ノ產地タル「ベノスアイレス」州ノ南部及北部ヨリ産出ス

「ランプエー」種ト「黑羊」ノ孳尾ニヨリテ成レル雜種ハ一種特別ノ形態ヲ具ヘ「ベノスアイレス」州ノ各地ニ繁殖ス、此州ノ北部及西北部ニハ「リンコルン」種最モ多ク繁殖ス、工業家ハ「リンコルン」種ノ羊毛ヲ極メテ稱贊セリ、縦令ヒ織細ニ過クルト雖モ其價格ノ廉ナルコトハ逆モ開墾牧場ニ飼養スル「リンコルン」種「ランプエー」ノ雜種ヨリ得ル羊毛ノ比スヘキニアラス

「ベルモン」種ノ他種ニ異ナル點ハ其羊毛ノ織細ニシテ而モ長ク且其潤澤ナルニアリ、「ランプエー」種ト孳尾シテ得タル雜種ハ濠洲産ノ如ク長身ニシテ其毛及肉共ニ需用セララル

「エレクトラール」種ノ羊毛ハ最モ毛糸製造ニ適當ス、今在、一千八百九十五年ニ於ケル家畜ノ統計ヲ掲ク

羊ノ種類

地種羊

雜種羊

純種羊

計

一七、九三八、〇六一頭

五六、一〇六、一八七

三三五、三一四

七四、三七九、五六二

羊數調査會ハ右ニ掲ケタル七千四百餘萬頭ノ數ハ實際ノ頭數ニ比スレハ尙二割五分遺漏セルモノト爲セリ

羊數調査會ノ所説ノ根據トスルトコロハ一千八百九十五年ノ輸出羊毛ノ高ニ比スルニ少ナクトモ一億頭ノ羊數ナラサルヘカラスト云フニ在リ

一千八百九十年ニ於ケル北米合衆國ノ羊數ハ四千五百萬頭ニシテ其所産羊毛ハ一億四千二百萬基

瓦タリ、然ルニ當國ニ於ケル羊數ハ七千三百萬頭ニシテ其所産羊毛ハ僅カニ一億六千萬基瓦ニ過キス

北米合衆國又ハ濠洲ニ於ケル飼養法ノ如ク二重ノ牧場ヲ供フルヲ要スル平原飼養ノ羊ハ「アングロサクソン」又ハ「ボンネシヤン」太平洋諸國ニ於ケル同種族ニ比スレハ羊毛ヲ供給スルコト三分ノ一ニ過キサリシ、併シ其減少ヲ醫スルノ法ハ須臾ノ間ニ改良セラレタリ、一千八百九十五年ノ輸出額ヲ見ルニ二億〇一十萬基瓦ナリ、之レ一頭ニ付二基瓦〇六ノ割合ニシテ歐洲ニ於ケル平均數ハ一頭ニ付一基瓦九六ノ割合ナレハ決シテ歐洲ニ劣ルト云フヲ得ス、右ニ掲載シタル羊毛數ハ輸出セル額ノミニシテ其國內ニ於テ使用セラレシモノハ正確ニ之ヲ知ルヲ得サルヲ以テ固ヨリ右表中ニハ之ヲ掲載セス

且ツ上ニ掲ケタル表中ニハ倉庫中ニ在ル羊毛二百萬基瓦ヲモ掲載セサルモノナルコトヲ忘ルヘカラス、今一頭ニ付貳基瓦餘ノ産出アルモノト概算スルモ尙上ノ表中ニ掲ケタル數ヲ著シク増加スヘキナリトス

尙一言附加スヘキモノアリ羊毛ノ色澤ハ其飼料ニ依テ大ニ變化スルモノナリ、始メ濃黒ナルモノ漸次土色ニ變シ次テ鼠色ニ化シ淺黃色ヲ經テ漸ク白色ニ變化ス

第二 各種羊毛ノ收穫高平均相場

羊毛ハ其餌料ニヨリテ大ナル影響ヲ蒙ルモノニシテ其餌料ハ又家畜ノ糞尿ノ爲メニ漸次改良セララル、モノナリ

故ニ天然ノ野艸ヲ食トスル羊ト半ハ人工ヲ加ヘタル牧場ニ飼養セララル、羊トナ比較スルニ後者ノ毛ハ前者ニ比シ豐澤ニシテ彈力アリ且其波動的皺縮ノ度モ亦多シ、而羊毛ノ收穫高ニ關シテモ前際

ト同様ナル結果ヲ見ル即チ全ク天然ノ牧場ニ飼養セラレタル羊毛ハ洗濯シタル後大ニ其目方ヲ減ス
 華尾シタル「ランプ」種羊ハ平均百分ノ三十一ヨリ百分ノ三十四ヲ與ヘタリシカ今日ニ至リテハ平均百分ノ三十四ヲ超過スルニ至レリ而其最高額ハ百分ノ四十四ヨリ四十五ヲ得華尾シタル「リンコ」種ハ百分ノ六十五ヲ得ルニ至レリ
 而千八百九十五年ニ於テ研究試剪セル結果ニ依レハ平均四十八百分ノ八十一ノ羊毛ヲ得タリ地方ニヨリテ其羊毛ノ種類ニ關スル收穫ノ多少ハ左ノ如シ
 一、華尾シタル「リンコ」種羊毛

- 南部地方 五七、百分ノ二八
- 西部地方 五五、
- 北部地方 五三、
- 一、雜種羊毛
- 南部 三九、一〇
- 西部 三七、八〇
- 北部 三二、七三

「メノザイレス」種ノ南部ニ於テハ諸色ノ羊毛ヲ見ル「バヒヤ」種「フランカ」中央平原「バタコ」ニ産スル羊毛ハ稍ヤ細キニ過クルノ感アリ「チエユ」種「シノ」大西洋沿岸諸方ニ産スルモノハ中等種ノ羊毛ナリ
 各種ノ羊毛ヲ華尾セシメテ漸次羊種ヲ改良スルニ隨ヒ獨乙産並ニ濠洲産ト、競争シテ佛國ノ最精好織

物ヲ製スルノ材料ヲ得ルニ至レリ現ニ混合羊毛ハ六「ベセタ」ヨリ七「ベセタ」ニ販賣セララル、モ他ハ漸ク五「ベセタ」ヨリ五「ベセタ」五十ノ市價ヲ有スルニ過キス(但シ拾基ニ付)

一千八百九十六年及九十七年ノ「メノザイレス」市場ニ於テ華尾「ランプ」種并ニ黑羊種ノ羊毛ハ其捌ケ方非常ニ善カリキ即チ南部及西部最良羊毛ハ其價格八「ベセタ」ヨリ八「ベセタ」五十ニ達シ北部産ノモノハ七「ベセタ」乃至七「ベセタ」八十二ニ達セリ併シ純良羊毛ノ産出ハ著シク減少セリ

第三 羊毛消費高亞爾然丁國羊毛ノ輸出

亞爾然丁國羊毛ノ歴史并ニ其現在ノ情況ニ關シテハ上ニ述ヘタルカ如シ、今吾人ハ更ニ右羊毛ノ産出ハ世界ノ商業市場ニ如何ナル地位ヲ占ムルカヲ見ン

今世紀ニ於ケル羊毛ノ消費高ヲ其始メニ比較スルニ殆シト十五倍ノ多キニ上レリ其始メハ二十萬噸ノ消費高ナリシニ一千八百七十七年ニハ上ツテ六十九萬一千噸ニ達シ一千八百八十八年ニハ八十八萬四千噸ニ進ミ一千八百九十二年ニハ更ニ増シテ百萬噸ニ及ヘリ

今日ニテハ亞爾然丁一國ノミニテ輸出スル羊毛高ハ一千八百八十年ニ於ケル世界各國ノ所産ヨリモ尙多額ナリ即チ亞爾然丁ハ世界需要高ノ五分ノ一ノ羊毛ヲ供給スル割合ナリ、今左ニ表ヲ掲ケテ一千八百七十年、一千八百八十年及一千八百八十九年ニ於ケル羊毛産出増加ノ度ヲ示サン

國名	千八百七十年	千八百八十年	千八百八十九年
英國	六二、四四〇噸	六六、四五四噸	五九、七六〇噸
歐大陸	二二三、〇〇〇	一七九、〇〇〇	二〇〇、七〇〇
北米合衆國	四九、〇六〇	一二二、〇〇〇	一四七、一八〇
濠洲	二六、七六〇	一三七、三六八	二〇〇、七〇〇

喜望峰 一〇、七九六 二六、七六〇 三〇、七六〇
 其他諸國 三三、八九六 五九、三一八 六九、五七六

「ラ、アラビア」河畔國 一九、一七八 一一四、一七六 一六〇、五〇〇
 千八百九十四年ヨリ九十五年ノ一年間ト千八百九十五年ヨリ九十六年ニ至ル一年間ニ「アラビア」河畔諸國「ウルゲ」國ヲ合シ羊毛ノ産額ハ非常ニ増加シ後ノ一年間ニ於ケル收穫高ハ其前年ニ比スレハ四萬七千四百八十一苞ヲ増加セリ

一千八百九十七年十一月一日ヨリ一千八百九十八年四月三十日ニ至ル羊毛輸出期ニ於テ亞爾然丁國ヨリ歐洲ニ向テ輸出セシ高ハ
 三十五萬六千三百二十九苞

ニシテ之ヲ前年度即チ九十六年ヨリ九十七年ニ至ル一ヶ年間ノ輸出高三十二萬一千二百九十四苞ニ比スレハ正ニ三萬五千〇五十三苞ヲ増加シタルヲ見ル右羊毛仕向港ニ於ケル量ハ左ノ如シ

輸出港	一八九六—一八九七年	一八九七—一八九八年
「ドンケルグ」	一三五、二一二苞	一二六、五八四苞
「アンヴェルス」	六二、四七五	六二、二五二
漢 堡	五四、五四〇	六九、七八一
「ブレイメン」	三二、〇九二	四三、八五八
「ル、アール」	一〇、三〇四	五、二三七
「リバプール」	一一、六二四	二二、五八四
「シエノア」	八、九二六	一七、六二六

「ボルドー」	二、一九〇	一、四七九
「ロンドン」	二八、一二	三三、五一
「マルセール」	七〇〇	三五、七七
總計	三二一、二八五	三五六、三二九

故ニ佛國ヘノ輸出高ハ一千八百九十七—一千八百九十八年間ノ一年度ニ於テハ十三萬六千八百七十七苞ナリシヲ以テ之ヲ前年即一千八百九十六—一千八百九十七年ニ比スレハ壹萬〇八百九十九苞ノ減少ナルモ之ニ反シテ獨逸、英國、伊太利ヘノ輸出高ハ漸次増加スルコト始メハ八千七百苞ヨリ一萬〇四百五十九苞ニ上リ次テ二萬七千〇〇七苞ニ及ヘルヲ見テ知ルヘシ

第四 羊毛製造物ノ需要ヲ妨害スル原因并ニ織物原料ノ市價ヲ變スル傾向原因

毛織物中ニ木綿或ハ絹ヲ混交スルコトノ始マリシ以來羊毛ノ需用供給ニ關スル關係ハ大ニ攪亂セラレタルモノ、如シ

羊毛業ノ恐慌ヲ豫防スル爲メニ羊毛仲買ヲ漸次廢止セントスルノ傾向ヲ來シ近頃迄投機者ノ手中ニ在リシ羊毛ハ今ハ其大部分ハ直接ニ羊毛産地ニ於テ羊毛取引商、羊毛梳業者及毛織物製造家ニ依リテ直接ニ買取ラル、ニ至レリ

「メノサイレス」ニ於テハ羊毛販賣ノ手數ヲ簡易ニスルカ爲メニ羊毛委託販賣組合人等ハ羊毛取引所ヲ設立シタリ、之レ彼ノ有名ナル「Mercado Central de Lanas del pais」ナルモノコレナリ（「パビヤ、フランカ」ニモ同様ノ取引所設立セラレタリ）

此制度ハ大ニ羊毛取引ノ方法ヲ變更シタリ
 二十年以前ニ在リテハ歐洲ノ毛織物製造家ニ直接取引セラレタル額ハ其生産高ノ漸ク百分ノ八ニ過

キスシテ其餘ハ皆倫敦又ハ其他ノ市場ニ於テ競賣セラレタルモノナリ
 現今濠洲ノ直輸出ハ羊毛産額ノ百分ノ四十以上ナリ、亞爾然丁國ハ之ニ比スレハ尙ホ一層成功シタ
 ル者ト云フ可シ、如何トナレハ亞爾然丁國ニテハ仲買人ノ手ヲ經ルコトナクシテ直接ニ佛國獨逸、白耳
 義、伊太利ノ製造元ヘ輸出スル者百分ノ七十五ニ當レハナリ、或ル商船會社ハ又大ニ此ノ直輸出ヲ助
 ケテ容易ナラシム、例ヘハ「Chargens Tannis」會社ノ商船「ルーベ」及「トールコワシ」ニ荷卸スル爲メ
 ニ「ベノザイレス」ヨリ羊毛ノ荷物ヲ積ミ込ミテ行クカ如シ、今左ニ表ヲ掲ケテ羊毛ノ仕向港ヲ示サ
 ン

年次	港名	「ドンケルク」	「ル、アーブル」	「アンヴェルス」
千八百八十六年		三九、〇〇〇 卷	一九、〇〇〇 卷	八六、〇〇〇 卷
同 八十七年		九一、〇〇〇	二四、〇〇〇	九二、〇〇〇
同 八十八年		九一、〇〇〇	二二、〇〇〇	七二、〇〇〇
同 八十九年		一一三、〇〇〇	九、〇〇〇	七一、〇〇〇
同 九十年		一一一、〇〇〇	一一、〇〇〇	七二、〇〇〇
同 九十一年		一〇五、〇〇〇	二二、〇〇〇	六六、〇〇〇
同 九十二年		九七、〇〇〇	一六、〇〇〇	五九、〇〇〇
同 九十三年		一一六、〇〇〇	三一、〇〇〇	七七、〇〇〇
同 九十四年		一四九、〇〇〇	一四、〇〇〇	六八、〇〇〇

然レトモ此ノ如ク直輸出ノ多キニ拘ハラズ尙ホ中等并ニ下等羊毛ノ定期賣買ハ減少セサルナリ、直
 接取引ニ於テハ買手ハ羊毛ノ相場ノ高低ニハ餘リ重キヲ置カスシテ專ラ其製造ニ適當スル羊毛ヲ

得ントスルヲ主トス、故ニ彼等ハ大概相場ヨリハ一割若クハ一割五分ノ高値ニテ買入ル、ヲ常トス
 併シ之レカ爲メニ倫敦「ライプツヒ」ニ於テ倉庫ノ有高ニ從ツテ立ツルトコロノ相場ニ影響ヲ及ホサ
 ス

第五 亞爾然丁國ノ重ナル得意ノ比較的及絶對的價格

亞爾然丁國ノ最モ重要ナル得意ハ佛國ナリ、千八百九十六年ニ於ケル一年間ノ製造ニ使用セラレシ
 羊毛價格ハ五億フラン以上ニ達セリ、而テ「ルーベ」「トールコワシ」「レムスマミアン」「フィールミー」「アメ
 スタ」「イルプーレル」「セダン」等ノ製造家カ使用セシ羊毛ハ二十七萬噸ニシテ其價格ハ實ニ四億一千二
 百萬フランナリトス、加之尙ホ其外ニ亞爾然丁國ニ於テ買入レタル羊毛ハ拾萬〇四千噸ニシテ其價
 格一億六千五百フランナリ、而其翌年即九十七年ニ於テハ實ニ右ノ高ヨリ二割ノ増額ヲ見ルニ至レ
 リ、
 亞爾然丁國ハ合衆國ニ羊毛輸出ノ途ヲ開カンコトヲ望メリ、如何トナレハ七千萬ノ人口ヲ有スル米
 國カ其國ニ於テ生産スルトコロノ僅々十四萬七千八百八十噸ノ羊毛ノミニテハ其使用ニ不足ナルハ
 明カナル事ニシテ年々買入ル、トコロノ織物價格ハ四千萬弗ナレハナリ、隨ツテ米國ニ於ケル保護
 稅禁止稅ノアルニ係ラス米國ニ輸入スル羊毛ノ高ハ年々増加スルトコロナリ、一千八百九十二年ニ
 於テハ「マッケンレ」稅法ノ實施ニ拘ハラズ其輸入高六千六百三十二萬九千一百一十一基ニシテ其翌九十
 三年ニ於テハ七千六百九十九萬五千二百七十二基ニ達セリ、然ルニ右ノ高ノ内ニテ亞爾然丁及「エルゲ
 ー」ノ兩國ヨリ輸入セシモノハ僅カニ七百萬基ニ過キス、然ルニ濠洲諸國共各一千三百萬基以上ヲ輸
 入シ土耳其及支那ハ一千四百萬基ヲ輸入セリ
 「チングレ」新稅法ノ爲メニ北米合衆國ニ於ケル製造家ハ一千八百九十六年ニ於テハ羊毛二千萬基

ヲ輸入セリ、此高ハ翌年輸入ノ増額ヲ來サンコトヲ預期セシニ反シ却テ減少ヲ來セシノミナラス寧
 ロ取引停止ノ有様ヲ呈スルニ至レリ、故ニ亞爾然丁ノ爲メニハ北米合衆國ハ常得意ト見ルヲ得ス
 一千八百九十五—一千八百九十六年間ニ於ケル最モ重ナル得意ハ佛國ニシテ其輸入セル羊毛ハ二
 十五萬五千八百〇二苞ニシテ第一位ヲ占メ獨乙ハ拾二萬 千三百三十五苞ニシテ其第二位ニ居ル
 第三位ハ即チ白耳義ニシテ其高十萬〇四千三百七十五苞ニ達セリ、爾後二年間ニ於テ當國羊毛ノ輸
 出高ハ變遷スルトコロアリシモ第一得意ハ尙佛國之ヲ占メタリ

第六 羊毛産出ニ關スル將來ノ危險

羊種飼養ノ結果ハ如何ニ良好ナリシニモセヨ從來其飼養法ニ經驗アル、亞爾然丁人ノ言ニ依レハ廣
 原ニ於テハ論理上ノ方法ニ從ハスシテ「リンコルン種」ト「ランプイエ種」ノ葦尾シタルモノハ大ニ異ナ
 リタル雜種ヲ生ス、如斯シテ自然ニ所謂雜種羊毛ノミ増加シテ純粹ナル羊毛ハ減少スルニ至ル、而其
 雜種羊毛ハ工藝家ノ甚メ好マサルトコロナリ、然ルニ不幸ニシテ今日亞爾然丁ニ最モ多ク繁殖セル
 者ハ雜種羊毛ナルヲ以テ其賣買ハ自然困難トナリ隨ツテ其價格ヲ減少スルノ傾向アルヲ免カレス
 ト云フ

當國ノ南部特ニ西南部ノ牧場ニ於テハ「リンコルン種」及其他寒暑ニ堪ユル種類ノ繁殖ニ適シ北部ニ
 於テハ須ラク「ランプイエ種」ヲ飼養スヘシ云々ト

各種ノ羊ハ其繁殖ニ付テハ皆各其風土ニ適シタル土地ヲ擇ハサルヘカラス、若シ此點ニ注意セサル
 ニ於テハ亞爾然丁將來ノ羊毛産出ニ大損害ヲ來スヘキ也云々

且此業ニ從事スル者ハ力メテ獸疫ト虫害トヲ豫防スルニ注意スヘシ、然ラサルニ於テハ時トシテ其
 爲ニ全ク牧場ヲ暴ラサレテ再々奈何トモスルコト能ハサルニ至ラン、且ツ獸類ノ飲用水ニハ最モ注

意スルヲ要ス、而當業者ハ其經濟上ヨリ見ルトキハ其製産物ノ大半ヲ一手ニ買占ムルカ如キ得意先
 ヲ有スルハ自己ニ取リテ甚ダシキ不利ニ陥ルコトアルヲ見ル云々

第七 廣原飼養ノ諸種ノ取引

一千八百九十五年ニ於テ亞爾然丁ハ羊毛二十萬一千三百五十三噸ヲ輸出セシ外ニ尙ホ左ノ如キ輸
 出アリタリ

羊 四十二萬九千四百〇六頭

羊凍肉 四萬一千八百八十二噸

羊皮 三萬三千六百六十四噸

羊肉ヲ凝凍スルコトハ一千八百八十年始メテ濠洲ニ於テ之ヲ試ミ次テ八十一年「ニュー・ジラント」
 ニ於テ同八十二年亞爾然丁ニ於テ應用セラレタリ
 一千八百八十五年已來羊凍肉商業ノ發達ハ左表ニ示スカ如シ

年次	噸數	年次	噸數
千八百八十五年	二、六二七	千八百九十二年	二、五四三六
同 八十六年	七、三五五	同 九十三年	二、五〇四一
同 八十七年	一、二〇三九	同 九十四年	三、六四八六
同 八十八年	一、八二四七	同 九十五年	四、一八八二
同 八十九年	一、六五三二	同 九十六年	四、一七八〇
同 九十年	二〇、四一四	同 九十七年	三、七六五〇
同 九十一年	二、三二七八		

牛肉凝凍ヲ爲スト同時ニ羊凍肉ヲ造ルカ爲メニ「ベノザイレス」ニ於テハ五個ノ製造所アリ、今又「パヒヤ、ブラシカ」ニ第六製造所ヲ作ラントノ計畫中ナリ、右第六凍肉所ヲ以テ廣原地方ヨリ毎年同府ニ輸入スル四十五萬頭ノ肉ヲ凝凍センカ爲メノ用ニ供セントスルニ在リ(其四十五萬頭ハ右第六凍肉所ニ於テ凝凍センコトヲ要スル牛羊ノ半數ニ過キス)之レ廣原地方ヨリ「ベノザイレス」府迄生羊ヲ輸入スルニハ凡ソ三十時間乃至四十時間ヲ要スルカ故ニ其間生羊ハ飲食セサルヲ以テ其到着ノ時ノ目方ヲ船積ミセシ時ノ目方ニ比スルニ一基瓦ヲ減少スルヲ防カントスルニ在リ(故ニ總計四十五萬基瓦ヲ失フ勘定ナリトス)

其他「ベノザイレス」凍肉製造所ニ於テハ南方温暖ナル地方ノ羊肉ヲ以テ北方寒冷ナル地方ノ羊肉ト混和シテ以テ外國ニ輸出スルカ故ニ遂ニ亞然丁凍肉ノ聲價ヲシテ外國市場ニ失ハシムルニ至ルヲ防カントスルニ在リ

右「パヒヤ、ブラシカ」凍肉製造所用ノ爲メニ羊五萬頭ヲ容ルヘキ羊舎ヲ作ラサルベカラス、之ヲ作り又ハ其敷地等ヲ買入ル、カ爲メニハ五十萬「ベセタ」ヲ要スルモ之レニ對スル純益トシテ年々二割ヲ收ムルハ極メテ容易ナリト云フ

要スルニ亞爾然丁國牧畜監督員ハ羣尾ノ方法ニヨリ羊毛并ニ羊肉ヲ改良シ及其羊數ノ増加ヲ計ラシカ爲メニ常ニ歐洲ヨリ最良ナル羊種ヲ輸入シ來リ之ヲ其風土ニ適スルトコロニ飼養シ以テ其改良ヲ獎勵セリ而既ニ其改良方法ヲ實行シテ成功シタルモノアリ

一、牛類

西班牙語ニ於テハ家畜ヲ呼ンテ「ガナド」(Gando)ト云フ「ガナド」ハ「ガナール」(即チ儲ケ)ノ過去分詞ナリ、蓋シ其意義ハ家畜飼養ハ勞力ヲ要セスシテ巨利ヲ博シ得ヘシト云フニ在リ、近來ニ至ル迄廣原ノ所有

者ハ確定セラレサリシカ故ニ之ニ生育スル野獸ヲ捕ヘ又ハ之ヲ飼養スルコトヲ以テ牧畜業トハ見做サ、ルナリ

僅カ二十年前ニ至リ漸ク鉄條又ハ荆棘等ヲ以テ土地ヲ幾十萬米突毎ニ分割シテ之レカ區別ヲ立ツルニ至レリ此時ヨリシテ始メテ其區劃内ノ獸畜ハ其土地所有主ノ有ト爲レルモ其以前ニ在リテハ此等ノ獸類ハ盜賊等ノ恣ニ掠奪スルトコロトナリタルヲ以テ所有者モ牛種ヲ改良シテ牧畜業ノ利益ヲ増進スル能ハサルノ位地ニ立タリ

第一 亞爾然丁國ニ於ケル野畜ノ現狀世界ノ野畜ニ對スル位地

一千八百八十八年ト同九十五年トノ比較計算ハ左ノ如シ

當國產牛	千八百八十八年	千八百九十五年	九十五年ニ於ケル一頭ノ價	九十五年ノ總價格
雜種牛	一七五七四、五七二頭	一四、一九七、一五九	一五	二一、二、九五七、三八五
純種牛	三、三八八、八〇一	四、六七八、三四八	五〇	二、三、三、九一七、四〇〇
諸種ノ乳牛	三七、八五八	七二、二一六	四〇、九	二、八、八、八六、四〇〇
農牛	九六〇、四二六	一、八〇〇、七九九	七〇	一、二、六、〇、五五、九三〇
合計	二一、九六一、六五七	二一、六九一、五二六	七〇	六、六、七、一〇、二八〇
畜類調査委員ハ上記ノ表ヲ以テ正確ナルモノト信セスシテ曰ク亞爾然丁國ノ野畜ハ上記ノ數ヨリ二割方多數ナルヘク大凡二千五百萬頭ナラサルヘカラス(七億四千萬「ベセタ」ノ價格ヲ有スル筈ナリト云フ)	北米合衆國ノ野畜數ハ	五千萬頭ニシテ		

露西亞ハ

三千萬頭ヲ有ス

故ニ二千五百萬頭ヲ有スル亞爾然丁國ハ世界ノ野畜比載ニ於テハ第三位ヲ占ムルモノナリ

第二 種牛ノ出所 (Provenance des reproducteurs)

亞爾然丁ニ於ケル種牛ハ殆ンド全ク英國ヨリ輸入シタルモノナリ、純粹種牛ノ英國ヨリ南亞米利加ニ輸入セラレタル數及其價格ハ左ノ如シ

年次	頭數	價格
千八百九十二年	一三〇頭	八、二五二フラン
同 九十三年	二八五	一七、三四六
同 九十四年	一六七	八、七九九
同 九十五年	三八二	二二、六一七
同 九十六年	九八九	六〇、五四九
計	一、九五三	一一七、五六三

然レトモ一千八百九十六年ニ於テハ佛國ヨリ最良ナル種牛數頭ヲ輸入セリ

一千八百九十五年ニ於ケル歐洲大陸ヨリ輸入セシ牛類ハ百六十五頭ナリシカ千八百九十六年ニ於テハ七百十六頭(此價金貨三十一萬七千百ベセス)ニ至レリ

第三

(A) 生獸ノ輸出 一千八百八十七年十一月十六日亞爾然丁國議會ハ生獸輸出獎勵費トシテ一千八百八十八年一月ヨリ四十五萬ベセスヲ其管轄省ノ使用ニ任スノ決議ヲ爲セリ、而シテ右金額使用ノ費途ハ左ノ如シ

(一) 二十五萬ベセス

野畜又ハ雜語牛肉凍肉ノ輸出獎勵金

(二) 五萬ベセス

乾肉ノ新市場開設補助費

(三) 拾五萬ベセス

定時公開ノ市又ハ田舎ノ市ニ於ケル輸出獎勵費

總テノ輸出者ハ右補助獎勵金ヲ受クルノ權利ヲ有ス、但左ノ場合ハ此限ニ非ス

(一) 三ヶ月間ノ輸出高牛肉ニテ五千基瓦生牛ニテ二十五頭ヲ超ヘサル者

(二) 船舶ノ使用ニ供スル爲メ生牛及牛肉ヲ輸出スル者

(三) 若シ輸出カ陸上運輸ノ方法ニテ爲サレタル時

此法律ハ非常ノ好結果ヲ奏セリ千八百九十四年ニハ二十二萬〇四百九十頭(此價金貨四百五十四萬〇百六十ベセス)ヲ輸出シ其翌年ヨリ右輸出高ノ二倍ニ達セリ

(B) 脱骨鹽漬天日乾燥ノ準備 (メノザイレヌ) 州ノ屠牛場ニテ屠レル牛數ハ

千八百九十一年	八四四、六〇〇頭
同 九十二年	七五九、四〇〇
同 九十三年	七四五、四〇〇
同 九十四年	六四一、〇〇〇
同 九十五年	七三六、五〇〇
千八百九十五年中外國へ賣リタル乾肉ノ高ハ五萬五千〇八十九噸トス、其價ハ百基瓦ニ付金貨六	

「ベソス」十乃至六ベソス三十ナリキ
 一千八百九十六年ノ九月ニ至ル迄乾肉ノ輸出セラレシ高ハ三萬三千五百九十四噸ニシテ其價二
 百十四萬六千二百四十四ベソス即チ一千〇七十三萬一千二百二十「フラン」ナリ
 一千八百九十六年中ニ屠牛場ニ使用セル人夫ハ一千五百三十一人ニシテ内亞爾然丁人百六十六
 人外人六百六十五人トス

「ベノザイレ」州内ノ二十一個ノ屠牛場ノ資本金ハ一千二百十六萬八千五百七十二ベソスニシテ其
 内譯ハ左ノ如シ

不動産 一、七七四、〇〇〇 弗
 器具器械 五五五、〇〇〇
 屠レル獸及屠ルヘキ獸 九、八三九、五七二
 計 一二、一六八、五七二

(C)凍肉 一千八百八十八年十一月五日ノ法律ハ牛、羊、生肉并ニ衛生上無害ナル方法ニヨリテ製シタ
 ル罐詰牛肉輸出ヲ營業トスル諸會社ノ資本高ニ對シテ五分ノ保證利子ヲ與ヘ得ルノ權能ヲ行政
 廳ニ許シタリ、而各會社カ政府ノ保證利子ヲ得ル資本高ハ百萬ベソスヲ超ユヘカラス、又五十萬ベ
 ソスヨリ少ナルヘカラスト爲セリ、而行政廳ハ八百萬ベソスヲ超ユル集合資本ニ對シテハ保證
 利子ヲ與ヘス
 其他肉類輸出會社ハ其會社契約ノ繼續期限内ハ國稅及地方稅ヲ免除セララル若シ會社ノ純益年五
 分ヲ超ユルトキハ其超過額ヲ以テ保證利子ノ償還ニ充ツ、資本高ノ二割ハ株主ノ爲メニ保存スル
 ヲ要ス、右ノ獎勵方法ニヨリテ凍肉輸出ハ十二年間ニ二十倍ニ達スルニ至レリ、今其増加ノ程度ヲ

見ルニ左ノ如シ

年次	輸出噸數	年次	輸出噸數
千八百八十五年	二、八六二噸	千八百九十二年	二五、四三八噸
同 八十六年	七、三五一	同 九十三年	二五、〇四一
同 八十七年	一、二〇三九	同 九十四年	三六、四八六
同 八十八年	一、八二四七	同 九十五年	四一、八八二
同 八十九年	一、六五三二	同 九十六年	四一、七八〇
同 九十年	二〇、四一四	同 九十七年	二一、七六五〇
同 九十一年	二、三二七八		
今之ヲ牛類ノミニ見ルニ			
千八百九十二年	二、八四噸	千八百九十五年	一、五八七噸
同 九十三年	二、七七八	同 九十六年	三、二一五
同 九十四年	二、二六七	同 九十七年	二、九九一

右凍肉製造業ハ今日「ベノザイレ」ニ於テハ四個ノ製造所ニ於テ行ハル

一、一千八百八十二年「ドラール」兄弟ノ「カンパナ」ニ創立セル會社

「ラ、プラタ」河凍肉會社 (The River Plate Fresh Meat Co. Ltd.)

二、千八百八十三年「サンシネナ」氏ノ創立セル「サンシネナ」凍肉會社

(此會社ノ凍肉ハ一千八百八十九年「巴里」ニ於テ名譽賞牌ヲ受ケタリ、現ニ職工三百人ヲ有シ、毎日
 三千頭ノ牛ヲ殺シ、二個ノ製氷器械「デラベルグ」式アリテ一日ノ製氷高五萬「キログラム」ナリ)

三、「サン、ニコラス」凍肉所

四、「ラス、パルマス」製肉會社 (Las Palmas Meat Produce Co. Ltd.)

五、亞爾然丁保肉會社 (Argentine Meat Preserving Co. Ltd.)

此會社ハ最近ノ設立ニ係リ未タ其事業ニ着手セズ

一ヨリ四ニ至ル會社ノ資本金ハ五百九十三萬四千三百八十八土ベソスニシテ其内百三十六萬九千二百八十八土ベソスハ六十個ノ機關及一千六百五十二馬力ヲ表ハスモノナリ、一千八百九十五年間ニ使用セシ職工ノ數ハ實ニ一千二百二十五人ニシテ其輸出肉價格ハ金貨二百十四萬五、ベソスナリキ牛ノ總テノ部分皆共ニ利用セラレテ一モ棄テララルモノナシ、其舌ト腎臟トハ之ヲ市場ニテ賣捌キ其腸ハ專ラ獨逸并ニ伊太利ヘノ輸出ニ供シ此兩國ハ牛腸ヲ種々ノ工業上ノ使用ニ供シ特ニ樂器ニ使用ス其他臟腑ハ種々ノ使用ニ供セラル、其脂肪ハ牛蠟ノ製造ニ供シ以テ蠟燭并ニ石鹼ノ原料トス

牛肉輸出ハ一年兩回ノ航行ヲ爲ス船舶八十艘ニヨリテ行ハレ其輸出額二百五十萬頭ニ及フ、大陸ニ於ケル生肉ハ凍肉ノ競争スルトコロトナリテ遂ニ英國ニ於ケル生肉ハ其價ヲ下クルニ至レリ、一千八百八十年ニ於テハ六片ナリシカ八十六年ニハ減シテ四片ト四分ノ一トナリ、九十四年ニハ更ニ下リテ三片ト四分ノ三ニ至レリ

一千八百八十三年ニ於ケル英國内肉ノ消費高ハ一人ニ付七七斤四ナリシカ一千八百九十五年ニハ増シテ八二斤七チ超過スルニ至レリ

(D)肉精 亞爾然丁肉精製造所ハ素ト「ユルケ」國「フレイメント」製造所化學家ケンメリヒ氏ニ依リテ創立セラレタリ、其最初創設當時ノ精算表ハ今之ヲ知ルニ由ナキモ茲ニ「リエベック」肉精製造所

ノ精算表ヲ左ニ掲ケン

一千八百八十六年已來右會社資本拂込高ハ五十萬フランナリ、其株券一枚ハ取引所ニ於テハ七十四フランニ値シタルヲ以テ其買價價格ハ百八十五萬フラントナリ、一千八百六十六年ノ純益金ハ一萬八千四百三十七フランナリシカ同九十六年ニ於テハ十一萬三千二百八十八フランニ上レリ、此三十年間ニ於テ株主ハ二百萬フランノ配當ヲ受ケタリ、即チ其拂込高ノ四倍ヲ受ケシ割合ナリ、一千八百九十七年二月十五日五分ノ配當金ノ外ニ一千八百九十七年六月一日株主總會ニ於テ一千八百九十六年分ノ配當ハ一割五分ト爲シ(一株ニ付三フラン)及所得稅二割ヲ拂フコト、議決セ

「フレイメント」會社ハ其牧場歐洲ノ支店等ニ使用スル係員ノ數ハ千人以上ニ及ヘリ、「フレイメント」ノ牧場并ニ其精肉製造所ハ只ソレノミニテ實ニ一個ノ町ヲ爲スモノト云フヘシ、即チ此處ニハ學校、病院、俱樂部、圖書館、浴場等アリ

肉精製造所ノ建築サレシヨリ以來石炭ノ消費高二十五萬噸ニ及ヒ其商品生産高ハ七十五萬噸ニ達シ、其内二十三萬噸ハ歐洲諸國ニ向テ販賣セラレタリ、其商品ハ即チ肉精、ペアクルニ「牛革、牛蠟及牛肉、舌、尾等ノ罐詰、コーンビーフ、牛角、牛骨、食用牛脂、家畜使用ノ肉粉等ナリ、會社ハ廢物利用ニ關シテ巨細ノ注意ヲ爲シ一毫モ失フコトアラス、今其一例ヲ舉グレハ屠牛場ヲ洗滌スルニ方リテ牛血ハ洗滌水ト和シテ海中ニ注クカ爲メニ其牛血ノ香臭ハ無數ノ魚類ヲ其近邊ニ集マラシムルヲ發見シテヨリ會社ハ其處ニ漁業場ヲ設立シテ盛ニ捕魚ヲ爲シ以テ魚油製造ノ業ヲ興シ、魚油ヨリ瓦斯ヲ製シ以テ今日職工ノ住スル市街ヲ照ラス瓦斯燈用ノ瓦斯ヲ供給スルニ至レリ、而右魚類ノ油ノ締滓ハ肥料トシテ之ヲ販賣スル等廢物利用ノ法一トシテ備ハラサルナシ

E)牛乳搾取及乾酪製造業 此種ノ事業ハ當國ニ於テハ尙ホ新事業ニシテ「ベノザイレ」州ノミニテ牛乳搾取所二百一ヶ所乾酪製造所二百ヶ所牛乳販賣所四百十七ヶ所アリ、今右三業ノ資本高ヲ見ルニ

二百七十二萬八千九百十七「ベソス」

牛乳搾取

三百六萬一千五百二十二「ベソス」

乾酪製造

五十三萬八千四百「ベソス」

牛乳販賣

而「ブ」州「ザイレ」州ノ乳牛ハ三十七萬一千四百三十四頭ニシテ一年間乳ノ搾高五億九千四百萬リ「トル」ナリトス、而「バ」州ノ産額二千四百萬基瓦ナリ

右州内ヨリ「ベ」州「ザイレ」州ニ輸入セラル、乾酪ノ高ハ近年大ニ減少セリ(千八百八十八年ニ於テハ百五十七萬八千九百基瓦ナリ)シカ一千八百九十四年ニハ五十一萬〇四百基瓦ニ減セリ、輸出高ニ關シテハ一千八百八十八年ニ於テ九千二百十六基瓦(此價凡一千九百「ベソス」)ナリシカ九十四年ニハ二十四萬九千基ニ達シ此價七十五萬「ベソス」ナリ、一千八百九十七年ノ乾酪輸出先ヲ見ルニ左ノ如シ

英國へ

三萬一千五百基瓦

伯國へ

五萬一千二百

「バラゲー」國へ

二萬五千十

「ユルゲー」國へ

四千三百五十

伊太利へ

六百

乳牛飼養ハ當國ニテハ大ニ利益アル事業ニシテ其利益ノ如何ニ大ナルカハ左ノ一例ヲ見テモ明

カナリ、瑞典及丁抹ハ英國トハ當國ノ如ク遠隔ナラス其輸送費トハ當國ヨリ英國へ輸送スルニ比シ甚々廉價ナルニモ係ハラス尙ホ當國ノ「バ」州及乾酪ハ歐洲産ノモノト相競争シ得ルヲ見テモ知ルヲ得ヘシ、今「ベ」州「ザイレ」州ニ於テ外國ヨリ輸入セシ「バ」州及乾酪ト當國製ノモノト價格ヲ比較スルニ左ノ如シ

外國製

當國製

品名	一基瓦ノ價	品名	一基瓦ノ價
「バ」州「グ」州	二、二〇〇	普通乾酪	〇、二〇〇
「グ」州「イ」州	二、二五〇	「シ」州「エ」州	一、三五〇
「バ」州「ム」州	二、二五〇	「バ」州「グ」州	一、三〇〇
「ゴ」州「ン」州	二、四五〇	「ボ」州	一、五〇〇
「ボ」州	二、五〇〇	「マル」州「ナ」州	一、二五〇
		同 鹽「バ」州	一、一〇〇
		亞爾然丁「バ」州	〇、七ヨリ「ハ」州
		「オ」州「ボ」州	〇、八〇〇

開ク議會ハ今ヤ牛乳搾取并ニ乾酪及「バ」州製造業ニ關スル問題開議中ニテ右生産品ヲ鐵道ニテ運搬スル場合ニ於ルケ賃錢規定ノ件及牛乳搾取ノ爲メ實業學校設立ノ件、農科大學ニ於ケル牛乳ニ關スル特別講座設置ノ件、牛乳搾取稅減少ノ件共進會獎勵法等ヲ議件ト爲セリト云フ

一、馬類

「グ」州「オ」州種ノ起原現在ノ家畜種馬及驃馬々數計算亞爾然丁國馬ノ記孳尾馬ノ輸出ニ關スル

商業上ノ問題

亞爾然丁國僑居ノ時ニ當リ「ペードロ、デ、メンドザ」ハ「ラフラタ」河畔ニ殖民ヲ企テ牝牡各百頭ノ馬ヲ齎ラシ來レリ「チユエルシエ」地方ノ馬ノ起原ハ蓋シ此時ヨリ始マル傳説ニ依レハ今日頻リ「ニ、パンバ」ス「平原」及「Serranus」ニ繁殖スル「クリオラ種」ハ「ペードロ、デ、メンドザ」カ印度人ノ攻撃ニ遇ヒ殖民ヲ引揚クルノ際ニ收拾シ得スシテ其儘ニ取殘シテ立去リシ七頭ノ種馬ト五頭ノ牝馬ノ子孫ナリト云フソレヨリ三世紀半ヲ經タル今日ニ於ケル亞爾然丁國ノ馬種ヲ見ルニ左ノ如シ

馬種	頭數	單價	價格總計
國產馬	四、〇一六、二九七	一〇弗	四〇、一六二、九七〇弗
雜種馬	四一四、九八五	五〇	二〇、七四九、二五〇
純種	一五、五七七	一〇〇〇	一五、五五七、〇〇〇
合計	四、四四六、八五九		七六、四六九、二二〇

故ニ當國馬匹ノ數ハ世界ニ於ケル第三位ニ在リ(第一露國第二北米合衆國)トス
當國到ルトコロノ天然牧場ニ於テ若ク且強壯ニシテ而モ克ク寒暑ニ堪ヘ得ルノ種馬ヲ五士「フラン」以下ニテ買フコトヲ得、驢馬ハ二十五「フラン」(牝馬ハ五「フラン」)ノ價ニ過キス、驢馬及騾馬ノ最近數ハ左ノ如シ

驢	頭數	單價	價格總計
驢	一九七、八七二	一〇弗	一九七、八七二〇弗
騾	二八五、四九七	三五	九、九九二、三九五

今日ニ至ル迄亞爾然丁產ノ馬ハ歐洲諸國ニ於テ甚々評判宜シカララス、コレ蓋シ當國ヨリ輸入セシ

者ノ其成績甚ダ宜シカサルニ基クナルヘシ、然ルニ之ニ反シテ當國ニ於テハ土人并ニ歐洲人共ニ國產ク「オラ種」ノ使用ヲ賞賛シテ已マス
然ルニ五六年前ヨリ外國產種馬ヲ當國ニ輸入スルコト漸ク盛ナルニ至リ、現時當國ニ於ケル無數ノ牧場ニ各種歐洲種ノ種馬ヲ見サルノ地ナギニ及ヘリ、即チ「クレブラン種」「タルロフ種」「タルペー種」ベルシユロン種「アラビヤ種」クリズス「グロ」各種一トシテ存在セサルコトナシ、如斯クニシテ馬匹ノ改良ヲ行フニモ關セス其ノ國產ナル「グロ」オロス種ノ漸次減少スルヲ見サルハ奇ト云フヘシ
往時ニ在リテハ當國ノ馬ハ原野ニ生育繁殖シ且其原野及馬ハ共ニ何人ノ所有ト確定シタルコトモナカリシカ故ニ若シ之ヲ馴養セント欲スル者ハ誰人ニテモ此ノ天然ノ牧場ヨリ三歳以下ノ幼馬ヲ捕ヘ來リテ自己ノ厩ニ繋グコトヲ得タリシナリ、當時其馬匹ノ如何ニ潤澤ナリシガチ知ラント欲セハ左記ニヨリテ其一端ヲ窺フチ得ン即チ幼馬ヲ殺シテ其脂肪ヲ採リ以テ蠟ヲ製シタルコト之レナリ、斯ノ如クナリシカ時勢ハ一變シテ歐洲諸國ノ殖民ハ年々相繼テ渡航シ隨ツテ原野牧場等ノ所有主ハ確定スルニ至リ、地方行政警察并ニ地方經濟ノ精神ハ發達シテ馬匹ノ改良ヲ促シ國中ノ最モ善長ナル種馬ヲ精撰スルト同時ニ歐洲ヨリ輸入セシ種馬ヲ以テ之ニ加ヘタリ、左レハ歐洲種ノ種馬モ益増加シ一方ニハ土人及地方ノ殖民等モ馬匹ノ利益ヲ増進センコトニ注意シテ漸次其改良ヲ計ルニ至レリ、馬匹改良ハ全ク往時ニ在テハ當時人ノ想ヒ到ラザリシトコロノモノタリシナリ
當國產ノ馬相ヲ見ルニ其頭寧口重キカ如ク鼻ハ彎曲殊ニ西班牙原種ニ多シ、頸ハ一般ニ優美ナリ、其前額扁平ニシテ其眼ハ光焰アリテ明晰ニ一見甚々美ナリ、上脰少シク凸起シ、腮ト下唇トハ陥落チ呈シ、耳ハ寧口長キ方ニテ鼻孔廣ク肩ハ一般ニ少シク凸起シ其胸膈ハ十分ニ發達シテ脊梁平直ナリ、腹部ハ食物ノ性質ノ作用ニヨリテ發達セリ、コレ太平洋ニ放飼セラルルニ由ル、臀部ハ間々陥リタルモ

ノ無キニシモアラサレトモ概シテ圓ク能ク發育セリ其尾ハ殆ント一般ニヨリ密生ス脚ハ善ク體軀ノ平均ヲ得鼠ハ其密生ノ度及長サ共ニ中等ナリ其腮ハ甚又少シノ毛ヲ有ス體軀ハ一般ニ中形ナリ然レトモ南部地方ニ産スル者ハ其體軀甚々大ニシテ且美麗ナリ蹄ハ一般ニ小形ニシテ愛スヘシ平原地方ノ馬特ニ首府ベノサイレスハ若シ之ヲ磽确ノ地ニ輸送スルトキハ其蹄ヲ傷クルコト常ナリ然レトモ山地及磽确ナル地方ノ産馬ハ其蹄堅剛ニシテ非常ニ強壯ナリ關節ハ短クシテ緊密ニ集合セリ故ニ之レニ負ハシムルニ重荷ヲ以テシ又ハ辛勞ナル勞働ヲ課スルモ其健康ヲ害スルコトナク常ニ壯健ヲ保チ蹄充血ハ甚々極メテ稀ナリトス

馬ノ色ハ(歐洲種ノ如ク種々ノ色アリ)一般ニ濃厚ナル色多シ明快ナル色深ハ嗜好ニ投スルモノ、如シ鼠色及白色ハ賣買ノ際他色ノモノニ比シ廉價ナリトス

亞爾然丁産馬ハ奢侈裝飾的乘馬トスルニハ或ハ不適當ナルヘキモ實用ニ供スルニハ至極適當シタル馬匹ナリトス國産馬ハ其質強健ニシテ其性柔順銳敏ナリ加フルニ能ク粗食ニ堪ヘ勞働ニ服シテ割合ニ疲勞ヲ見ス荒レ馬ト稱スルモノサヘモ能ク之レヲ仕込ムトキハ極メテ柔順トナリ行旅運輸耕作其他百般ノ目的ニ向ツテ十分ニ使用スルヲ得

原野ノ牧場ニ放飼シタルモノハ之ヲ捕ヘ來リテ馴ラシ且ツ之ヲ仕込ムニハ一種特別ノ方法アリ此ノ方法ニ從テ之レヲ馴養セハ極メテ柔和ナル馬トナル然ルニ佛國等ニテ此ノ國産ノ馬ヲ荒馬ノ如ク思惟スル者多キハ全ク其仕込ノ法ヲ誤ルニ歸スルノミ當國殖民地ニテ生産スル歐洲種ノ馬ハ捌ケ口大ニ宜シ之レ其價ノ廉ナルト且ツハ體質性質共ニ善良ナルトニ依ルサレハ其繁殖ヲ怠ラス務メ居レリ

雜種ハ之レニ比スレハ高價ナリ而其高價ナル丈テ矢張り善キ者多シ如何トナレハ雜種ハ其優美華

奢ナル點ノミナラス辛苦ニ抵抗スルノ力ニ富ミ且極メテ柔順ナレハナリ英國人ハ其本國及ヒ喜望峰諸國ニ續々此國ノ産馬ヲ輸出ス且ツ當國人ヨリモ亦輸出ヲ試ミタル者アリテ其成績ハ善良ナリキ佛國ノ馬買人ハ一見直チニ亞爾然丁國産馬ヲ識別ス之レ國産馬ハ其股上ニ烙印ヲ存スルヲ以テナリ此ノ烙印ハ其馬自身ニハ如何ナル癖モナク又何等過失ノ點ナキモ大ニ價ヲ減スルモノナリ佛國人ノ記録ニヨルニ當國産馬ヲ佛國ノ氣候ニ慣ラサシムルコトハ難事ニアラス且ツ其仕込モ此國ノ方法ニ準據スレハ至極便利ナルカ故ニ馬匹ノ賣買ハ大ニ利益アルコトナリト云フ其利益ノ大ナルヘキコトニ關シテハ左ノ一事ヲ見テモ之ヲ知ルヲ得ヘシ即チ當國ニテ五百フランニテ買入レタル馬ヲ佛國ニ於テ千四百フランヨリ千六百フランニ賣却セントスルハ難事ニアラスシテ極メテ易々タルコトナリト

第六 移民及殖民

亞國ニ於ケル移民及殖民ノ狀況ヲ叙スルニ當リ當伯國移民ノ歴史及同現況トノ相違ノ點ヲ指示シ其利害得失ノ如何ヲ講究スルハ益シ無益ノ業ニ非レシ信ス

伯國移民ニ關シテハ兼テヨリ屢報道セシ如ク昔時帝國時代ニ於テハ中央政府ニテ大ニ歐洲移民ヲ獎勵シ或ハ土地ヲ無代價ニテ交付シ或ハ特別ノ恩典ヲ施シテ專ラ其誘導ニ盡力シ之レカ爲メニ國庫金ヲ費ヤシタルコト亦夥シク其結果トシテ移住シタル歐洲人最モ多數ニ上リ就中獨逸南部ノ移民ノ如キ陸續渡來シテ當國各州ニ根據ヲ占メ現ニ當南部温帶地方ニテ地主トナリ市街村落ヲ組成シ益繁榮ヲ極ムルノ好結果ヲ生シタリ然ルニ此ノ中央政府ノ獎勵ハ全國公平ニ利益ヲ與ヘス或ル州ニ限リテ其恩澤ヲ蒙ラシムルカ如キ結果ヲ生シタリトノ理由ヲ以テ共和政府創立以來移民及殖民ノ事業ハ擧テ之ヲ各州ノ自治ニ一任スルニ至リ之レカ爲メ州ニ依リテ其移民法律ノ規定ヲ異

ニスルニ至ル故ニ其來ル處ノ移民ハ各其州ノ規定ニ據リテ土地ノ配分ヲ受テ年賦ヲ以テ其地價ヲ納付シ了リタル後チ始メテ所有權ヲ收得シテ地主トナリ若クハ私有地ヲ買收シテ殖民地ヲ作リタルモノトモサレトモ此法律規則ハ今日現ニ實行セラル、所種メテ少ク概シテ之レヲ言ヘハ永住殖民ハ未開ノ地ニ配付セラレ之レカ開發耕耘ニ從事スルモノナレトモ一時ノ移民労働者ニ於テハ大ニ其趣ヲ異ニセリ蓋シ此種ノ歐洲移民誘導ヲ初メタルハ即チ奴隸制度廢止ノ結果ニシテ從來多數ノ奴隸ヲ使役シタル耕主ハ忽チ其労働者ヲ失ナレ爲メニ其州ノ衰頹ヲ來タズナシ州費ヲ以テ之レヲ歐洲ニ募集シテ誘導セシモノニシテ中ニハ貯金ヲ以テ地主トナリタル者モナキニシモ非スト雖モ多クハ數ヶ年間ノ出稼業ヲナスモノニ過キス故ニ此等出稼移民ハ既ニ奴隸ニ依リテ開發セラレタル土地ノ耕作ニ從事シ労働賃銀ヲ得三四年ノ後チ多少ノ貯蓄金ヲ携テ歸國スルモノナリ而シテ此種ノ労働者ハ西葡佛等ノ各國人モアレトモ專ラ其大部ヲ占ムルハ伊太利ノ出稼人ニシテサンパウロ州ノ如キハ現ニ七八十萬人ヲ有ス

然レトモ此出稼移民誘導ノ方法タル近時本邦ノ各移民會社ニ於テ濠洲南洋諸島若クハ南米秘露等ニ成シタル所謂契約移民トハ其趣ヲ異ニセリ本年サンパウロ州ニ於テ三萬人ノ移民募集ヲナセル方法ヲ見ルニ歐洲ノ諸國ヨリ移民一人ニ對スル渡航費ヲ最低價ヲ以テ同州サンパウロ港若クハ共和首府リオデジャネーロ港迄直輸送シテ州政府ニ條件通り満足ニ交付スヘキ會社ヲ其取扱ヲ引受テ上陸ノ後チハ州政府ニ於テ之レヲ要求ノ地主ニ配付スルモノトシ歸國旅費及移民ノ自辨ニ屬スルノ組織トス是レ即チ自由渡航移民ト從來本邦ニ於ケル契約移民ノ制トチ折衷シタル方法ニシテ一利一害アルカ如シ蓋シ移民ハ自由ニ耕主ニ雇ハレ其得所ノ賃銀ハ全ク自己ノ收得トナシ移民會社契約耕主トニ二重ニ頭ヲ張ラレ、カ如キ慮ヲキリ利アリ雖モ一方ニ於テ渡航費ヲ受領ハ入札競

争ナルカ故ニ船中ノ食物粗悪ナル其取扱ノ苛酷ナキトハ自然ニ免カレサレハク加之數ヶ年労働シテ得タル賃銀ノ内ヨリ歸國旅費ヲ準備セザレバ得サルノ不利アリ然レ正ニ歐洲人ニテリ其數ヶ月ノ労働賃銀ヨリ貯蓄シタル金額ハ歸國旅費ニ充分ナルヲ以テ尙ホ數百若クハ稀レハ數千ニ貯蓄金ヲ携帶シテ歸國スルモノアリ毎此方法ニ依テ移住シ企ツル者決シテ少クシテ多クハ然レトモ亞國ノ移民方法ハ之レト趣ヲ異ニシ全然自由移民ニシテ若シ年期的契約條件付ニテ渡航スル者アレハ直チニ其契約ハ無効ニ歸シテ彼等ハ全ク自由労働者トナリ中央政府ハ其殖民局ヲシテ本人希望ノ地若クハ耕主ノ要求ニ應シテ目的地迄鐵道無賃ヲ以テ輸送スルコトニ規定セリ亞國ニ一種ノ出稼労働者アリ之季節移民ト稱スル者ニシテ專ラ伊國人ヨリ成ル蓋シ南米及歐洲ト季節ヲ轉倒スルカ故ニ彼等ハ本國秋季ノ收穫ヲ終リタル後チ亞國ニ渡航シレハ恰モ此國ノ收穫時期ニ當リ最モ賃銀騰貴シテ労働ニ需要アルノ時ナレハ内地ニ入りテ麥ノ收穫ニ從事シ一ヶ月三百弗内外ノ給料ヲ得テ大概一月ヨリ三四月迄労働シテシタル後チ歸國シ更ニ本國春季ノ耕耘ニ從事スルモノニシテ毎年一回ノ往復費ヲ自辨スルモ尙ホ數百弗ノ收利アリト云フ如斯期節ヲ追フテ往來頻繁ナル出稼人ハ元來亞國政府ノ希望セサル處ナリト雖モ國法ハ自由ニシテ毫モ之ヲ制限スルコトナキヲ以テ此種ノ労働者ノ往來毎年數萬ヲ以テ數フク有様ナリ

亞國ノ殖民來歴及現況ヲ説クニ當リ最モ必要ナルハ其國內ノ行政殖民區劃ヲ知ルニアリ亞國ハ合衆國ニシテ州ヲ分チテ十四トナシ各州自治ノ制度ヲ敷キ州内ニ關スル法律規則ヲ制定スルノ權能ヲ有シ又州自カラ其大統領ヲ撰擧ス今其州名ト面積ヲ擧グレハ左ノ如シ

「ベノザイレス州」 三〇五、一一一基米 「カママルカ州」 一二三、一三八基米
「コロドバ」 一六一、〇三六 「ロレエンテス」 八四四、〇二

「エントレリオス州」 七四五七一基米 「フエフエイ州」 四九一六二基米
「ラリオハ」 八九四九八 「マンドサ」 一四六三七八
「サルタ」 一六一〇九九 「サンファン」 八七三四五
「サンルイス」 七三九二三 「サンタフェ」 一三一、九〇六
「サンチャゴ」 一〇三〇一六 「トクマン」 二二、一二四

右ノ外未ダ聯合ニ入ラサル地區大小十個ヲ有ス是レハ未ダ自治政ヲ施スノ人口ト財源トヲ有セサルモノニシテ中央政府ノ直轄ニ屬シ知事ヲ任命シテ各地區ニ駐在セシム其面積合計百二十七萬千七百十五基米突ニシテ凡我臺灣ヲ除キタル本邦全土ノ三倍以上ノ廣袤ヲ有ス南ハ南極ヤマゴニアヨリ北ハ「チャコ」ミシヨネス等ニ蟠延シ未開ノ地尙ホ頗ル多キヲ占ム又右州ノ内ニテ國ノ中央地位ヲ交通便利ナルハ「ベノザイレ」ス「コルドバ」エントレリオス「コルリイ」エントス「及」サンマ、フエ「ノ五州ヲ以テ最モ發達開拓セラレタルノ地トナス而カモ其壹基米四方平均ノ人口尙ホ三人四強ニ足ラザルヲ以テ推算スレハ地區ニ至リテハ未ダ廣漠タル山林原野ノ充滿シテ痛ク開墾墾錫ノ必要ヲ俟ツモノアルヲ容易ニ察知スヘキナリ

抑モ亞國ニ於ケル殖民ノ方法ハ全ク伯國ト正反對ニシテ昔時ハ各州ニ於テ之レヲ獎勵シ其事務ヲ管理セシト雖モ漸次其事業ヲ中央政府ニ收メ今日ニテハ農商務省殖民局ニ於テ全國官有地ノ殖民事務ヲ掌理スルニ至ル蓋シ開ク處ニ依レハ往時内地ノ未ダ發達セザルニ當リ鐵道布設ノ計畫諸方ヨリ起リタルカ爲メ當時交通不便ノ土地ヲ將來非常ニ地價ヲ騰貴セシムルヲ以テ名ヲ殖民ニ假リ廣漠タル土地ヲ低價ニテ政府ヨリ拂下テ受ケ之ヲ他ニ轉賣シテ巨利ヲ博セントノ投機熱頗ル盛ナルト同時ニ一方ニ於テ殖民事業ノ更ラニ擧テサルニ至リタルヲ以テ政府ハ其弊害ヲ回

避セントテ種々ノ法令ヲ發シテ之ヲ匡正センコトヲ勤メ其結果遂ニ中央集權ノ政略ヲ取ルノ止ムヲ得サルニ至レルモノナリ

現今「ベノザイレ」ス「首府」ノ人口ハ八十萬余ニシテ其内テ外國人二三十萬余ヲ以テ數フノ割合ナリト雖今去ル僅カニ八十年前頃ハ同市ノ人口四萬五千余人ニ過キズシテ内テ佛、西、葡、英等ノ在留人合計二千二百六十名ナリト云フヲ以テ見レハ其發達進歩ノ速ヤカナルノ一斑ヲ推知スルニ足ルヘク又各州内地ニ於ケル外國移民及殖民ノ増殖モ殆ント此首府ト同比例ヲ以テ進行シ四五十年間ノ短日月内ニ世界屈指ノ一大農業國トナリタルコトヲ回想セハ其進歩ノ迅速ナルコトニ嘆驚セサルヲ得サルナリ

「ベノザイレ」ス州ニ於テ外國移民ノ誘引ニ着手シタルハ千八百五十四年ニシテ先ツ州内ヨリ八名乃至十五名ノ外國臣民ヲ撰定シテ移民事務委員トナシ移民誘入ノ方法手段等ヲ講究セシメ州政府ノ補助金ト人民ノ義捐金ヲ以テ移民ノ渡來ヲ獎勵スルコトヲスル如クニシテ千八百五十七年ヨリ同六十二年ニ至ルノ間ニ政府ヨリ合計三十六萬六千弗有志者ヨリ三十三萬千七百弗ヲ支出シ移民ノ渡航費等ヲ補助シタルノ結果千八百五十七年ニハ四千九百五十一人ノ外國移民ノ來着ヲ見年々増加シテ同六十九年ニハ三萬六千人ノ多キヲ數フルニ至レリ爾來歐洲ヨリ續々渡來スルモノ毎年増加シ中央政府及各州政府ハ内地官有地ヲ一家族ニ付百「エ」ク「タール」宛交付シテ開拓ニ從事セシムル等益移民ヲ獎勵スルノ有様ナリシ

千八百七十年ヨリ同八十九年迄毎年移民費トシテ政府ノ支出セル額二十萬乃至五十萬弗又渡航費トシテ仕拂ヒタルモノ五百五十萬七千七百弗移民合宿所建設費七十五萬弗ニ達セリ其翌千八百九十年ヨリ移民渡航費ノ支給ヲ廢止シタルモ尙ホ毎年三四十萬弗ヲ國庫ヨリ支出シタリ此獎勵恩典

ノ結果トシテ千八百五十七年ヨリ千八百九十七年迄外國移民ノ到着セルモノ合計二百三十五萬八千八百十八人ニ上リ、内チ烏爾圭國ヲ經由スルモノ六十五萬九千餘人、海外ヨリ直接渡來セルモノ百六十九萬八千六百餘人ニ至ル、然レトモ其内チ歸國セルモノ七十六萬六千八百餘人アリシヲ以テ之ヲ除算スレハ現在移住セルモノ凡ソ百五十九萬三千三百餘人ナリ

今右四十年間ニ來着シタル移民ノ國籍ヲ見ルニ左ノ如シ

國籍	人	國籍	人
伊太利人	一〇五三、九七七人	西班牙人	三〇二、一八三人
佛蘭西人	一五四、五五四	英吉利人	三二、五〇一
埃太利人	二八、一三一	瑞西人	三三、九一四
日耳曼人	二五、五六三	白耳義人	一八、六七七
露西亞人	一六、三五七	和蘭人	四、九〇一
葡萄牙人	二、九九一	丁抹人	二、一八四
北米合衆國人	一、六八一	瑞典人	一、〇一四
其他國籍不明	三〇、〇二七		
合計			一、六九八、六五四

亞國農商務省ノ調査ニ依レハ客歲十二月末日政府所屬ノ土地中殖民ノ用ニ供スベキモノ面積十二萬里平方登、レトシテ五基米突ニシテ佛蘭西及西班牙ノ兩國ヲ合算シタルノ廣袤ヲ有スト云フ、尙ホ其他ニ四萬里平方餘ノ土地アリト雖、確不毛ニシテ耕耘ニ不適當ナル趣ナリ

當國各地ノ内チ最モ廣大ナル官有地ヲ有スルハ「サレズ、ク、ル、ト」ニシテ其面積二千五百萬エックタール

ル」之レニ次クハ「チユブート」ニシテ其面積二千三百萬エックタール、又「リオ、ネグロ」及「チヤコ」ニハ各千三百乃至千五百エックタールヲ有シ、其他「ミシヨ、ネズ」ニモ七十五萬二千エックタールノ賣却スベキ土地アリ、日本人殖民ヲ計畫シツ、アルノ土地ハ即チ「チヤコ」ノ隣區「オルモサ」ニシテ右殖民地出願者ノ計畫地區ノ廣袤ハ二百平方里ナレトモ尙ホ該州ニハ數百萬町ノ土地ヲ有ス

千八百八十五年ヨリ昨年ニ至ル十五年間ニ官有地ノ拂下チナシタル面積ハ十六萬里平方ナレトモ、其多クハ投機的會社ナリ、爲メ殖民法ヲ遵守スルコト能ハスシテ政府ニ於テ之ヲ回收シタル地區凡ソ四千里平方ニ達スト云フ、右ハ專ラ「リオ、ネグロ」「チユブート」「パシバス」及「サシマ、クル、ス」地方ニ於テシ、廣袤五百萬エックタール以上ニ及フ、其最高賣價壹里平方ニ付五千八百三十一弗、最低ニテ四百二十弗ナリ、又客歲中官有地拂下收入ハ紙幣ニテ千六百一十一萬六千八百九十六弗、金貨ニテ三十九萬六千四百二十八弗ニ昇レリ

中央政府直轄ノ土地ニ關シテハ千八百七十六年ノ移民法律ニ依リ處分スルコト、ナリ居レトモ各州ニ於テモ各其區管内殖民ニ就キ特別ノ法令ヲ設クルアリ、又個人若クハ團體ノ起業者ト特別ノ契約ヲ締結スルノ權能ヲ有スルヲ以テ四十年以來殖民ヲ誘導シテ開拓ニ從事セシメ、或ハ市街地ヲ區劃シテ之ヲ移住民ニ賣却スル等各其州發達ノ途ヲ獎勵シ、住民モ亦辛苦經營ノ結果今日ニテハ各州到ル處小市街若クハ村落ノ建設ヲ見ルニ至レリ

千八百七十六年ノ殖民法律ハ百餘條ヨリ成リ、最モ精密ナル法令ニシテ其第一條ヨリ第十一條迄ハ殖民局官制ヲ揭ケ中央局、地方支局及歐洲移民募集官吏等ノ職權義務ヲ規定ス、然レトモ凡ソ十年前ニ移民渡航費ヲ拂フテ之ヲ募集スルノ制ヲ廢シ、自己ノ希望ニ依リ自費移民トナシタル以來此末條ハ自然ニ消滅シ、現今ハ歐洲出張官吏ナルモノ、規定ナシ第十二條ヨリ第四十一條迄ハ移民ノ資

格ヲ定メ農工業ニ熟達スル者ニ非スシテ無賴ノ舉動等アルモノハ移民ノ特典ヲ享受セサル等ノ件
 ナ明カニセリ、第四十二條ヨリ第五十四條迄ハ到着移民ヲベノザイレヌ若クハ「ロザリオ」ノ合宿所ニ
 集合シ之ヲ目的地迄官費輸送スルノ手續及内地殖民支局ニ於テハ移民ノ希望及其技術ニ依リ地方
 ノ農工業ニ從事セシムル爲メ之ヲ配付周旋スル等ノ義務ヲ規定シ第五十五條乃至第五十九條ハ殖
 民ニ關スル經費及基本金收支等ヲ定ム然レトモ以上ハ何レモ内部ノ組織ニ關スルモノナレハ暫ク
 之ヲ省畧スルコト、シ以下最モ肝要ナル官有地殖民ノ方法及移民ニ與フル特典ノ條項等ニ就キ其
 大畧ヲ摘載セン、右ハ同法律第八十二條ヨリ百五條ニ涉リテ之レヲ規定シ其大意ヲ擧クレハ左ノ
 如シ

- 一、官有地ニ殖民地ヲ作ラントセンニハ市街ニ近接シ農產物運搬及交通便利ノ場所ヲ選擇スル事
- 一、殖民地ハ之レヲ數區ニ分チ各一區少クモ五十家族ヲ容ル、ニ適スルノ廣袤ヲ有シ且殖民地ノ中
 央ニ移民監督官吏ノ事務所并ニ移民ノ食料及農具ノ置場ヲ建設スル事
- 一、第一着ニ到着セル百人ノ移民ニハ毎戸主ヘ百エクマルノ土地ヲ無價代ニテ配付スル事
- 一、其區内殘餘ノ土地ハ壹エクマルニ付貳弗ノ割合ヲ以テ之レヲ賣却ス、但シ其納金十ヶ年賦ニシ
 テ買受ノ翌年ヨリ其支拂ヲナサシムル事
- 一、右賣却地ハ各人ニ付壹區ノ四分一即チ二十五エクマルヨリ小ナルヲ得ズト雖壹人ニ付四區以
 上ヲ超過スルコトヲ得ス
- 一、前項ニ該當スルモノハ其家族ニ對シ上陸地ヨリ目的地迄ノ旅費ノ貸與ヲ受ケ且ツ住屋、農業必要
 ノ家畜、農具、種子及一ヶ年間ノ食料ノ配付ヲ受クルニ權ヲ有ス、但右費用ハ壹人ニ付千弗以上ノ價
 格ヲ超過セサルヲ高トシ五ヶ年賦ヲ以テ償却スヘキ事

右ハ被雇農夫ニ非スシテ多少ノ資本ヲ携帶シテ殖民ヲ企テ將來相當ノ地主ヲラントスル者ニ適用
 セラル、條款ナルモ其他個人ノ起業者カ若クハ會社ニ於テ殖民地ヲナサントスル場合ニハ左ノ條
 件ヲ遵守セサル可カラズ

- 一、政府ハ一個人若クハ會社ニ於テ殖民ノ目的ヲ以テ數區ノ土地ヲ開拓センコトヲ欲スル者ニハ左ノ
 條件ヲ以テ之ヲ特許ス
 - 一、地區ノ區分法ハ法令ニテ規定ノ通り每區百エクマルトス
 - 一、其殖民地ニハ二ヶ年間ニ少ク共百五十ノ家族ヲ誘引スル事
 - 一、一家族ニ付少ク共五十エクマルノ土地ヲ無代價ニテ交付スルカ若クハ之レヲ低價ニ賣却シ
 テ獨立農民トナス事
 - 一、殖民地ノ中央ニ事務所及移民ノ食料并ニ農具置場ヲ建設スル事
 - 一、移民ノ要求ニ依リ家屋、農具、家畜、種子等ヲ供給シ其原價ヲ以テ年賦ニテ徵收スルヲ得ルモ其利子
 ハ年壹割以上ヲ要求スルコトヲ得ス、但各農民ニ對シ最モ公平ナル方法ヲ以テ其費用ヲ分擔セシ
 メ移住後三ヶ年ヲ經過シタル後チニ非レハ之レカ最初ノ年賦金ヲ要求セサル事
 - 一、移民ノ誘引、土地家屋配付等ノ契約ニ關シテハ以上ノ條件ニ違背セサル爲メ殖民局官吏ノ認可ヲ
 經、且國法規則、行政命令等ヲ遵奉スヘキ事
 - 一、以上ノ條件ヲ遵守スル爲メ起業者若クハ會社ハ金貨四千弗ヲ保證金トシテ國庫ニ納付スヘキ事
 - 一、起業者若クハ會社ニ於テ移民ヲ誘導スル場合ニハ政府ヘ請願スルニ於テハ上陸地ヨリ目的地迄
 官費ヲ以テ之レヲ輸送セラルヘキ事
- 右法律ノ精神ハ要之會社ニ於テ移民ヲ誘入シテ其土地ヲ開發セシムルト共ニ移民ヲシテ將來永住

ノ殖民トナサシメントノ目的ニ外ナラサルヲ以テ一家族ニ付耕耘ニ適スル土地ヲ凡ソ百〔エックター
ル〕ト假定シ其開拓セル土地ノ一半ヲ殖民ニ屬セシムルノ方法ナリ以テ如何ニ殖民保護ニ重キヲ置
クヤノ一斑ヲ知ルニ足ラン

一般殖民ニ適用スル法規ハ大略上述ノ如シト雖モ實地ニ就キ當局者ヨリ開ク處ニ依レハ〔ミニシヨネ〕
〔チャコ〕〔フオルモサ〕等ノ地方ニハ今尙ホ廣漠タル原野山林ノ官有ニ屬スルモノ多ク會社若クハ個人
ニシテ規定外ノ大區劃ヲ開發殖民セントスルニ於テハ國會ノ協賛ヲ經タル上政府ハ他ノ特典保護
等ヲ與フルコトニ毫モ躊躇セサル趣ニテ又耕地ノ一半ヲ移民ノ所有ニ歸セシムル原則ニ違背セサ
ル様充分ノ注意ヲ與フヘキトノ事ナリ

亞國政府ハ客歲更ラニ官有地貸與規則ヲ制定シ最モ寬大ナル方法ヲ以テ土地ヲ貸付スルノ手續ヲ
設ケタリ然レトモ是レハ一廉ニ付二千五百町歩以上ノ廣大ナル土地ナレハ專ラ牧畜業ニ供スル目
的ナルカ如シ左ニ參考ノ爲メ其譯文ヲ掲ク

第一條 官有土地ノ貸渡ヲ請ハントスル者ハ最初一ケ年間ノ借地料ヲ豫メ土地及殖民事務局ノ金
庫部ニ預托スヘシ同局ハ右ニ對シ其土地ノ位置及預托金ヲナシタル時日ヲ明細ニ記載シタル領
收證ヲ交付ス

第二條 土地貸渡ヲ判定スルニハ第一最初ノ預托金ヲナシタル時日ニ據リテ決定スヘシ但シ現ニ
土地ノ住居人ニシテ貸渡若クハ賣渡ヲ望ム者ハ該規則發布ノ日ヨリ九十日間内ニ請求スルニ於
テハ本規程ニ準據シテ先取權ヲ有ス

第三條 明キ地ノ貸渡ヲ許ス場合ニハ土地及殖民事務局ハ借主ト正式契約書ニ通テ作ルヘシ右契
約書ハ農商務省ニ提出シ行政政府ノ承認ヲ得タル後チ効力ヲ有スルモノトス

第四條 要求セル土地ニ住居人アルカ若クハ貸渡ヲ許シ難キ場合ニハ土地及殖民局ニ於テ預托金
及右ニ附帶スル一切ノ金額ヲ直チニ預托者ニ返還ス之レカ爲メ同局ハ預托金ヲ受領シタル翌日
之レヲ國民銀行ニ交托スヘシ

第五條 官有土地ノ貸付料ハ二千五百〔ヘクタール〕ニハ我一町十五歩ニ付左ノ割合ニ從ヒ毎
年前金ヲ以テ之レヲ納付スヘシ

〔ネグロ〕〔Negro〕〔コロラヤ〕〔Colorado〕〔チチノート〕〔Chitche〕〔デサノ〕〔チャヤリス〕〔Chalke〕〔サマヌ、
ナス〕〔Santa Cruz〕〔ロサヤ〕〔Corle〕〔ガレゴス〕〔Gallegos〕ノ諸川及其支流ニ接スル土地ヲ除キバムバ、セン
トラル〕〔Pampa Central〕〔チチノート〕〔Chubut〕〔ネウケン〕〔リナネンロ〕〔Rio Negro〕及〔サンタクル
ス〕地方——通貨二百〔ペソス〕

前記河流ニ接スル土地——同二百五十〔ペソス〕〔チチノート、チルノエルロ〕〔Tierra del Fuego〕地方——同三
百〔ペソス〕

〔チャコ〕及〔フオルモサ〕〔Chico and Formosa〕地方——通貨百五十〔ペソス〕〔現今ノ相場ニテ地貸二〔ペ
ソ〕ハ凡我九十五錢ニ當ル〕

第六條 貸渡期限ハ行政政府契約ノ承認ヲ與ヘタル日ヨリ起算シテ十ケ年間トス但シ右滿期後更ニ
其當時ノ土地貸借相場ヲ以テ同期間契約ヲ新ニスルコトヲ得

第七條 誰人ト雖テルヲ、デル、フオゴ及第五條記載河流ニ接スル地方ニ於テハ一萬〔ヘクタール〕以上同
條記載其他ノ官有地ニ於テハ二萬〔ヘクタール〕以上ノ土地ヲ借受クルコトヲ得ス

第八條 借主ニ於テ毎年ノ借地料仕拂ヲ怠リタル場合ニ於テハ契約ヲ取消サレタルモノト見做シ
借主ハ如何ナル要求ヲナスノ權利ヲモ有セス而シテ借主ノ土地ニ施シタル修理改良ハ州政府ノ

利益ニ歸スヘシ

第九條 若シ貸渡期限内ニ於テ政府自カラ貸渡土地へ殖民ヲ企テシトスル場合若クハ鐵道會社或ハ運河會社等ヲシテ殖民スルノ義務ヲ以テ其土地ヲ讓與スル場合ニ於テハ契約ハ無効ニ歸シタルモノト見做サルヘシ此場合ニ於テハ借主ハ自己ノ家屋ヲ建築シタル土地ノ周圍百ヘクタルヲ無料ニテ交付セラレ且近ラニ三百ヘクタルノ土地拂下ヲ要求スル權利ヲ有ス

第十條 特別ニ讓與シタル場所カ若クハ特ニ借主ニ准許シタル場合ヲ除クノ外貸渡期限内ニ於テ其土地内ニ存在スル樹木ヲ商業ノ目的ヲ以テ使用スルコトヲ禁ス

第十一條 契約満了後土地ニ存在スル改良ハ政府ノ利益ニ歸スルモノトス

第十二條 既ニ測量ヲ了リタル土地ヲ貸渡シタル場合ニハ借主ハ測量費用トシテ一ヘクタルニ付六センチメートルノ割合ヲ以テ十年間年賦トシテ之レヲ政府ニ納付スヘシ

第十三條 未タ測量ヲ了ラサル土地ヲ貸渡シタル場合ニハ借主ハ契約承認ノ日ヨリ十八ヶ月内ニ國立大學卒業ノ測量師ニ委託シ土地測量ヲナスノ義務ヲ有スヘシ

第十四條 借主ハ土地ノ測量済ノモノト否トニ拘ハラズ自己ノ費用ヲ以テ政府ヲ干渉ヲ待タズ其土地ヲ引受クルノ義務ヲ有ス

第十五條 河流沼湖若クハ海岸ニ添ヒタル未測量ノ土地ハ其沿岸延長ノ三分ノ一迄ヲ使用スルノ權アリ

第十六條 借主ニ於テ第十三條記載ノ義務履行ヲ怠リタルトキハ既ニ納付シタル借地料ヲ沒收セラレ貸借契約ヲ取消サルヘシ

第十七條 既ニ土地ヲ借受ケ現ニ住居ヲナス者ニシテ本令發布ノ日ヨリ十二ヶ月内ニ引繼キ其

特權ヲ得ント欲スルモノハ本規程ニ定ムル利益ヲ享有スルコトヲ得但シ此場合ニ於テハ舊契約ニ約定シタル借地料ヲ準用ス

第十八條 現ニ貸借事項協議中ニ係ルモノヲ除クノ外本規則公布前發布シタル官有地貸渡ニ關スル一切ノ規程ハ今後効力ヲ有セズ

然ルニ目下「フオルモサ」地方ニ於テ二百平方里ノ官有地へ日本人殖民ヲ企テシトスル起業者某ハ此貸與規則ニ準據スルニ非スシテ前記千八百七十六年ノ法律ニ基キ其土地ノ全部所有權ヲ得其開拓地ノ一半ヲ本人ニ歸シ他ノ一半即チ百平方里ノ地ヲ日本移民ニ配分シテ永久ニ其所有權ヲ得セシメントスルモノニアリテ右ハ現行法ニ據リテモ自然其結果ヲ生ズルコト毫無同法律ト異ナル所ナシ

當國ニハ契約移民ノ制ナキヲ以テ自由移民ニシテ耕地ニ雇ハレ勞働ニ從事スルモノニテモ平均一ヶ月凡ソ三四十弗ノ給料ヲ得ヘシ然レトモ日本ノ勞働者ハ第一言語不通ナルト第二往復旅費ニ多額ヲ要スルノ點ヨリ歐洲出稼人ニ比シ大ニ不利益ノ位置ニ立ツヲ以テ假リニ北米へ出稼スル自由移民ト比較シ其利得上大差ナシトスレハ各自ノ移民ハ當國ニ於テ策ノ得タルモノニ非ルヘシサレド若シ起業者又ハ會社ニ於テ永住殖民ヲ企テ日本ノ小天地ヲ南米ニ作り廣濶ナル土地ノ所有ヲ得ント欲スル點ヨリ考フレハ南米中恐クハ亞國ノ上ニ出ツル所ナカルヘシ
元來本邦ニ於テハ南米諸國ヲ以テ半開國ノ如キ感ヲ有シ敢テ之レヲ齒牙ニタモ掛ケズ頗ル無頓着ナルカ如キノ觀アリト雖實際ニ至リテハ之レ大ナル誤解ト云ハサルヘカラス假リニ之レヲ農耕ノ一例ニ照シテモ亞國ニ於ケル耕作ノ方法ハ何レモ大農制ヲ採リ歐米新發明ノ農具ヲ使用シ牛馬ノ力ヲ假リテ人力ヲ省クコトニ注意シ如何ナル小農モ我百町歩以上ノ耕地ヲ有セサルモノナキノ有

様ニシテ天與ノ財源ハ又當國ニ好位置ヲ與ヘ到ル處河川縱橫水利頗ル便ニ且内地ニ於テ實見スル所ニ依レハ河畔ニ沿ハサル農家ノ如キ天然ノ井ヲ掘リテ其水ヲ使用スト雖我邦ノ如キ吊桶ヲ使用スル等ノ緩慢ナル習慣ヲ襲用スルコトナク鐵製ニテ高サ十間餘ノ橋樑ノモノヲ井上ニ設ケ其上ニ風車ヲ附シ風車ハ常ニ轉回シテ井中ニ仕掛ケタルポンプヨリ水ヲ鐵製ノ「タンク」ニ吸引シ鐵管ヨリ螺旋ヲ回シテ之ヲ探ルノ裝置ヲ用ヒ農家ニ於テスラ如斯新規ノ方法ヲ使用スル等到處本邦ニ於テ想像シ能ハサルノ進步アルヲ見ル

今チ去ルコト十四五年前歐洲ニ於ケル亞爾然丁熱ノ盛ナリシ頃若シ我移民ニシテ歐洲人同様ノ耐忍勉勵心ヲ備フルモノト假定シ我邦ノ起業者ニ於テ該國殖民ヲ計畫シタランニハ中央部ノ各州中土地豐饒交通便利ノ地ニ數萬ノ獨立大農ヲ生シタルノ結果ヲ見タリシナランモ今日トナリテハ「ベノザイス」「サンタ、フェ」「ロザリオ」及「コルドバ」等ノ各州ハ既ニ歐洲殖民ノ占有スル所トナリ稍時機ニ後レタルノ感ナキ能ハズ然レトモ現今尙ホ官有地ニシテ殖民ヲ誘引スヘキノ土地凡ソ我邦ノ三倍大チ有ス況ンヤ該國南部ニハ寒帯ノ地アリ北「チャコ」「ミシヨネ」等ハ半熱帯ニシテ智利ニ境ヲ接スル「メンドサ」州ノ如キ「アランダス」山麓ニ位シテ寒暑頗ル宜シキヲ得最モ養蠶、葡萄ノ耕作等ニ適スルノ土地ナレハ今日尙ホ之レカ計畫ヲナスニ於テ決シテ遲トセサルナリ

要スルニ亞國ハ殖民地トシテハ南米中無比ノ有望ナル地ダリト思考スルヲ以テ我當局者ニ於テハ先ツ専門ノ技術者ヲ派シテ該國內地ノ地味、地勢及我殖民ニ適否等ノ調査ヲ遂ケシメ汎ク之レヲ我營業者ニ知ラシムルノ方法ヲ講シ又我營業者中殖民ニ志ス者ハ南米ニ我村落ヲ作り本邦移民ヲシテ亞國ノ地主大農ヲシメントノ目的ヲ以テ宜シク自ガ同國ニ出張シ其實況ヲ探知シテ將來ノ大計ヲ立テテ目下ノ急務ナリト信ス然レトモ此技術者此營業者ハ農業及地質學ニ明ラカニシ

テ西班牙若クハ佛蘭西語ニ通曉スルモノニ非レハ恐クハ満足ナル調査ヲ遂クルコト覺束ナカルヘシ

第七 交通

一、航路 亞國ニ於テハ未ダ歐米ニ直航スル自國船會社ノ成立ヲ見スト雖外國會社即チ英、佛、獨、伊、西及米ノ六ヶ國會社ノ手ニ依リテ早クヨリ當國及歐米間ノ定期航海線ヲ開始セラレ伯國首府ニ寄港セシテ右ノ諸國間ヲ直航スルノ線路少ナカラサルヲ以テ伯國ニ比スレハ其距離尙ホ南方千二三百哩ノ遠キニ位スルニ拘ハラズ歐洲及北米トノ交通ハ一層頻繁ニシテ運輸ノ便利充分ニ整備シ居レリ、譬ヘハ當伯國ヨリ北米紐育ニ至ル定期船ハ毎月僅カニ二回ニ過キサレモ「ベノザイス」ヨリ同地ニ至ルニハ月々四回ノ郵船ヲ有シ又伯國及馬耳塞間ノ定期船ハ如キモ當國ニ寄港スルハ毎月二回ナルモ「ベノザイス」港ニハ三回ヲ有スル等以テ亞國及歐米間旅客貨物ノ運搬ノ當國ニ比シテ頻繁ナルヲ察知シ得ヘシ尤モ右等ノ航線ハ當伯國ニ寄港セスト雖大抵烏爾圭國首府「モンテウデオ」ヲ經過スルモノニシテ是レハ同府ノ「ラブラダ」河口ノ一要港ヲ占ムルト亞國「ベノザイス」間トノ距離僅カニ百五十基米内外ヲ有スルノ便アルニ由レリ

歐洲ト亞國間ノ定期船ハ少キハ三千噸ヨリ大ハ六千噸ニ至ルノ汽船ヲ以テシ二十日乃至二十五日間ニテ此ノ間ヲ航海ス其定期線會社ノ主ナル者ヲ擧クレハ左ノ如シ

伊國會社「ナビガチヨネ、シエネラレ」	伊國「シエノワ」ヲ起點トシテ到着港亞國首府ニ至ルノ距離六千四百零六哩
上等客船賃	千法乃至七百五十法
中等	同
五百五十法	
五千噸汽船一艘、六千噸汽船三艘ヲ使用ス	

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情

同國會社「ラガエロチ」

每月三回往復 三千噸乃至四千九百噸ノ汽船十二艘ヲ用ユ

西班牙會社「パボレス」ト「ランサトラン」チコス

同國「バルセロナ」ヲ起點トシ「伯國」ニ寄港シテ「亞國」ニ到リ「マゼラン」海峽ヲ回リテ「智利」ニ達ス、凡ソ

二千噸ノ汽船六艘ヲ使用ス

佛國「メナセリ」マ「リチム」會社

同國「ボルドー」ヲ起點トシ「リオ」港ヲ經テ「メノサイレス」ニ至ル 毎月二回

五千五百噸乃至六千四百噸ノ汽船六艘ヲ用ユ

同國「トランボイル」マ「リチム」會社

馬耳塞港ヲ起點トシ「亞國」ニ至ル二千二百噸乃至四千百噸ノ汽船九艘ヲ使用ス

獨逸「ハンブルヒ」ス「ドマ」マ「リチム」會社

「ハンブルヒ」及「ベノサイレス」間但「リオ」ニ寄港ス、八千噸二艘、九千噸三艘ヲ用ユ

同國「ブレメン」北「ロイド」會社

使用汽船三艘 月一回

英國「ロイヤル」汽船會社

「サウサンプトン」ヲ起點トシ「リオ」港ヲ經テ「メノサイレス」ニ至ル 毎二週一回 三千噸乃至六千噸

ノ汽船十艘ヲ用ユ

同國「パシフィック」メ「ール」會社

「リバプール」起點「メノサイレス」著

其他紐育トノ間ニハ月ニ四回亦郵便船ニ非ラサル歐亞間ノ汽船會社十有餘アリ

又同國河川ヲ航通スルノ汽船ハ大小數會社ニ於テ之レヲ有シ深ク内地各州諸港トノ往復チ便ニス

就中最モ盛大ナルチ「イワノウツ」チ「汽船會社」トス開ク處ニ依レハ同會社々々「イワノウツ」チ「氏」ハ「埃太

利人」ニシテ數十年前「アラタ」河ノ水先案内業ヲ營ミ「シカ」漸次資産ヲ造リ今日ニテハ同國河川

運輸業ヲ殆ンド專有スルノ位置ヲ占メ現ニ使用ノ汽船百艘以上アリト云フ其主ナル線ハ毎夕「メノ

サイレス」及「ヒ」モン「テ」グ「デ」オ「間」チ航通スル定期線「アラタ」河ヲ溯リテ「パラゲイ」國首府「アツサンソ

ン」ニ至ルノ線路「片道」五晝夜ヲ要ス及「パラナ」河ヲ上リ「ロザリヨ」コン「トレ」リオス等ヲ經テ深ク内地各

所ニ行クノ線路ニシテ「アラタ」河使用ノ旅客船ノ如キ太平洋航海船トハ其構造チ異ニシ外輪仕掛ヨ

リ成リ食堂、客間、寢室等頗ル能ク整頓シ旅客ノ倦怠ヲ慰ムルコト多シ

蓋シ「アラタ」河航路ノ範圍ハ極メテ廣大ニシテ遠ク「伯國」東端ノ一州「マトグロソ」ニ赴ク如キモ必ス

同河ニ寄リテ「適ル」ノ外カ他ニ通路ナキノ有様ナルヲ以テ近クハ「亞」島兩國ノ諸州ヨリ「パラグワイ」國

及「伯國」内地ノ各州ニ往來スル客貨ハ皆此會社ノ汽船ニ依リテ運搬セラレ常ニ交通頻繁チ極ムト云

フ

千八百九十八年中「メノサイレス」港ノ出入船舶數ハ總計二萬千四十艘ニシテ此登簿噸數八百十萬六

千五百五十噸多キニ上リ内テ外國通航船二千八十艘其噸數三百三十二萬六千ヲ占メ其他ハ沿岸及河

川航行ノモノナリ

一、鐵道 卷首第二圖面ノ通り全國ノ延長壹萬五千基米突ニ達シ北ハ「ポリビヤ」國境「ヒユヒユイ」ヨリ

西北ハ遠ク「ニユケン」ニ到リ西方智利國境「アンデス」山ノ麓「ボンダ」バ「カ」ニ亘リテ内地ヲ縱橫遮斷シ

國內ノ小市街大抵接続セサル所ナク交通頗ル便利チ極ム

初メ亞國政府ノ鐵道布設ヲ獎勵スルヤ鐵道會社ノ利益金五分ヲ保證シタルノ外ニ其線路ノ兩側各百メートルノ土地ヲ無代價ニテ交付スル等各種ノ保護手段ヲ施シタル結果英國人ノ如キ競フテ之ニ應シ當時英國ニ於テ創設セル會社非常ニ勃興シテ爲メニ亞國鐵道熱ノ一時倫敦市場ヲ擾亂シタル事アラリタルモ爾後利子保證金支拂額ノ漸次増加スルト共ニ亞國政府ノ財政困難ヲ感シタルニ至ルヤ保證金ノ條件ヲ漸ク廢止シテ大抵一時金ヲ以テ公債證書トシ會社ニ交付スルニ到リ目今ニ於テハ保證ノ條件ヲ「スルモノハ殆ンド皆無ナルノ有様ナリ然リト雖同國鐵道業ニ注入セル外國資本ハ頗ル多ク殊ニ英國ノ如キ其額九千八百七十七萬三千磅余ノ多キニ上リ同國ノ鐵道ハ今日尙ホ大抵英人ノ資本ヨリ成リ英人組織ノ會社ニ屬スト云フモ敢テ詭言ニ非ルナリ

抑モ亞爾然丁國ニ於ケル最初ノ鐵道ト稱スヘキモノハ一千八百五十七年「ノザイレズ」ノ西部ヨリ「プロレス」ニ至ル凡ソ十基米突ヲ貨物運搬ノ目的ヲ以テ開始シタルニアリテ之ニ次テ千八百六十二年「ベルグ」ニ達スル北部鐵道ヲ開キ千八百六十五年九月ニ「トレス、エスキナス」及「パツカス」ニ至ル「エセナーダ」線ヲ同十二月ニ「ヘビエチル」及「アルダミ」ヲ「ニ達スル大南鐵道ヲ通シ中央亞國鐵道及「ピリメル、エジトレ」ヲ「線ハ千八百六十六年ニ成リ千八百七十三年ニ「アンデイン」線百三十二基米突ヲ開通シ、東部亞國線ハ千八百七十四年ニ中央「コルドバ」線ハ千八百七十五年ニ而シテ「マリザイレズ」ヨリ「ロザリオ」ニ至ルノ線ハ千八百七十六年ニ落成ス、爾來千八百八十三年ニ至ル迄別ニ新線路ノ開通ヲ見サリシト雖同年ニ至リ更ラニ西部「サンタフェ」ノ線ヲ貨物運送ノ爲メニ起成シ當時全國ノ鐵道ハ總計三千六百六十四基米突ノ延長ヲ有セリ而シテ千八百八十七年ニハ亞國大西部線及「エントレ、リオス」線ヲ開通シ千八百八十八年西北亞國線及中央「コルドバ」線ノ東部線ヲ開キ、中央北部線及北部亞國線ハ千八百八十九年ニ「サンタフェ」ノ南部線ハ千八百九十年ニ落成セリ、斯クノ如クシテ千

八百九十一年ノ終リニハ全國ノ鐵道延長一萬二千四百七十五基米突ニ達スルヲ見ルニ至レリ今左ニ最近ノ調査ニ係ル千八百九十八年度ノ亞國鐵道情況ヲ示サンニ、同年度ノ終リニハ全國ノ鐵道延長一萬五千四百五十一基米突ヲ有シ其内テ中央政府ニ屬スルモノ三線、其延長一千九百五十七基米突ニ達シ、州政府ニ屬スルモノ四線延長千八百八十一基米突ニシテ其他ハ孰レモ私設會社ノ所有ナリ、右各鐵道ニ供用スル資本金ハ總額金貨五億二千三百五十一萬七千零九十五弗ニシテ之レニ對スル利益ヲ歩合平均二分七厘ニ相當シ、同年ニ於ケル旅客ノ總數千六百四十七萬八千零五十八人ニシテ貨物ノ總噸數九百四十二萬九千四百四十一噸ニ達シ、收入ノ總額金貨三千三百二十四萬五千五百九弗、支出合計千九百十萬三千二百二十一弗ナリト云フ、今全國ノ鐵道ヲ州ニ依リテ區別スレハ左ノ如ク

州名	延長	州名	延長
「ベノザイレズ」州	四、八七、九	「サンタフェ」州	三、四〇〇
「コルドバ」州	一、九五、四	「サンチャゴ、デル、エステロ」州	一、〇六、八
「セントレ、リオス」州	七、一七、八	「トロクマン」州	五、八七、六
「コルリエンテス」州	五、三六、一	「メシドサ」州	三、七二、七
「カダマルカ」州	三、六二、一	「サン、レイス」州	三、三四、七
「パムパ」州	三、三〇、二	「ラ、リオハ」州	三、一八、五
「サルタ」州	二、九五、七	「サン、ファン」州	八、三、六
「ベノザイレズ」(市)	七、五、〇	「チユブート」州	七、〇、一
「フユフエイ」州	五、一、九	「チャコ」州	二、〇、〇

即チ全共和國地積一基米突平方ニ對ズル鐵道ノ延長ハ平均〇七基米突ノ割合ナリ、而シテ全鐵道ノ中六割一分ハ廣軌線ニシテ八分ハ中軌、三割一分ハ狹軌線ヲ用ヒ、又復線ヲ有スルハ三百八十六基米突ニシテ一萬五千零六十四基米突ハ單線ナリ

又千八百九十五年ヨリ千八百九十八年ニ至ル使用車輛ノ數ヲ示セハ左ノ如シ

年 號	機關車	客 車	貨 車
千八百九十五年	一、一二五	一、四四四	三、一六二六
千八百九十六年	一、六三九	一、四四六	三、一九五六
千八百九十七年	一、六五三	一、四九三	三、二四二五
千八百九十八年	一、一八〇	一、五四七	三、三四〇〇

(附記) 千八百九十八年度ニハ右ノ外ニ荷物車九百二十一輛及特別列車百三十三輛ヲ加フ

千八百九十八年度中毎月使用ノ機關車數ハ平均八百五十九輛ニシテ各車ノ運轉距離四萬二千四百九十九基米突ノ割合ヲ示ス、三萬二千四百輛ニ對スル運搬耐量ハ三十八萬四千二百五十四噸ニシテ乘客總數ノ内五割一分ハ一等客、四割九分ハ二等客ナリ、又輸送貨物ノ首位ヲ占ムルモノハ家畜類ニシテ之レヲ分類スレハ左ノ如シ

羊 六〇〇、三、七四六頭
 馬 五八、〇四三頭
 牛 六三、七四二頭
 豚 九五、五七六頭

今收入ノ割合ヲ其種類ニヨリテ區別スレハ左ノ如シ

種類	金額(金貨)	割合
旅 客	八〇、四四二・一二卅	二割五分三
特別貨物	一、一九四・一五〇	三分七
貨 物	二二、三五六・四二九	六割九分六

右ニ對スル營業費ハ金貨千八百三十三萬四千二百八十四弗ニシテ即チ一基米突ニ付一弗一九四ノ割合ナリ、同年中事變ノ數七百四十六件ニシテ百四十二名ノ死亡者、百七十八ノ負傷者アリタリ

一、電信及郵便 全國電信線ノ延長ハ二萬五千三百四十五哩ニシテ水底線五萬九千六百哩ヲ有シ之レヲ區別スレハ左ノ如シ

官 線(陸)	(水底)
一一、〇二三哩	二三、五七二哩
鐵道附屬(同)	七〇七〇
會 社(同)	一八、七一一
其他ノ私有(同)	七、四六二
	九、三〇九

電信局ノ數ハ千二百三十七個ニシテ千八百九十六年中電信取扱總數四百九十五萬三千八百八十七通即チ人口ニ割リ當ツレハ一人ニ付一通ノ割合ナリ、同年度中郵便物取扱總數一億七千七百六十四萬千件ニシテ内テ外國郵便二千四百九十四萬七千三百四十四件ヲ占メ、即チ此總數ヲ全國人口ニ割當ツレハ壹人ニ付三十五強ニ當リ凡ソ我國ノ三倍ニ相當ス

第八 財政

南米諸國ニ於テ財政ノ確實鞏固ナル國ハ烏爾圭及智利ノ兩共和國ヲ除キテ他ニ見ルヘキモノナク、殊ニ當伯國ノ如キ今尙其紊亂ノ甚シキヨリ外債ノ支拂停止中ニアリテ亞國ニ於テモ又外資輸入過

度ノ結果一時同様ノ運命ニ罹リタルモ現今ハ稍其挽回ノ端ヲ得テ紊亂セル財政ハ漸ク整理セントスルノ情况ナリ

抑モ是等諸國ニ於テ如斯財政不振ヲ來タシタル原因ヲ尋ヌレハ其獨立以來僅ニ八十年間ニ總テノ歐洲物質的文明ヲ輸入シ急激ノ進歩ヲナサントニ汲々シタル結果ニ外ナラスシテ其レカ爲メ政費ハ頗ル多端ヲ極メ、隨テ外債ヲ募集シテ各種ノ事業ニ放下スルト同時ニ例ノ不換紙幣發行病ハ愈蔓延シテ制止スル處ヲ知ラサルニ至リ、金貨ハ本國ヲ去リテ頻リニ外國ニ流出シ、金紙ノ間非常ノ差額ヲ生シテ遂ニハ外債ノ原利ヲモ支拂フコト能ハサルノ不幸ニ遭遇シタルニ依ラズンハアラズ

南米諸國ハ獨立戰爭後内亂外寇ノ絶ヘサリヨリ財政ノ上ニ一大打擊トナリタルハ總シテ外國トモ免レサルノ通弊ニシテ即チ該亞國ノ如キモ伯國トノ戰爭「バラグワイ」ノ爭鬪ニ引續キ屢革命ニ遭遇シ其災害ノ都度政費缺乏ノ爲メ紙幣ヲ濫發シテ一時ニ不足ヲ補塞セルノ窮策ニ出タルノ結果千八百八十一年ニ於ケル各私立銀行北米ノ舊例ニ倣ヒ公債證書ヲ準備トシ發行シタルモノ及中央政府發行ノ紙幣合計八億八千二百七十七萬五千五百六十六弗ノ多キニ達シ即チ當時全國ノ人口凡ソ四百萬人ニ對シ一人ニ付流通紙幣二百二十弗五十仙ニ當ル割合ヲ示シ實ニ世界未曾有ノ現象ヲ呈スルニ至レリ、之レカ爲メ金貨ハ益騰貴スルト共ニ紙幣ハ一日ト下落ヲ告ケ當時ノ相場ニテ一時金百弗ニ對シ紙幣二千五百弗ノ割合ヲ示シタルコトアラリタリト云フ

爰ニ於テカ政府ハ種々救済ノ方法ヲ案シ先ツ各州私立銀行紙幣發行ノ權ヲ停止スルト同時ニ金銀兩本位ノ如キ制ヲ設ケ金貨壹弗ノ重量ヲ壹瓦六三九トシテ其純金ヲ千分ノ九百トシ銀貨壹弗ヲ二十五瓦、其純銀分ヲ千分ノ九百ト定メ金銀何レニテモ紙幣ト交換スルコトヲ許シタリ然レトモ紙幣一弗ニ付金銀貨壹弗ヲ交換スルニ非スシテ紙幣二十五弗ニ付金銀一弗ニ相當スルコト、定メタ

ルヲ以テ紙幣ノ復價セサルハ見易キノ理ナリシト雖之レカ爲メ爲替相場ノ激動ハ漸ク收マリ四ヶ年ノ間稍市場平穩ニ歸シタリ、爾來大統領ノ改撰毎ニ財政整理ノ新案ヲ提出シ中ニハ金紙兩換相庭ヲ市場ニ立ツルコトヲ禁止スル等ノ愚策ヲ採リタルコトアリシト雖一方ニハ私立銀行發行紙幣ヲ政府ニ買收スルト他ノ一方ニハ紙幣ヲ燒却シテ其流通高ヲ減少シタル結果今日ニ至リテハ其流通紙幣額ハ左ノ如クナルニ至レリ

特許五個銀行發行高	一一〇、七九一弗
政府	二七四、一〇五、一六六
合 計	二八五、一一五、九五七

而シテ此三四年來ノ金紙ノ差ハ凡ソ金百ニ付紙幣二百三十二弗蓋ニシテ其變動極メテ少シトス、亞國政府ハ一昨年十一月四日ノ法律ヲ以テ貨幣改正條例ヲ公布シテ愈兌換ノ制ヲ採用スルコト、目下之レニ對スル基金ノ準備中ナリ其法令ヲ舉クレハ左ノ如シ

- 第一條 國民ハ現行流通紙幣ノ全額ヲ紙幣一弗ニ付金貨四十四仙ノ割合ヲ以テ金貨ニ交換ス
- 第二條 政府ハ右交換ノ期日及其實施方法ニ關シテハ三ヶ月前ニ別ニ布告ヲ發シテ豫告スヘシ
- 第三條 政府ハ特ニ右引換ノ保證ニ供用スル爲メ「交換基金」ノ各目ヲ以テ金屬準備金ヲ設クヘシ
- 第四條 該交換基金ヲ設クル爲メ左記ノ額ヲ準備ス

- 一、五分ノ輸入增加稅
- 二、國民銀行ノ利潤
- 三、國立銀行カ清算費用、銀行ノ負債及公債仕拂ヲ終リタル後チ生シタル毎年ノ純益金
- 四、「アンデイン」及「トーマ」鐵道ノ賣却所得金

五、現行通貨ノ内チ金貨ニテ六百九十六萬七千六百五十弗
 六、政府ノ豫算ニテ該目的ノ爲メ毎年議決シタル一切ノ基本額
 第五條 前記ノ額ハ左ノ方法ニ從ヒ各其預托日附ヲ以テ國民銀行ニ貯蓄スルモノトス
 一、五分ノ輸入税増加ヨリ生スル收入ハ本條例發布ノ日ヨリ日々國民銀行及其支店ニ貯蓄スヘキ事
 二、國民銀行ノ利潤ハ每半期同銀行ニ於テ調査シ之レテ金貨ニ交換シタル上交換基金トシテ貯蓄スヘキ事
 三、國立銀行毎年清算後ノ残余純益金ハ之レテ國民銀行ニ拂込ミ金貨ニ交換シタル上前項同様ノ手續ヲナスヘキ事
 四、通貨ノ内チ金貨六百九十六萬七千六百五十弗ハ政府及國立抵當銀行トノ協議ニヨリ其所得ヲ尤モ便宜ナル日附ヲ以テ國民銀行ニ拂込ムヘキ事
 五、「アンデイン」及「トーマ」鐵道ノ賣上額ハ之レテ受領シタルトキ國民銀行ニ拂込ムヘキ事
 第六條 國民銀行ハ該交換基金ヲ特ニ外國爲替手形割引ノ事務ニノミ使用スヘシ但シ政府ハ右ノ職務ニ關シ特別規則ヲ設クヘシ
 第七條 第二條記載ノ通貨交換實施ノ期日及方法ニ關スル布告ヲ發スル迄ハ通貨交換所 (Change Conversion)ニ於テ前記ノ割合ヲ以テ金貨ニ交換方ヲ請求スル者ニ對シ兌換券ヲ渡シ其レト引換ニ金貨ヲ交付スヘシ金貨ニ交換スル爲メ發行スル兌換券ノ計算法ハ別ニ之ヲ設ク
 第八條 紙幣交換ノ爲メニ通貨交換所ニ於テ受領シタル金貨ハ同所員及其受領者ノ責任ヲ以テ如何ナル事情アリトモ規定割合ノ通貨ニ交換スル外カ他ノ目的ニ供用スルコトヲ得ス

第九條 金貨若クハ紙幣ヲ以テ國庫ニ收ムヘキ租税ハ前陳一定ノ割合ニ從フトキハ兩種ノ内チ孰レノ一種ニテモ或ハ金紙取交セ拂込トモ差支ナシ
 國民議會ハ又左ノ法律ヲ議決セリ
 第一條 政府ハ國民銀行ヨリ千八百九十一年法律第二七八二號ニ據リ同銀行條例第三十條ニ基キ流通ヲ廢シタル内國債ノ内チ千五百八十七萬三千七百弗ヲ引上クヘシ
 右内國債ハ金貨若クハ外國九十日拂爲替券ヲ以テ券面ノ七割五分或ハ交換當時ノ相場ヲ以テ支拂ハルヘキモノトス
 第二條 國民銀行ハ右國債ノ所得ヨリ交換基金トシテ金貨四百萬弗ヲ使用スヘシ
 第三條 政府ハ本法律ノ實施ニヨリ銀行ヨリ所得シタル國債ノ賣却ヲ内國又ハ外國ニ於テ處辨スルモノトス
 右法令ニ基キ貯蓄シタル準備金ノ高ハ既ニ千萬弗以上ニ達セリトノ事ナレハ急兌換ノ實行ヲ見ルハ數年ノ後ニアルヘシ
 茲ニ此法令中注意スヘキハ現行紙幣ノ相場ヲ復舊セシメスシテ其平均ヲ取り金四十四仙ニテ交換スルコト、定メタルニアリテ右ハ各種ノ取引、貸借及物價ノ變動等ヲ豫防センカ爲メニ外ナラス、即チ恰モ我邦ニ於テ金銀貨ノ割合ヲ定メタルト同一ノ主義ニ出テタルカ如シ、蓋シ我邦ノ金貨本位採用ノ方法ハ大ニ南米諸國ニ影響ヲ與ヘタルコト疑ヒナク、現ニ右法案ノ亞國々會ニ提出セラレ、ノ前後ニ於テ院内外ヲ論セス頻リニ我邦ノ例ヲ引證シテ其模範ヲ日本ノ貨幣整理ニ採ルヘキコトヲ主張スルノ論者アリタルコトハ當時ノ記録ニ依リテ明ラカナリ、而シテ獨リ亞國ノミナラス過般智利國ニ於テ金貨制度ヲ定メタル如キモ從來ノ銀貨弗ヲ英貨十八片(但シ法價ハ五法ニ相當スル

モノナレト銀貨ノ下落ヨリ數年ノ平均價格十八片トナレリト公定シテ金銀貨ノ割合ヲ算出シタル
 是レ亦我邦ト同一轍ニ出テタルコトナラント推知セラル、所ナリ

亞國內外國債ノ情況ヲ示セハ大略下ノ如シ
 千八百二十四年以來亞國外國債ノ合計三億四千四百五十萬弗ニシテ右ハ何レモ金貨公債トシ多クハ
 英國ニテ募集シタルモノニ係ル、而シテ其利子ハ五分乃至六分ニシテ專ラ鐵道、起業築港及水道工事
 等ノ資本ニ供シ、今日迄其原金ヲ消却シタル額ハ僅カニ二百萬弗ニ過キス、蓋シ南米流ノ消却手段ハ
 一度ニ國債ノ原利仕拂ニ差支ヲ生ノルトキハ更ニ新公債ヲ起シ公債ヲ以テ公債ヲ消却スルノ窮策
 ニ出ルニアルカ故ニ國民ノ負擔ハ益増加シ期限ハ愈延長スルノ不幸ヲ見ルハ又止テ得サル所ナリ、
 以上ノ外カ外國ニテ借入タル州債

內國金貨公債	三三、五〇〇、〇〇〇弗
同 紙幣公債	三二、〇〇〇、〇〇〇
大藏省證券	四三、〇〇〇、〇〇〇
合 計	一六、七〇〇、〇〇〇
	四六、九七〇、〇〇〇

即チ一人前ノ負擔凡ソ九十三弗九十仙ニシテ亞國人民ノ資產、外國貿易ノ割合カ我邦ニ比シテ數倍
 ナルニ等シク借金ノ負擔モ其割合多額ニ上ルヲ見ル、其他外國資本ノ亞國ニ放下セシレタル高ハ合
 計金貨六億千四百三十二萬弗余ニシテ之レヲ事業ニ依リテ區別スレハ左ノ如シ

鐵道	金貨四七五、一二二、〇八五弗
鑛道馬車及 電氣鐵道	金貨 二五、三三五、七〇一
土地開拓會社	金貨 二四、二三二、九七四

電燈及瓦斯

其他製造工業

銀行業

一、亞國政府歲出入、同國歲計豫算ハ金貨ノ收支ト紙幣收支ノ分ニ區別スルヲ以テ一見其總額ヲ明
 知シ難シト雖紙幣一弗ハ凡ソ我九十錢、金貨ハ凡ソ我二圓ノ割合ヲ以テ換算スレハ其概算ヲ比較推
 知スルコトヲ得ヘシ、今年度ノ歲出入豫算ヲ示セハ大略左ノ如シ

科 目	一、歲入	金 貨	紙 幣
輸入稅	二八、〇〇〇、〇〇〇弗		
輸出稅	二八、〇〇〇、〇〇〇		
倉庫收入	一、二〇〇、〇〇〇		
燈臺稅	二〇〇、〇〇〇		
各港檢疫手数料	三五、〇〇〇		
船舶入渠棧橋收入	一〇〇、〇〇〇		
領事手数料	一三〇、〇〇〇		
起重機使用料	二一〇、〇〇〇		
關稅倉庫規則違反罰金	三〇〇、〇〇〇		
政府所有公債利子	一九三〇、三七九		
「メソサイレス」州々債雜收	一、五三七、六五〇		

國民銀行納金	三四八、二三二
「エントレ、リオス」銀行納金	六〇、〇〇〇
「サンタフェ」鐵道收入	二二〇、四五七
酒精稅	一五、〇〇〇、〇〇〇 弗
煙草稅	一一三、〇〇〇、〇〇〇
葡萄酒製造稅	三二〇、〇〇〇、〇〇〇
砂糖稅	三五〇、〇〇〇、〇〇〇
燐寸製造稅	一八〇、〇〇〇、〇〇〇
麥酒釀造稅	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇
保險業稅	三五〇、〇〇〇、〇〇〇
骨牌稅	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇
人造礦水稅	一五〇、〇〇〇、〇〇〇
水道下水徵稅	五三〇、〇〇〇、〇〇〇
地租	一八〇、〇〇〇、〇〇〇
各種營業免許稅	二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
印紙稅	六四〇、〇〇〇、〇〇〇
港內鐵道收入	一七〇、〇〇〇、〇〇〇
郵便收入	三六〇、〇〇〇、〇〇〇
電信收入	一三〇、〇〇〇、〇〇〇

官有地貸付收入	五〇〇、〇〇〇
同 拂下收入	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇
右ニ關スル罰金及雜收入	七〇〇、〇〇〇
「エルバ」茶稅	四〇〇、〇〇〇
官有鐵道收入	三四〇、〇〇〇、〇〇〇
不動産登記稅	七〇〇、〇〇〇
國民銀行支拂利子	四二〇、〇〇〇
「ゴルドバ」州返納金	二〇〇、〇〇〇
合計	六三三、〇〇〇、〇〇〇
一、歲出	三七九、九一、七八八
科 目	金 貨
國會	二、五六六、三八〇、〇〇 弗 幣
內務省	一、四、二三九、三四九、七二
外務省	一、三、四六、二四〇、〇〇
大藏省	七、八八五、六七七、八二
國債原利	一、二、〇九三、八一〇、二二
司法兼文部省	一、二、二一三、四二六、二四
陸軍省	一、二、九八四、四四〇、二〇
海軍省	九、五一八、七二四、〇〇

農務省	一、四九六七二〇〇〇
工務省	六六二三一七八〇八
恩給	三五九三五五一九二
合計	八四、五五六、四九九、一〇〇
臨時歳出	五三八四、〇〇〇、〇〇〇
總計	八九、九四〇、四九九、一〇〇

今假リニ之レヲ悉ク紙幣ニ換算スレハ歳入總計一億五千六十八萬千十弗歳出總計一億四千九百七十九萬五千四百一弗トナリ、果シテ豫算通りニ進行スルモノトセハ歳計剩餘額八十八萬五千五百九十弗ヲ得ルノ計算ナリ

(第一部終)

第二部 烏爾圭共和國事情

第一、地形、人口、人種及氣候

一、地形、烏爾圭共和國ハ南亞米利加中温帶圈内ニ於テ東南部ニ位スル最小共和國ニシテ南緯三十五度五分ニ起リ三十五度ニ達シ西經五十六度十五分ヨリ六十度四十五分ニ至ル、東ハ伯刺西爾及大西洋ニ接シ西ハウルグアイ川ヲ隔テ、亞爾然丁共和國ニ隣リ南ハラプラタ河ニ面シ北ハ伯刺西爾國ニ境ス其面積十八萬七千平方基米突周回千八百基米突内千四百七十哩ハ海岸及河流ニ三百三十哩ハ陸地ニ接ス

全國ヲ分チテ九州ト爲シ多少ノ山嶺各州ニ起伏スルモ多クハ低岡小丘ニ過キササルヲ以テ概シテ一般ニ平坦ネグロ及ウルグアイノ兩大河内ヲ横斷シテ運輸ノ交通ヲ便ニシ數多ノ小流ハ國內ヲ縱横ス之レカ爲メ灌溉ノ便ニ乏シカラス土地豐饒ニシテ加フルニ到ルトコロ廣野森林多ク農業及牧

畜ノ業尤モ盛大ナ極ム

一、人口、最近ノ調査ニ據レハ全國人口凡八十六萬人内二十七萬人ハ外國人ニシテ即チ全國民ノ三割ヲ占ム之ヲ一平方基米突ニ充ツレハ平均四人強ノ割合ヲ有シ伯刺西爾及亞爾然丁國ノ同面積内一人強ノ割合ニ比スレハ大ニ優ルトコロアリ然ルニ斯ク人口ノ増加シタルモ極メテ近年ノコトニシテ今ヲ距ル八十年前頃迄ハ僅カニ七萬四千餘ノ人口ヲ有スルニ過キサリシモ爾來時勢ノ變遷ト國內有望ノ土地ニ富ムトノ趨勢ハ大ニ國富ヲ啓發シテ外國移住民ヲ獎勵シ遂ニ數十年ナラスシテ斯カル増加ヲ見ルニ至レルモノナリ試ミニ右既往八十年間ニ於ケル人口増加ノ割合ヲ示セハ左ノ如シ

年次	人口	增加人口
千八百二十九年	七四、〇〇〇	四三、三〇〇
千八百五十二年	一三一、九〇〇	五九、九〇〇
千八百六十年	二二一、三〇〇	八九、四〇〇
千八百八十四年	四七六、〇〇〇	二五四、七〇〇
千八百九十一年	七〇一、八〇〇	二二五、八〇〇
千八百九十八年	八六三、八〇〇	一六二、〇〇〇

一、人種、伯刺西爾國ヲ除キタル近隣南米諸共和國ト同シク其大部ヲ占ムルモノハ白哲西班牙人種ニシテ伯刺西爾國ノ如ク黑人トノ混合人種ハ稀ニ見ルトコロナリ、始メテ西班牙人ノ當國ヲ發見シタル頃ハ尙ホ「チャルアス」ミニ「ニアネス」ニホハネス「アラチアネス」ニケノ「アス」族等各種ノ「クワラニ」種屬ヲ存シタリト雖トモ漸々其跡ヲ絶テ現ニ殘存スル者ハ「チャルアス」族ノ幾分共和國ノ西北部「ク」

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情

ワイ及クワライム地方ニ割據スルヲ見ルノミ千七百六年頃一時葡人ノ該國ヲ占領セシ時亞弗利加
 黒奴ヲ輸入シ奴隷トシテ之レヲ使役シタリト雖トモ千八百四十二年全ク其制度ヲ廢止シ而近年ニ
 至リ英獨佛埃等歐洲人ノ移住シ來ルモノ多キ爲メニ當國人及是等人種間トノ混合人種ハ次第ニ増
 加シ却ツテ本來ノ西班牙人種ニ比シテ國內有力ノ一原素トナリ共和國內各部ニ散在スルモノ頗ル多シ
 ト云フ

一氣候 ハ温帶國ニ在ルヲ以テ大略我九州邊ノ氣候ト大差ナシ之ヲ四季ニ區別シ九月ヨリ十一月
 ナ春十二月ヨリ二月ヲ夏三月ヨリ五月ヲ秋六月ヨリ八月ヲ冬トナス春秋兩期ハ尤モ温和ノ氣候ニ
 シテ秋期ハ概シテ雨量多シ夏季最高温度寒暖計攝氏三十六度ニ上ルコトアリト雖トモラプラタ
 太平洋面ヨリ來ル順風ノ清涼ナル爲メ格別ノ暑熱ヲ感スルコトナク冬期ハ大抵アンデス山ヨリ吹
 下スバムベロート稱スル一種ノ氣風アリテ時々稍寒冷ヲ感スルコトナキニ非ルモ寒暖計最低温度
 攝氏零度以下五度ヲ下リタルコト稀ナリ今左ニ千八百九十八年ノ調査ニ係ル當國各州地方ノ毎月
 最高及最低温度表ヲ示サン

一八九八年	一月	二月	三月	四月	五月	六月
「モンテヴェヂ」	最高 三三、三 最低 一一、八	三三、二 九、九	二九、〇 一一、七	二六、〇 一一、〇	二四、三 三、四	一九、六 〇、九
「メルセーデス」	同 三六、八 同 九、八	三三、七 一、八	三三、三 九、一	二八、八 九、一	二七、一 零以下	二二、七 同 三、九
「ドラスノ」	同 三六、〇 同 三、〇	三三、五 一、五	二二、五 八、五	二七、五 七、五	零以下 二、〇	同 二、五 同 五、〇
「ローケヤ」	同 三三、七 同 一、七	三三、二 九、八	二九、四 〇、四	二七、五 六、五	二四、七 三、八	二二、四 同 五、四
「フロレス」	同 三三、五 同 一、五	三三、五 一、五	二九、〇 一、〇	二五、〇 一、五	二一、五 六、五	一八、〇 同 五、〇
「サルト」	同 三三、〇 同 一、〇	三三、〇 一、〇	三三、〇 一、〇	二九、〇 一、〇	二七、〇 一、〇	二三、〇 同 五、〇

一八九八年 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

「モンテヴェヂ」 最高 三三、八 二四、二 二〇、七 二六、〇 三一、〇 三三、九
 最低 一一、八 一、七 二、四 四、六 八、三 一一、八

「メルセーデス」 同 三六、二 二六、九 二二、六 二七、五 三三、二 三〇、七
 同 三、八 一、九 一、九 三、五 七、二 一〇、七

「ドラスノ」 同 二五、〇 二六、〇 二二、五 二四、五 三三、〇 三〇、四
 同 〇、〇 一、五 一、五 六、五 六、〇 一、〇

「ローケヤ」 同 二〇、九 二五、六 二二、二 二八、八 二七、八 三五、二
 同 〇、九 七、六 三、二 六、三 七、八 七、三

「フロレス」 同 二〇、五 二五、〇 一七、〇 一九、〇 二一、五 三三、〇
 同 四、五 五、〇 七、〇 七、〇 一、五 一、〇

「サルト」 同 二六、〇 二七、二 二六、〇 二四、八 三三、〇 三三、〇
 同 零以下 一、二 一、五 五、〇 八、二 一、四、八

之ヲ要スルニ當國ノ氣候ハ概シテ温和純良ニシテ尤モ人身ニ適シ熱帶地ニ最モ多キ熱病及風土病
 其他流行傳染的ノ性質ヲ帶フル疾病ノ如キハ殆ント皆無ナリト云フ

第二 沿革

當國沿革ノ起原ト稱スヘキモノハ千五百十四年西班牙國王ノ水先長「ファン、ヂアス、デ、ソリス」(Juan
 Dias de Solis)ノ始メテ「リオ、デ、ラ、プラタ」河口一帯ノ地方ヲ發見シタルニ始マルヲ以テ亞爾然丁國ノ沿
 革ト頗ル密接ノ關係ヲ有ス

西班牙ノ征服前該國在住ノ土人ハ先キニ人種ノ部ニテ一言シタル如ク「グワラニ」(印度人種ヨ
 リ成リ之ヲ「チャルマス」「ポアネス」「チャナス」「ミニユアネス」「ケノアス」「ヤロス」等ノ各種族ニ分ツ、中ニ「チ
 ヤルマス」種族尤モ勢力ヲ有シ彼ノ西班牙國遠征者ト闘フテ最初ノ發見者「ソリス」ヲ斃シタルモ即
 チ此種族ナリ然レトモ十六世紀ヨリ十七世紀ニ涉リ此等種族ハ大抵西班牙ノ征服スルトコロト爲
 リテ全ク同國ノ所領ニ歸シ一六七九年伯國及ラプラタ間ノ密輸貿易盛大ヲ極メタル結果葡萄牙人
 ハ「ペノザイレンス」州ノ境界ニ「コロニア」ト云ヘル一市ヲ作り爾來一時當國ハ西葡兩國人競争ノ根源地

タルノ有様ナリシモ千七百二十四年ニ至リ時ノベノザイレズ州大守ハ之ヲ避ケント欲シテ「モンテ
 ビデオ」州ヲ組織シ内地ノ移住殖民ニ無料ヲ以テ牛羊ヲ給與シ以テ其發達ヲ獎勵セル爲メ「コロニヤ」
 ハ終ニ千七百七十八年西班牙人ノ恢復スルトコロトナリ再ヒ葡人ノ手ニ歸セサルニ至レリ是ヨリ
 以後凡三十年間國內平穩ニシテ大ニ文物ノ發達ヲ來セリ千八百八年英國ハ「ホワイト、ロック」將軍ヲシ
 テ一萬ノ兵ヲ率ヒシメ「ヘノザイレズ」府ヲ攻撃シタル序ヲ以テ當國ヲモ占領センコトヲ企テタルモ
 同國兵備ノ整頓ハ一撃ノ下ニ英人ヲ擊退セリ超ヘテ千八百十四年ニ至リ近隣諸邦獨立運動ノ氣焰
 ハ亦當國獨立戰爭ヲ喚起シ「アルピアル」將軍ハ陸ニモンテ「ビデオ」ヲ攻撃シ「ブラウン」海將ハ海ニ西班
 牙艦隊ヲ破リテ遂ニ三百年來ノ西國ノ羈絆ヲ脱シ翌千八百十五年又亞爾然丁ヨリ分離シテ茲ニ始
 メテ純然タル一獨立共和國ヲ形成スルニ至レリ然レトモ常ニ圖南ノ志ヲ抱ケル伯國ハ機ヲ見テ該
 國ヲ併呑セント欲シ終ニ千八百二十一年ノ頃暫ク之ヲ領有スルニ際シ國名ヲ「シス、ブラチナ」ト稱シ
 マリシモ亞爾然丁ハ伯國ノ島國併有ヲ以テ不快ノ感ヲ懷クコト甚シク千八百二十五年終ニ伯國ニ
 對シテ宣戰ヲ布告シ千八百二十七年亞國將軍「アルダアル」ハ大ニ伯軍ヲ破リタルモ海陸三年間ノ戰
 爭ハ未ダ十分ニ勝敗ヲ決スルコト能ハス結局伯亞兩國間ニ烏爾圭ノ獨立ヲ擔保スルノ條約ヲ締結
 シテ漸ク干戈ヲ收メ千八百三十年再ヒ茲ニ獨立シタル烏爾圭共和國ヲ組織スルニ至レリ同年七月
 十八日始メテ憲法ヲ發布シ「フルク」ヲ「オゾ、リベラ」將軍第一期ノ大統領ニ當擔セラル爾來今日ニ至ル
 迄大統領ノ交代十三回ニ至リ即チ現任大統領「クニス」氏ハ正ニ第十四代目ノ大統領ナリトス然リ
 ト雖モ獨立以來同國內部ハ概シテ革命紛亂ノ淵藪トナリ一八三六年ヨリ一八五二年ニ至ル十六年
 間ノ久シキ常ニ内亂絶ユルコトナク爲メニ甚々國政ノ頹廢ヲ來シ一八六五年ノ頃ヨリ國內稍ヤ平
 和ニ歸シ秩序亦漸ク鞏固トナリ爾來鐵道ノ延長ト外國移民ノ増殖ハ年々國ノ進歩ヲ發達セシト雖

モ政治上ノ紛擾ハ尙ホ未ダ止ムコトナク現ニ前任大統領「ホルマ」氏ノ如キモ千八百九十七年刺客ノ
 手ニ斃レ裁判所ハ刺客ヲ無罪ニ宣告シ現任大統領ハ上院議長タルノ資格ヲ以テ國家首長ノ要職ヲ
 襲ヒ次テ國民ノ承認ヲ得テ以テ今日ノ地位ニ至レルモノナリ

第三、政體

當國ハ民主共和政治ニシテ千八百三十年最後ニ獨立ヲ宣言シタルトキ始メテ憲法ヲ制定シ其國務
 ハ立法、行政及司法ノ三部ニ分ツ

立法部ハ上下兩院制度ノ國會ニシテ上院議員十九名全國十九ノ各州ヨリ各一名ヲ撰出シ任期ハ六
 年ニシテ二ケ年毎ニ其三分ノ一ヲ改撰ス議員ノ資格ハ年齡三十三才以上ニシテ七年以上ノ烏爾圭國民
 ノ國籍ヲ有シ一萬ペソス以上ノ財産所有者ニ限ル下院議員ハ其數六十九名丁年以上ノ男子三千名
 ニ付一人ノ割ヲ以テ人民之ヲ直撰シ其任期ヲ三ケ年トス資格ハ年齡二十五才以上ニシテ四千ペソ
 ス以上ノ財産ヲ有シ五年以上「ウルケ」國民タル者ニ限ル

國會ハ毎年一回二月十五日ヲ以テ首府「モンテビデオ」ニ開會シ開期ヲ五ケ月間トス此間上院議員ノ
 二名ト下院議員五人ヲ常置委員ニ撰ヒ立法及行政監督ノ事務ヲ專管セシム
 行政部ハ大統領之ヲ總裁シ大統領ハ國民ノ公撰ニ係リ其任期ヲ四ケ年トシ滿期後一期ヲ經過スル
 ニ非レハ再撰スルヲ得ス副大統領ハ上院議長之ヲ兼ネ大統領ノ辭職死亡若シハ不在ノ際代リテ國
 務ヲ統治ス

行政部ハ左ノ五省ヨリ成リ各省ニ大臣ヲ置キ大統領之ヲ任命ス

- 第一 外務省
- 第二 內務省

第三

大藏省

第四

陸海軍省

第五

文部及農商工務省

司法部ハ高等法院及高等法院ノ無キトコロニハ六名ノ裁判官ヲ以テ組織セル始審裁判所ヨリ成リ一切ノ司法事務ヲ處辨ス

右ノ外各州ニハ行政及警察ヲ總裁スル州長司法部ノ直轄ニ係ル裁判所長及人民ノ公撰ニ依ル會計監督官各一名ヲ置キ別ニ租稅及歲入監督官學事視學官及裁判長ヲ補助スルノ判檢事數名ヲ置ク一軍備 陸軍ハ三千五百名ノ士官及兵卒ヨリ成リ之ヲ步騎兵各四隊及砲兵ノ一隊ニ分テ國民軍ノ總數ヲ二萬人トス海軍ハ砲艦三艘巡洋艦六艘ヨリ成リ士官及海兵ヲ合セテ總數凡二百名トス中央政廳ノアルトコロノ首府ハ「モンテビデオ」ニシテ三方河海ニ臨ミ殆ント半島ノ姿ヲ爲シ右傍ヨリ突出セル地ハ恰モ手ヲ海面ニ出シテ風浪ヲ防禦スルカ如キ形ヲ爲シ其上ニ小岳アリ「セロ」ト云フ其高サ五百〇五「フット」ニ過キスト雖モ近傍ハ凡テ平坦ナル原野ナルヲ以テ海上十二哩ノ距離ヨリ之ヲ望ムヲ得ヘシ蓋シ聞ク昔時西班牙人「アラタ」河ヲ發見シ此地ニ到ルヤ始メテ山ヲ見タルヲ以テ之ヲ「モンテビデオ」即チ我見山ト呼ビタルモノ今ヤ州及首府共ニ此名ヲ存セル次第ナリト然レトモ其灣ハ頗ル大ニシテ數百艘ノ大船ヲ碇泊セシムルニ足ルト雖トモ遠淺ニシテ且風浪強キヲ以テ築港ヲ爲サレハ完全ナル港トナスヲ得ズ之レ總論中ニ記載セル如キ築港事業ノ計畫ヲ實行セントスル所以ナリ市街ハ三面河海ニ臨ミタル丘陵上ニ建設セラレタルヲ以テ下水ノ設備ニ便利ニシテ頗ル清潔ナリ(第二圖)且夏期ト雖モ海風常ニ吹キ來リテ涼ヲ送ルヲ以テ「ベノザイレ」ヨリハ遙カニ冷氣ニシテ亞國ヨリ避暑ニ來ル者頗ル多シト云フ市街ハ亞府ト同ク基盤形ニ作ラレ道路ハ皆石

ヲ以テ之ヲ疊ミ家屋ハ石造ニシテ高カラス大概二三階ニ過キサレトモ亞府ヲ除キテハ太平洋沿岸中最モ美麗清潔ナル市街トス其狀況ハ佛國里昂ニ似タルトコロアレトモ尙ホ一層優等ナルノ觀ヲ與ヘタリ人口ハ現時二十二萬餘ニシテ全國人口ノ四分一ヲ占メ建物ノ價格ハ金貨ニテ一億二千六百萬弗ノ趣ナレハ住民一人ノ平均五百三十四弗即チ我千七十圓ニ當ル又此市ノ外國貿易高ハ凡ソ四千五百三十萬弗ナルニ付一人平均二百〇六弗即チ我四百十二圓ニ相當ス加之亞國及「マゼラン」海峽ヲ廻リ太平洋岸ノ智利秘露ニ航行スル船舶ハ必ス茲ニ寄港シ「ラブラダ」川ヲ溯リ「パラゲー」ニ達スル沿岸貿易船モ亦專ラ此港ヲ以テ起點トナスヲ以テ「モンテビデオ」港ハ恰モ東洋ニ於ケル新嘉坡ノ位置ヲ占メ毎年出入スル船舶ノ噸數八百萬ニ達シ殆ント本邦各港ヲ合算セル噸數ノ三倍ナルコトヲ思ハ、實ニ其盛大ナルヲ想像シ得ヘキナリ

第四、財政

當國獨立以來財政上ノ狀況ハ常ニ政治上ノ紛亂ト隨伴シ今チ距ルコト凡十年前迄ハ歲出絶エス歲入ヲ超過シテ國家經濟ノ困難ヲ來シタルコト少ナカラス試ミニ同千八百三十一年ヨリ千八百九十年ニ至ル六十年間毎十年平均歲出入并ニ國債額ノ摘要ヲ示セハ左ノ如シ

年次	歲入	歲出	國債
千八百三十一年	八〇〇〇〇〇〇	一一五〇〇〇〇〇	二、九〇〇〇〇〇
千八百四十一年	一〇〇〇〇〇〇〇	一四〇〇〇〇〇〇	六、八〇〇〇〇〇
千八百五十一年	一一〇〇〇〇〇〇	三五〇〇〇〇〇〇	一、〇六〇〇〇〇〇
千八百六十一年	三二〇〇〇〇〇〇	五九〇〇〇〇〇〇	三、七六〇〇〇〇〇
千八百七十一年	六五〇〇〇〇〇〇	七九〇〇〇〇〇〇	五、一四〇〇〇〇〇〇

千八百八十一年	千八百九十年	千八百九十一年	千八百九十二年	千八百九十三年	千八百九十四年	千八百九十五年	千八百九十六年
計	計	計	計	計	計	計	計
一七〇,二〇〇,〇〇〇	一七〇,二〇〇,〇〇〇	一七〇,二〇〇,〇〇〇	一七〇,二〇〇,〇〇〇	一七〇,二〇〇,〇〇〇	一七〇,二〇〇,〇〇〇	一七〇,二〇〇,〇〇〇	一七〇,二〇〇,〇〇〇
一〇六,二〇〇,〇〇〇	一〇六,二〇〇,〇〇〇	一〇六,二〇〇,〇〇〇	一〇六,二〇〇,〇〇〇	一〇六,二〇〇,〇〇〇	一〇六,二〇〇,〇〇〇	一〇六,二〇〇,〇〇〇	一〇六,二〇〇,〇〇〇
三六八,七〇〇,〇〇〇	三六八,七〇〇,〇〇〇	三六八,七〇〇,〇〇〇	三六八,七〇〇,〇〇〇	三六八,七〇〇,〇〇〇	三六八,七〇〇,〇〇〇	三六八,七〇〇,〇〇〇	三六八,七〇〇,〇〇〇
二五,一四〇,〇〇〇	二五,一四〇,〇〇〇	二五,一四〇,〇〇〇	二五,一四〇,〇〇〇	二五,一四〇,〇〇〇	二五,一四〇,〇〇〇	二五,一四〇,〇〇〇	二五,一四〇,〇〇〇

斯ノ如ク獨立以來六十年間ノ久シキ當國ノ歳入ハ常ニ歳出ヲ補フニ足ラス國家ノ負債ハ益々増加シ加フルニ千八百八十七年ヨリ千八百八十九年ノ頃ニ在リテハ國內頗リニ投機熱ノ流行シタル爲メ各種ノ事業過大ニ膨脹シ爲メニ商業上ノ恐慌ヲ惹起シタルノミナラス銀行會社ノ破産シタルモノスラ多ク國家財政ハ益々紊亂セントスルノ模様ナリシ是ニ於テ乎千八百九十年ニ至リ時ノ政府漸ク事ノ容易ナラサルヲ察シ專ラ財政救済ノ策ヲ講シ先ツ一國立銀行ヲ設ケテ應急ノ途ヲ開キ別ニ國家經費ニ大節減ヲ加フルト共ニ各種ノ租稅ヲ増徴シ又農業及ヒ牧畜業ヲ振興シテ國富開發ニ力ムル等切リニ其救済ノ手段ニ汲々マリシヲ以テ翌年以來當國ノ財政ハ稍ヤ恢復ノ緒ニ就キ殊ニ千八百九十二年倫敦債主ト契約シテ外債利子ヲ半減シタルノ政策ハ大ニ國家經濟上良果ヲ收ムルニ至リ爾來始メテ歳出入ノ權衡ヲ得漸次幾分ノ剩餘ヲ見ルニ及ヘリ即チ千八百九十一年ヨリ同九十六年ニ至ル六年間政府歳出入ノ總額ヲ示セハ左ノ如シ

千八百九十一年	千八百九十二年	千八百九十三年	千八百九十四年	千八百九十五年	千八百九十六年
歳入	歳入	歳入	歳入	歳入	歳入
一四,九二五,三六三	一四,〇三五,八二一	一七,三四八,一三〇	一四,五七〇,五五五	一五,三四七,〇六二	一五,九二四,八二〇
歳出	歳出	歳出	歳出	歳出	歳出
一四,九二五,三六三	一四,〇三五,八二一	一五,〇二四,三三四	一五,九八二,二二五	一五,八八五,六〇五	一五,八八五,六〇五

昨年ヨリ本年ニ涉ル會計年度ニ於ケル歳出入豫算總額ハ合計三一,九四七,六八八弗ニシテ歳入一五,九七七,九九〇弗歳出一五,九六九,六九八弗ナリ左レハ歳入剩餘金ハ八,二九二弗ナルノ割合ナリ今之ヲ細別スレハ

歳入	歳入
一〇,二三〇,〇〇〇	一〇,二三〇,〇〇〇
稅關收入	一八四〇,八四五
不動產稅	八九〇,三二五
營業稅	三五二,三三四
印紙稅	二五〇,〇〇〇
附加稅	二七〇,〇〇〇
共和國銀行收入	四七五,二九七
國製產物稅	四四四,四六八
煙草稅	四四三,六〇二
公共教育收入	三一〇,〇〇〇
郵便電信收入	二一〇,〇〇〇
諸印紙收入	九八,三四六
登記料收入	五八,三三九
行政手数料及内地警察收入	五〇,〇〇〇
文武官恩給納金	二八,九七一
首府警察收入	

牧畜検査收入	三、六二二
海軍收入	五八二
千八百九十八年十月廿八日法律ニ基クテ慈善院收入ニ對スル五分稅	三〇、四二九
合計	一五、九七七、九九〇
歳出	
立法經費	三八〇、四二五
大統領經費	六五、八二七
外務省 同	一一〇、八〇六
内務省 同	二二、三〇、九九五
大藏省 同	九五九、四二四
農商工務省同	一〇、三四、二五八
陸海軍省 同	一、七二五、五八三
國債元利及保證利子等仕拂	九、三二四、二一〇
司法部經費	三、四二、二四九
合計	一五、九六九、六九八
一、國債 昨千八百九十九年ノ調査ニ依レハ内外國債合計一二七、一七五、五七五弗ニシテ之ヲ細別スレハ	
内國債	三、六三一、五〇〇弗
保證付鐵道公債	

各州合併 同	五、七三七、七〇〇
國立銀行整理同	一、二二七、九四八
大藏省保證 同	四、八三五、六五〇
千八百九十七年特別公債(第一)	三、六四二、九〇〇
同 (第二)	二、五四一、三〇〇
同 (第三)	二、三九五、九〇〇
外國債	
千八百九十一年及千八百九十二年三分半利付	九、二八八、七九二弗
鳥爾圭公債	七、二七九、三六〇
千八百九十六年五分利付鳥圭公債	一一三、〇〇〇
伊太利公債	三、三四、七一五
佛蘭西 同	一、五五八、〇〇〇
西班牙 同	三、二八二、〇〇〇
伯西爾 同	

即チ之ヲ全國人口ニ割當ツレハ一人ノ負担高凡一四八、ベソトナル然レトモ一方ニ於テ全國財産ヲ計算スレハ土地ノ價格ノミニテモ凡ソ三億五千萬弗トナリ之レニ牧畜農業及各種營業ノ資本等ヲ加フレハ概算七億五千萬弗ニ達スルヲ以テ即チ國民富力其負債ニ對スル割合ハ人口一人ニ付漸ク八ニ對スル一ニ相當スルニ過キス

茲ニ最モ鳥國ノ爲メ感心セサルヲ得サルモノハ金貨ヲ有セスシテ金本位同様其紙幣ノ價格ヲ保持

南米亞爾然丁及鳥爾圭國事情

シ得ル一事ナリ其近隣ノ諸國伯亞兩國ノ如キハ元ト金貨本位ナリシニ係ハラズ不換紙幣濫發ノ結果金貨ハ皆外國へ放逐セラレ紙幣ノ値下落シテ元ト鳥國ト同價ナリシ亞國ノ「ペソ」ハ半價以下ニ降リ伯國ハ殆ント其三分ノ一迄低落セシノミナラス其交換相場不定ニシテ常ニ變動ヲ免カレス爲メニ外國貿易ニ妨害ヲ與フルコト實ニ甚シトス然ルニ鳥國ハ此兩大國ノ間ニ挾マレナカテ更ニ其影響ヲ受クルコト無ク超然トシテ財政ノ獨立ヲ保持シ得タルハ蓋シ其理由アルナリ

千八百五十七年ノ創立ニ係ル貿易銀行ハ資本百五十萬弗倫敦「リヨ」アラマ「銀行」ハ四百二十三萬弗在鳥伊太利銀行ハ百五十萬弗南米英銀行ハ五十萬弗在「ブラタ」西班牙銀行ハ八十萬弗倫敦「ブラシル」銀行ハ七十五萬弗ヲ以テ金融ヲ通シ政府ハ其準備金即チ各銀行ノ準備セル正貨ニ對シ其高ニ達スル迄紙幣ヲ發行スルノ特權ヲ許シ各國ノ金貨ニ對シ其公定相場ヲ指示シ即チ英貨一磅ハ五弗ペソ佛貨二十法ハ四弗ノ標準ト爲シ各銀行ニテ發行シタル紙幣ニ對シテハ何時ニテモ之ヲ各國ノ金貨ニ兌換セシムルコト爲セリ而テ政府ハ毎月銀行ヨリ準備金高ト紙幣發行高トヲ公告セシメ又官吏ヲ派シテ其金庫ヲ検査シ最モ嚴重ニ監督シタル結果他國ニ如何ナル恐慌アルモ鳥國ハ更ニ其反響ヲ蒙ルコトナカリシ

然ルニ政府ハ此外國銀行ニ與ヘタル特許年限ノ滿期ニ近キタルト且ツ一層財政ノ基礎ヲ鞏固ニセント欲シ鳥國共和銀行ナルモノヲ組織シ先ツ其資本金ヲ千二百萬弗ト定メ五百萬弗ヲ國庫ヨリ支出シ殘餘ヲ民間ヨリ募集セシメ今ヤ拂込株金額既ニ壹千壹百萬弗ニ達セリ而テ其總裁ハ政府ノ任命スルトコロナリ而テ此銀行ヘ國庫ノ歲入金ヲ預カリ法廷其他政府ニ係ル保證金ヲ保管スルノ權ヲ與ヘタルト同時ニ拂込資本ノ百分ノ五十迄ハ紙幣ヲ發行シ得ルノ特典ヲ附與セリ然レトモ其預金ニ對シ百分ノ四十迄ハ常ニ金貨外國ノヲ準備スルノ義務ヲ有シ其發行スル紙幣ニ對シ何時ニテモ公

定相場ヲ以テ外國ノ金貨ニ引換ユルノ責任ヲ負ハシメタリ是レ即チ兌換ノ制度ニシテ信用ヲ内外ニ有スルヲ以テ其紙幣ハ常ニ金貨ト同價ノミナラス却テ金ニ打歩ヲ爲スノ奇觀ヲ呈スルニ至レリ過般小官出張ノ時ハ英貨壹磅ニ付紙幣四弗七十五仙ニシテ北米金壹弗ヨリ尙高價ヲ維持シタルカ如シ

當局者ヨリ聞クトコロニ依レハ前記外國銀行ノ特典ハ漸次滿期トナリ今ヤ英伊ノ二銀行ニテ紙幣發行ノ權ヲ享有スルニ過キス而テ是亦數年ノ後ニハ滿期トナルヘキ筈ナリト云フ

右以外又鳥國ノ財政上ニ内外ノ信用ヲ博シタルハ内國及外國債ノ支拂ヲ延期シ若クハ伯亞ノ如ク之ヲ中止シタル等ノコトナク其元利ヲ償却スルコトニカメ外國債ノ如キハ數十年前ニハ二億萬弗已上アリシカ漸次之ヲ償却シテ今ヤ僅ニ一億三千弗ヲ有スルニ過キス歲入ノ殆ント半額ハ常ニ之ヲ國債ノ仕拂ニ充テテ以テ信用ヲ維持シタル一事モ亦金紙同價格ヲ保チ得タル原因ナルヘシト思考セラル

第五、交通

一鐵道、國內既設鐵道延長總計千六百二十四基米突ニシテ何レモ私立會社ノ所有ニ屬シ左ノ數線ヨリ成ル

一鳥爾圭中央鐵道線、國內最長ノ數線路ヲ有シ其內中央線ト稱スルモノハ「モンテビデオ」ヲ起點トシ國ノ中央ヲ橫斷シテ北端「ブラシル」ノ國境「リベラ」ニ達ス其延長五百六十五基米ニシテ千八百九十二年全ク其工ヲ竣ル該線ハ「サンシヨセ」及「トリエンタ」トレス迄延長四十二基米ニ達スル支線ヲ

有ス、其他「モンテビデオ」ヨリ「ミイナス」ニ至ル延長一、二二基米突「トレド」ヨリ「ニコ、ベレス」ニ至ル二〇六基米突及「オルモス」ヨリ「ソトリチス」ヨリ至ル三十基米ハ孰レモ此線路ニ屬ス

以上數線ニ使用スル機關車ノ數六十三輛客車八十輛貨車千五百九十九輛ニシテ千八百九十六年ニハ六四四、五五五名ノ乗客ヲ運搬シ總收入三一、九八〇、四磅總支出一、五三、一七五磅ニシテ純益一、六六、六二九磅ニ達セリト云フ

二、烏爾圭「ミッドランド」鐵道線「ウルゲー」中央鐵道線中「パソ、デ、ロス、トロス」停車場ヲ起點トシ「ウルグワイ」河ノ沿岸「ベイサンデス」ヲ經テ「サルト」市ニ達シ其延長三百十七基米突ヲ有ス

三、烏爾圭西北鐵道線「サルト」市ヲ起點トシ「カレイム」河ニ達シ伯國鐵道ト聯絡ス其延長百七十八基米突ナリ

四、烏爾圭北部鐵道線「西北鐵道線中」カ、ベ、ロス「停車場」ニ起リ「サン、ユーゼニオ」ニ至ル延長百十七基米ヲ有ス

五、「コラレス」鐵道線「モンテビデオ」市ヨリ「サヌタ、ルシヤ」ニ至ル延長二十一基米突ヲ有シ客貨運搬上緊要ノ一線路ナリ

尙以上ノ外目下工事中或ハ設計中ニ在モノヲ合セテ其悉ク落成シタル曉ニハ全國鐵道事業ニ投シタル資本總額ハ九千七百萬弗ニ達シ延長三千六百三十三基米ニ至ルノ豫定ナリト云フ、又此外「モンテビデオ」市ニハ馬車鐵道九線ヲ有シ市内各街ニ縱橫布設セルモノ、外、近隣ノ「セルロ」市「サンタ、ルシヤ」等ノ各邑ニ聯絡シ其延長十四萬二千九百四十七基米ニ達ス

一、電信及電話、全國已設電線延長七千二百八十六基米ニシテ其中五千六百八十五基米ハ電信局ニ屬シ千六百一基米ハ鐵道會社ノ所有ニ係ル、左記ノ七線ヨリ成リ千八百九十七年ニ於ケル各線路ノ

延長、取扱局、役員及取扱電信數ヲ示セハ左ノ如シ

線名	延長	取扱局數	役員數	取扱電信數
國立電線	一、六四二基米突	三七	一三八	九一、八二一
「アラチノ」伯刺西爾線	八二九	一一	三八	二五、七一九
東方電線	一、六五二	二八	六八	三七、八二九
「アラテンス、ブラシレ」線	二五〇	九	一八	五二、三六二
「リバー、プレート」線	三九三	五	三六	三三、〇〇三
西部伯刺西爾線	六九四	三	一九	三三、一一五
「アラタ」電信及電話會社線	二二五	四	二六	七二、五一〇
計	五、六八五	九七	三四三	三四六、三五九

右ノ中海外電信ヲ取扱フヘキ會社二個アリテ一ハ西部伯刺西爾電信會社ニ屬シ「モンテビデオ」市ニ支局ヲ設ケテ伯刺西爾北米合衆國「カナダ」ヨリ歐洲及亞細亞ノ各地ニ連續シ二ハ「アラタ」電信電話會社ニ屬シ中央南亞米利加電信會社ト聯絡シテ智利、祕露及中央亞米利加ヨリ北米及歐洲各國ニ通ス

「モンテビデオ」市ニ於ケル電話線ノ延長ハ總計一一、六四四基米ニシテ二個ノ私設電話會社ニ屬シ日々ノ取扱電話數一萬乃至一萬五千通ヲ以テ數フ又「アラタ」電信電話會社ハ「ベノサイレス」及「モンテビデオ」間ニ水底線ヲ架シ兩地間ノ電話通信ニ從事ス

一、郵便、萬國郵便聯合ニ加盟シ國內郵便法稍ヤ完全ニシテ小包郵便法ノ如キモ全國主ナル市邑及三四ノ歐洲各國間ニ實施セラル而一八九八年ニ於ケル郵便取扱數ハ合計三二、一四七、七七五件ニシ

テ其收入二〇二二〇九弗トス即一人ニ付三十四通ノ割合ナリ
 一、航路、烏爾圭國及歐米諸國間運輸交通ノ便ハ頗ル能ク整頓シ「モンテビデオ」港ナ海外各地ニ連絡
 スル定期ノ航路ノミヲ數フルモ八線ヲ下ラス、即チ英國「ロイヤル」郵船會社佛國「メサシエリ」マリ
 チーム會社太平洋瀛船會社「トランスポール」マリチーム會社北獨逸「ロイド」會社伊國「トラス」トランテ
 ック會社等ノ瀛船ハ毎月二回乃至三回當國及歐洲各地間ヲ往復シ「ロイド」フラス「會社」ノ船ハ當國
 伯國間ヲ西班牙瀛船會社「マゼラン」海峽ヲ廻リテ太平洋岸南米諸國ト航路ノ連絡ヲ通シ其他臨時
 回航ノ瀛船ヲ數フレハ毎月當國ヨリ海外諸國ヘ往復スル瀛船ハ二百艘以上ヲ以テ數フ蓋シ是等ノ
 瀛船ハ大抵殊ニ當國ノミヲ以テ目的港トナスノミニ非ラス多クハ伯國ノ諸港ヲ經由シ尙ホ「ラ」プラ
 タ「一帶」地域即チ亞爾然丁國「ベノザイレ」ス「ラ」プラタ等ノ諸港ヨリ遠ク太平洋岸ノ南米智利及白露
 等ニ往復スル客貨ノ如キモ皆此航路ヲ取ルモノナレハ其運漕區域ハ頗ル廣大ナルモノト知ラサル
 ヘカラス

此他「モンテビデオ」ベノザイレ」ス間ヲ往復スル瀛船ハ毎日朝夕各一回アリテ「ウルグワイ」川ヲ上下シ
 内地沿岸各地ニ寄港スルノ瀛船ハ二十餘艘帆船五十餘艘ヲ以テ數フ而千八百九十八年ニ於ケル全
 國各港ニ出入セル船舶ノ數ハ二萬九千七十七艘ニシテ其登簿噸數一三、六四七、〇四〇噸ニ達シタリ、
 之レ本邦ニ於ケル内外船舶出入噸數ノ凡ソ五倍ニ當リ其國ノ繁盛ナル實ニ驚クニ堪ヘタリ

第六、貿易

烏爾圭國ノ貿易ハ近來年ヲ逐フテ伸張シ毎年ノ輸出入總額其前年ニ比シ常ニ幾分ノ増加ヲ示ス、即千
 八百六十五年ニハ其總額僅カニ一千四百餘萬「ペソ」ナリシモ千八百七十二年ノ頃ヨリ三千萬台ニ上
 リ千八百九十八年ニハ遂ニ五千五百萬弗ニ達スルニ至レリ、而當國モ亦亞爾然丁國ト等シク輸出重

要品ハ家畜類及農作物産等二三ノ野生物ニ止マリ衣服、飲料ヲ始メ機械其他製造加工品ハ凡テ外國
 ノ輸入ニ係ルト雖トモ獨リ當國ノ特異トスルトコロハ、毎年ノ輸出入額大抵輸入ノ額ニ超過スルコト
 ニ在リテ其差額凡ソ五百萬乃至一千萬弗ノ多キニ達スルコトハ人ヲシテ常ニ意外ノ思ヲ爲サシム
 ルトコロナリ

試ミニ今最近三十六年間ノ當國輸出入額及其總計ヲ示セハ左ノ如シ

年次	輸 入	輸 出	合 計
千八百六十四年	八、一五一、八〇二	八、八〇四、四四二	一六、九五六、二四四
千八百六十五年	八、三八四、一六七	六、三三四、七〇六	一四、七一八、八七三
千八百六十六年	一、四六〇、八〇九	一〇、六六五、〇四〇	一二、一二七、三三一
千八百六十七年	一、七六五、七九一	一二、〇七七、七九五	一三、八四三、五八六
千八百六十八年	一、六一〇、二四五	一二、一三九、七二〇	一三、七五〇、一六五
千八百六十九年	一、六八三、〇六八	一一、九三〇、〇二七	一三、六一三、〇九五
千八百七十年	一、五〇〇、三三四	一二、七七九、〇五一	一四、二七九、三五三
千八百七十一年	一、四八六、四二四	一三、三三四、二二四	一四、八二二、六四八
千八百七十二年	一、八五九、七二四	一五、四八九、五三二	一七、三五七、二五六
千八百七十三年	二、〇七五、四四六	一六、三〇一、七七二	一八、三七七、二一八
千八百七十四年	一、七一八、一六七	一五、二四四、七八三	一六、四六二、九五〇
千八百七十五年	二、四三一、四〇八	一二、六九三、六一〇	一五、一〇四、九一八
千八百七十六年	二、八〇〇、〇〇〇	一三、七二七、〇〇〇	一六、五二七、〇〇〇

千八百七十七年	一五〇四五八四六	一五八九九四〇五	三〇九四五二五一
千八百七十八年	一五九二七九七四	一七四九二一五九	三三四二〇一三三
千八百七十九年	一五九四九九〇三	一六六四五九六一	三二五九五八六四
千八百八十年	一九四七八八六八	一九七五二二〇一	三九二三一〇六九
千八百八十一年	一七九一八八八四	二〇二二九五一二	三八一四八三九六
千八百八十二年	一八一七四八〇〇	二二〇六二九三四	四〇二三七七三四
千八百八十三年	二〇三二二三一一	二五二二一六六四	三五五四三九七五
千八百八十四年	二四、五五〇〇七四	二四、七五九四八五	四九、三〇九五五九
千八百八十五年	二五、二七五四七六	二五、二五三〇三六	五〇、五二八五一二
千八百八十六年	二〇、一九四六五五	二三、八一、九八六	四四、〇〇六六四一
千八百八十七年	二四、六一、五九四四	一八、六七、九九六	四三、二八七、九四〇
千八百八十八年	二九、四七七、四四八	二八、〇〇八、二五四	五七、四八五、七〇二
千八百八十九年	三六、八二三、八六三	二五、九五四、一〇七	六二、七七七、九七〇
千八百九十年	三二、三六四、六二七	二九、〇八五、五一九	六一、四五〇、一四六
千八百九十一年	一八、九七八、四二〇	二六、九九八、二七〇	四五、九七六、六九〇
千八百九十二年	一八、四〇四、二九六	二五、九一五、八一九	四四、三五六、一一五
千八百九十三年	一九、六七、一六四〇	二七、六八一、三七三	四七、三五三、〇一三
千八百九十四年	二三、八〇〇、三七〇	三三、四七〇、五一	五七、二七九、八八一
千八百九十五年	二五、三八六、一〇六	三三、五四三、六四三	五七、一三九、八三七

千八百九十六年 二五、五三〇、一八五 三〇、四〇三、〇八四 五五、九三三、二六九
 千八百九十七年 一九、五一、二二一六 二九、二一九、五七三 四八、八三一、七八九
 千八百九十八年 二四、七八四、三六一 三〇、二七六、九一六 五五、〇六一、二七七

右表ニ示スカ如ク一八八九年ニ於テ俄ニ貿易ノ過大ニ増加シタルヲ見ルハ恰モ彼ノ伯國ニ於ケル
 當年ノ模様ト異ナル無ク世界ハ一般ニ一時景氣ノ假想ニ眩惑セラレ企業ノ熱度盛ナルト同時ニ外
 國資本頻リニ流入シテ著シク國內土地ノ價格ヲ高メ加フルニ投機ノ風亦頗ル行ハレテ歐洲ヨリ各
 般ノ機械材料等ヲ輸入シ飽クコトヲ知ラサルノ有様ナリシカ爲メ斯ノ如ク輸出入貿易亦盛大ナル
 ノ外觀ヲ呈セシモノナリト雖モ幾モナク此景氣ノ復常スルニ及ンテヤ恰モ一八九〇年ニ於ケル亞
 爾然丁國商業ノ恐慌ハ當國ノ商況ニ非常ノ影響ヲ及ホシ一八九一年ヨリ頓ニ貿易額ヲ減少シテ前
 年ノ反動ハ三年ノ久シキ間當國貿易ノ不景氣ヲ現出セシムルニ至レリ去レト一八九四年以來漸ク
 國內ノ景氣挽回シ爾來毎年商況ノ活氣ヲ呈シテ貿易ノ發達ヲ持續シツ、アルノ現況ナリ、今當國カ
 貿易上ノ關係ヲ有スル國名及其關係ノ一斑ヲ示サンカ爲メ左ニ一八九八年貿易額ヲ國別シテ其輸
 出入金額ヲ掲載セン

國名	金額
英國	六、七六二、七九四册
佛國	二、六三七、七五〇
獨逸	二、三一一、六三〇
伊太利	二、二七九、七八四

西班牙	一九七七四〇七
白耳義	一三七二六六五
北米合衆國	一九三二四六八
伯刺西爾	一八七二五七二
亞爾然丁	三二八八七一五
智利	一二四、一六六
「パラグワイ」	一〇七四三四
玖馬	九一五九四
和蘭	三、一四〇
葡萄牙	一三、一三〇
「モウリシオ」島	九、一一一
合計	二四七八四、三六一
輸出	
國名	金額
英國	二八八四、三二九
佛國	五五一六八八九
獨逸	二八一〇、三三三
白耳義	五三九九、二八二
伯刺西爾	五八五五、三四八

亞爾然丁	五、三一八、二七〇
西班牙	二、三六二、八二
伊太利	五、七七〇、六三
葡萄牙	一、四〇二、三五
和蘭	二、九三二、六
北米合衆國	九、八四〇、四〇
玖馬	二、〇八三、七三
智利	二、一八九、八〇
「マルゲナス」島	一、〇〇七
「マラリシオ」島	二、四八
「バルバダス」島	一、七六
「アンチーユ」群島	一、六四
其他諸國	九、六一〇、一
合計	三〇、二七六、九一六
輸入	
又之ヲ輸出入物品ニ依リテ其價格ヲ區別スレハ左ノ如シ	
品名	金額
酒類及飲料	二、六六六、三五八
穀類、菜物及食料品	四、四七五、三五八

南米亞爾然丁及島爾圭國事情

煙草	二二二、三九〇
綿布及其他織製品	四七三、六一一
衣服織物及附屬品	一六一、七二四
機械類及其他工業用品	六、二八二、一〇九
動物(生)類	二〇九、三八九
其他雜品	二、七〇〇、九四〇
輸出	金 額
動物(生)類	三三六、九二六
家畜生產諸品	二六、二四三、五九七
農產物	三三一、五五三
船舶用品	九六一、〇一
其他雜品	二八四、七四九

前表ニ示スカ如ク當國ヨリ外國ヘノ輸出重要品ハ家畜及農業生産物ニシテ即チ輸出ノ殆ント全部ヲ占メ歐洲ニ在リテハ主トシテ佛國、白耳義、英國及獨逸ヨリ近クハ伯國、亞爾然丁ニ至ル迄悉ク之ヲ供給ス、之ヲ以テ當國無二ノ財源タル右家畜及農產物ノ豐凶及市價ノ高低等ハ一國ノ經濟上ニ非常ナル影響ヲ及ホシ其好景氣ノ時ハ隨ツテ輸入貿易モ亦活潑ナル取引アレトモ不景氣ノ年ニハ忽チ萎靡ヲ來シテ全國ノ商況沈靜シ不活潑ヲ現出スルノ狀況ナリ

而テ輸入ニアリテハ當國二三ノ特產物外ノ農產物及棉製品等ハ凡テ外國ノ輸入ニ係リ又工業ノ頗

ル幼稚ナル爲メ内地多少ノ製造業ノ發達セサルナキニ非スト雖トモ未タ到底其加工品ノ全國ノ需用ヲ充タスニ至ラサルヲ以テ日用必需ノ物品ヨリ機械類、器具類ニ至ル迄凡テ歐洲ノ供給ヲ仰キ殊ニ近頃牧畜附帶ノ工業發達スルニ連レテ毎年機械類ノ輸入額益増加スルノ現況ナリ、而テ當國ノ貿易ハ輸出共其大部ハ「モンテビデオ」港ヲ通過シ即チ毎年全貿易額ノ百分ノ九十八同港ヲ出入スルモノナル趣ナレハ畢竟同港貿易ノ繁榮如何ヲ觀テ全島國ノ大勢ヲ推測スルニ足ルノ有様ナリト云フ、之ヲ最近ノ調査ニ徴スルニ同港ニ於テ外國貿易ニ從事スルノ商店大小合計二千九百餘軒アリ之ニ投下セル資本額四千萬弗内外ニシテ内五百五十八本國人ノ經營ニ屬シ他ノ二千四百ハ外國人ノ所有ニシテ使用人員總計七千七百餘名其年給高二百二十萬弗餘ナリト云フ

終リニ日、島貿易ノ現狀及將來ノ見込ニ就キ其大要ヲ述ヘンニ今日迄ノ日、島貿易ハ頗ル微々タル有様ニシテ未タ世人ノ注意ヲ惹クニ至ラス、僅カニ日本商品ノ二三カ歐米經由ノ取引即チ我商品ノ一且歐米ニ輸入シタルモノヲ再ヒ同國商人等ノ手ヲ經テ當國ニ輸入シタルモノノミニシテ其額亦少額ナルカ爲メ到底亞爾然丁國ニ於ケル本邦商品ノ擴張ヲ見タル眼ニハ比較シ得ヘクモアラス、サレト之ヲ伯國ノ現況ニ比スレハ稍ヤ見ルヘキモノアリ、蓋シ今日ニ於テ既ニ我花筵、陶磁器、漆器、扇子、日傘及其他ノ雜貨ヲ同國市街ノ商店ニ點々散見スルノミナラス、本邦商品ノ特色聲價ハ業ニ既ニ當國一般人民ノ認識スルトコロトナリ其實行亦少ナカラサル趣キナレハ將來若シ直接本邦ヨリ我商品ヲ當國ニ輸入スルノ曉ニモ至ラハ必ラス見込アルニ至ルヘク察スルニ當國ハ工業、製作業ノ發達尙ホ不十分ナル國柄ナルヲ以テ我製作加工品ノ販路ヲ擴張スルニハ十分ノ餘地アルノミナラス絹布類、綿布類、茶、米、石炭等ノ類ニ至リテモ能ク當國ノ需用ト嗜好トヲ研究シタル後確實ナル基礎ノ下ニ輸入ヲ試ムルコトアラフニハ必ス將來有望ノモノナルヘキヤ疑無シ

又當國物産中本邦へ輸出シテ見込アルヘキモノハ羊毛、乾肉、肉精、皮革等ノ類ナルヘシ、就中乾肉ニ至リテハ當國特種ノ輸物ニシテ一種ノ乾燥法ニ依リテ生肉ヲ乾カシ、其有機的水分ヲ除却シテ腐敗ヲ防キタルモノナレハ數ヶ月ヲ經ルモ毫モ變味等ノ恐レナク、彼ノ伯國ニテ最多額ヲ消費スル同品ノ如キ多クハ當國ノ輸物ニ係リ、尙ホ歐洲諸國ニモ其巨額ヲ輸出スルノ有様ナレハ若シ之ヲ我邦ニ輸入シ殊ニ之ヲ軍隊用食料等ニ應用スル如キコトアランニハ從來ノ罐詰肉類等ニ比シテ其嗜味ト價格ニ利益アルノミナラス又運搬上ニモ頗ル便利ナルトコロ多カラシ

又當國産肉精ハ是迄大抵、リベツヒ會社ノ製造ニ係リ、同會社ハ英獨人協同ノ獨占事業トシテ當國ニテ製造セルモノヲ悉ク英獨ノ兩國ニノミ輸出シ、一旦同國ノ手ヲ經ルニ非レハ再ヒ他ニ輸出セサル組織ナルヲ以テ當國ヨリ直接輸出スルノ途ニ乏シキ有様ナリ、シモ近頃モンテビデオ附近ニ設立セル一大肉精會社ハ大同會社ト競争シテ日々巨額ノ製造ヲ爲シ直接當國ヨリ外國へ輸出ノ途ヲ計リタレハ之ニ依リテ又本邦へ直輸入ヲ爲スコトアランニハ從來間接輸入シタルモノニ比シ利益スルコト決シテ少々ニヤラサルヘシ羊毛ニ至リテハ亞國産同品ト等シク當國産ノモノニシテ從來本邦ニ輸入シタル濠洲産ヨリ比較的廉價ニ輸入スルコトヲ得タランニハ是亦本邦ヨリ當國ニ其供給ヲ仰クモ不可ナカラシ

夫レ如斯日烏貿易ノ將來ニシテ大ニ有望ナルモノトセンカ之レカ第一手段トシテ最モ痛切ニ必要ヲ感スルモノハ我邦トノ運輸交通ノ便ニアラン、既ニ亞國事情商業ノ部ニモ述ヘタル如ク日本郵船會社ニシテ馬耳塞、トランスポルト、マリチーム會社ト聯合シテ南米ヘノ直運搬ヲ計畫センカ若クハ同會社ニテ特ニ歐洲及南米往復ノミニノ汽船ヲ整理スルコトアランニハ此點ニ於テ頗ル便利ナルコト測知スヘカラサルニ至ラン

要スルニ日烏貿易ノ進歩ハ急速ニ繁盛ヲ見ルコト能ハサルヘキモ其地勢ト交通ノ點ヨリ推算スレハ亞伯兩國カ日本ニ發スル貿易ノ發達ニ隨伴シテ必ス將來其進歩ヲ見ルヘキモノト斷言スルニ憚カラサルナリ

第七 農業及牧畜

當國ニ於ケル農業及牧畜業ノ頗ル盛大ナ極ムルコトハ隣邦亞爾然丁國ト異ナルコトナク全國人口ノ殆ント八分ノ一ハ耕耘及牧畜ニヨリテ生活シ輸出品ノ九割以上ハ其生産物ヨリ成ル、蓋シ之レ輓近當國該業獎勵ノ途其宜シキヲ得水利陸路交通ノ便ヲ開キタルニ依ルハ勿論ナリト雖トモ其主因トスルトコロハ元來當國地勢ノ一般ニ平坦ニシテ到ルトコロ廣原平野ヲ以テ滿チ數多ノ小流又其間ヲ網羅セルヲ以テ灌溉ノ途ハ自由ニ供ハリ氣候溫良地味膏腴各種ノ農産物ニ適スル等所謂天與ノ財源ニ富ムヲ以テ斯ノ如ク其隆盛ヲ見ルニ外ナラサルナリ之ヲ最近ノ調査ニ徵スルニ全國耕作地ノ面積ハ五十萬基米突ニシテ其生産價格千萬弗ニ上リ家畜ノ總數二千萬頭以上ニシテ其價格五千萬弗ニ及フト云フ

一、農業、全國耕作地ノ面積ヲ各種農作物ニヨリテ區別スレハ左ノ如シ	
小麥	二〇三、七九六〔ヘクタレス〕
玉蜀黍	一二五、七三一
大麥	二、七八二
麻	八八七
「カナリ」種子	一、三一七
燕麥	一八

落花生

四四三

馬鈴薯

二、八三四

〔ポロト〕

一〇、〇〇〇

〔モニアト〕

一、七五一

此他煙草各種ノ菓物及草花等ノ耕作モ近頃漸ク其收穫ヲ見ルニ至リ追々發達スルノ見込アリト云フ(但「エクダレ」ハ我一町十五歩)

今前記ノ農作物ヲ州別シテ其收穫高ヲ示セハ左ノ如シ

州名	收穫高
〔アルチガス〕	三八〇、五七〇
〔サルト〕	三〇、二二一
〔ベイサンシュユ〕	八三九、九一三
〔リオ、ネグロ〕	三九一、五〇〇
〔マクワレムボ〕	六〇、〇〇〇
〔リヴェラ〕	一五一、五〇〇
〔ソリアノ〕	一五九四、〇〇〇
〔コロニア〕	一、六三一、八〇一
〔サン、シヨセ〕	三五九、三〇〇
〔フロレス〕	四〇、三〇〇
〔ドラスノ〕	一九七八、〇〇〇

〔フロリダ〕

五八〇、八五〇

〔カチレネス〕

一、八三一、〇三〇

〔マルドナド〕

一、二四九、三〇〇

〔ロチャ〕

一六二、二〇〇

〔ミナス〕

四七、四五〇

〔トレンタ、イ、トレス〕

二、九五〇

〔モンテビデオ〕

二、七〇一、七一五

計

一五、二四三、二六八

又當國農産物中近頃非常ノ發達ヲ爲シタルハ葡萄ノ耕作ニシテ是ヲ以テ純良ナル葡萄酒ヲ製造セリ故ニ毎年外國輸入ノモノハ著シク減少スルノ有様ナリ千八百九十八年ノ調査ニ據ルニ全國内八百二十四個ノ葡萄園ヲ有シ其面積三、六一〇〔ヘクタール〕ニ及ヒ收穫七、三八八、五六二基ニシテ赤色葡萄酒三、二二七、六七八〔リトル〕百葡萄酒一、二三、六一八〔リトル〕ヲ製造シタリト云フ

農業耕作ノ方法ハ今尙ホ在來ノ習慣ニ依リ人力ヲ以テスル者無キニシモアラスト雖トモ近年當國其筋ニ於テハ大ニ農事ノ改良ニ着手シ各地ニ農事試驗場ヲ設ケ農事ニ關スル各種ノ器具ヲ外國ヨリ輸入シテ專ラ其進歩ノ途ヲ講究スルノ有様ナレハ之レカ爲メ外國ヨリ輸入ノ農具ハ年々其數ヲ増加スルノ現況ナリ試ミニ左記五ヶ年間農具輸入價格ヲ示セハ

千八百九十年	六四、〇五七弗
千八百九十一年	四九、五四六
千八百九十二年	一一〇、七一六

千八百九十三年
千八百九十四年

一七一、八七六
三五二、八六一

一牧畜、本業ハ當國財源中最重要ノ地位ヲ占メ之レニ附帶ノ工業亦發達シ居ルヲ以テ現ニ該國內地ノ運命ト活動トヲ支配スルモノハ主トシテ此業ニ在リト云フモ決シテ誣言ニアラサルナリ、今最近ノ調査ニ依リタル全國内ノ家畜數ヲ擧クレハ左ノ如シ

牛	五、二四七、八七一頭
羊	一四、三三三、六二六
牝馬	三八八、三四八
騾	一四、〇八七
豚	三〇七、五一
小羊	四、〇二九
計	二〇、〇一八、七一二

尤モ右ノ外尙ホ調査漏若クハ未屆等ノモノ多キ趣ナレハ實際ニ於テハ之レヨリモ頗ル多數ノ家畜數ヲ有スルコトト知ルヘシ、左表ニ示スモノハ各種ノ家畜持主ヨリ當國其筋ニ届出テタルモノニ基キ全國家畜ノ數ヲ州ニヨリテ區別シタルモノナリ

州名	家畜數	州名	家畜數
「カ子ロネス」	一八三、三二九頭	「サン、ジヨゼ」	五二九、五八二頭
「コロニヤ」	一〇九四、四一〇	「ソリアノ」	一、六四四、〇〇四
「リオ、ネグロ」	一、二三一、一三三	「ペイサンチユ」	一、四三二、七一二

「サルト」	一、二七八、九四三	「アルテガス」	八二三、三三一
「リベラ」	四〇三、一三六	「セルロ、ラルゴ」	一、二〇四、六八六
「トレインダ、イ、トレス」	七七八、七三六	「ロチャ」	八八三、三七四
「マルドナド」	四〇九、〇二二	「ミイナク」	一、〇四五、二四五
「フロリダ」	一、一一九、〇七七	「ドラスノ」	二、三八八、八九三
「ダクアレソボ」	二、八四四、〇一一	「フロレス」	二、四七七、四九五
計			二〇、七七九、一〇九

全國ニ於ケル調肉所、屠獸場及皮革調製所ノ數ハ總計百四十一個所ニシテ之ヲ地別スレハ

州名	箇所	州名	箇所
「モンテビデオ」	五十二箇所	「カネロネス」	五箇所
「ダクアレソボ」	八	「サルト」	八
「ペイサンチユ」	五	「サン、ジヨゼ」	三十六
「コロニア」	十二	「セルロ、ラルゴ」	六
「トレンダ、イ、トレス」	六	「サリアノ」	一
「リオ、ネグロ」	一	「マルドナド」	一

ニシテ彼ノ「ウルグワイ」河ノ沿岸ニ在ル「リービッヒ」會社ト謂ヘルモノノ如キ、其内最大ナルモノニシテ一八六四年ニ設立シ仕掛ノ廣大ナルト生産額ノ多量ナルトヲ以テ全亞米利加中其名噴々タリ、然レトモ既ニ貿易ノ部ニテ一言セシ如ク同會社ハ英獨共同ノ獨占事業トナリ居ルヲ以テ當國他ノ同業者ヲ妨害スルコト少ナカラス爲メニ近頃モンテビデオ附近ニ一大調肉場ヲ設立シ同會社ト競争シテ盛ニ營業ヲ開始シ日々益々繁榮ノ有様ナリト云フ

今マ一八七三年ヨリ同九三年ニ至ル二十一年間ニ當國調肉所ニテ準備シタル家畜ノ數ヲ擧クレハ
 千八百七十三年 千八百七十九年 (七年間) 四、二〇七、〇二六頭
 千八百八十年 千八百八十六年 (同上) 四、七七〇、三二〇
 千八百八十七年 千八百九十三年 (同上) 四、九六七、九七二
 ニシテ千八百九十四年ニハ其數八四六、一〇〇頭ニ上リ翌千八百九十五年ニハ八六九、五〇〇頭ニ達
 セリ又千八百九十八年ニ於テ當國ヨリ外國ニ輸出シタル家畜生産物其數量及價格ヲ示セハ左ノ如
 シ

品名 (原位)	數 量	價 格
獸油 (基)	一六、五八四	二、三二二、二弗
獸角 (個)	二、六七七、八五七	一、三二〇、一四
獸毛 (基)	九〇、八九二九	三、二〇三、九四
獸骨及灰類 (同)	一六、九八一、八五二	一、八七四、三二
各種肉類 (同)	五六、四九六、四九九	八〇、一八八、七二
但(生乾液及雜詰共)		
各種皮革類 (基)	二、一四一、〇八五	七、九九五、八五五
獸爪 (基)	五七一、三一七	二、四四〇、五
牛脂 (同)	一、六九八、七九〇	一、七七、一八一
羊毛 (同)	四七、四三〇、五六〇	九、二二六、六二八
雜詰牛舌 (同)	七九四、二〇八	一、六一、一六三

獸骨製品 (同)	七、二二〇、〇五	一、二、一六〇
獸蹄 (同)	二〇、四九二、七	三、〇七七
駝鳥羽毛 (同)	三六、三二二	五、五七〇、四
乾酪 (同)	三、八八四	七、七七
各種獸脂 (同)	一、七六四、四三〇	一、八七、一八一
履底皮 (摺)	一五	一、二〇
鮪豚肉(ベッコソ) (基)	一〇〇	一、〇
獸腸筋、膀胱等 (同)	五、二五五、五	一、〇六七
計	二八、一八九、九一一	

右ノ外生獸ノ儘ニテ輸出シタルモノ總計一六四、八一、二頭ニシテ其價格八七、一、三九八弗ニ及フト云
 當國牧畜業ノ發達ハ大略前述ニヨリテ明瞭ナルヘク試ミニ瀛車ニ搭シテ暫ク内地ヲ旅行センカ一
 望際ナキ原野一トシテ牧場ナラサルハ無ク骨格逞シキ馬、牛、豕、羊之レニ充滿シ其盛觀タル一見當國
 ノ牧畜國タルヲ知ラシムルニ足レリ

第八、工業

當國ノ工業ハ尙ホ頗ル幼稚ノ域ニ在リテ之ヲ亞爾然丁國ニ比スレハ數等ナ下リ到底比較スヘキモノ
 ニアラス、蓋シ其發達セサルノ原因ハ工業國トシテノ必要要素ヲ欠キ即チ石炭抗ノ開掘セラレサル
 ト職工賃銀ノ高價ナル等二三ニシテ足ラサルハ勿論ナリト雖トモ其主因トスヘキハ當國モ亦亞國
 ト等シク尙ホ農業時代ニ在リテ其一方ニノミ資本ト努力ヲ注入シテ常ニ不足ヲ感スルノ有様故未

工業ニ向ツテ顧慮スルノ餘地無キニ歸セスンハアラス左レハコツ州内ヲ舉ケテ牧畜及農業ニ從事シツレニ附帶ノ工業ハ大ニ觀ルヘキモノアリト雖トモ實際眞誠ノ工業トシテ數フヘキモノ頗ル少ナキハ亦止ムヲ得サルノ趨勢ト云ハサルヘカラス
試ミニ今一八九五年ノ調査ニ係ル全國製造所ノ統計ヲ見ルニ牧畜附帶ノ工業ヲ除ケハ製造所トシテ數フヘキハ僅ニ左記ノ數種ニ過キス

燐寸製造所

五箇所

麥酒及氷製造所

二五

白布製造所

一一

石輪製造所

六

リコール製造所

一九

製造業ノ末々發達セサルハ此ノ如クナレトモ日用品ノ細工ハ比較的進歩ヲ居リ大工木匠鐵匠製靴石工銀工時計匠等ノ如キヨリ麵包菓子煙草等ノ如キ日用飲食品ノ小仕掛製造ニ至リテハ一トシテ完備セサルナク殊ニ製靴工ノ如キ大小四百餘ノ製造細工場ヲ有シ其細工品ハ外國ノ輸入品ニ比シテ劣ルコトナシ今假リニ此等日用品細工場ノ如キモ製造所ト見做シ尙ホ牧畜附帶ノ製造業ヲモ之レニ加入シテ全國ノ大小製造所數ヲ計算スレハ總計二千六百八十二ヶ所ヲ有シ其資本金一八七、一〇、〇六〇弗ニシテ之レニ使用スル職工二萬二千四百餘名ヲ以テ數ヘ内内國人八千五百餘名外國人一萬三千九百餘名ヲ占メ其ノ給金年額五、一四七、一四五弗ニ達ス蓋シ葡萄酒ノ製造業ハ大ニ發達シ普通ノテ、ブル、ワイヌハ内國產ニテ充分ナルニ至レリ
又當國ハ頗ル鐵物ニ富ミ金銀銅水銀、グラファイト石炭及大理石等何レモ良好ナル鑛脈ヲ有スルモノ

少ナカラサル趣ナレトモ採掘ニ從事スル者極メテ僅少ナル爲メ此レニ付帶ノ工業ノ如キ毫モ見ルヘキモノ無ク只リベラ州ニ金礦採掘ノ一會社アルノミニテ千八百九十三年ヨリ同九十七年ノ間ニ六、五〇〇、〇〇〇噸ヲ採掘シ平均一年間ニ精練シタル純金八十七基ニシテ其價格三萬九千弗ニ及ヒタリト云フ

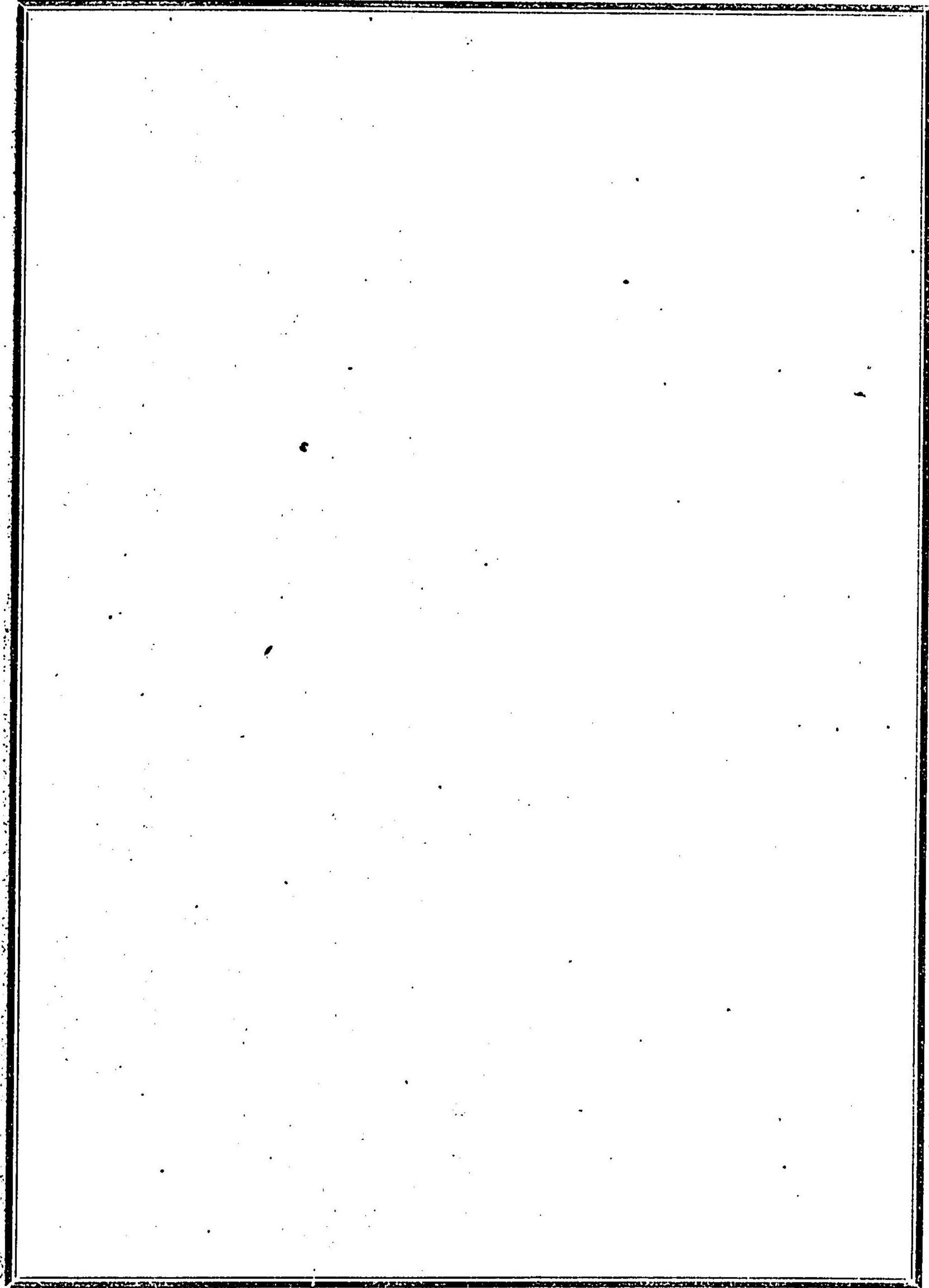
當國工業ノ現況ハ前陳ノ如キ有様ナルヲ以テ自國製造ノモノノミニテハ未ダ國民ノ消費ニ應スル能ハス工業製造品ハ毎年多ク外國ノ輸入ヲ仰キテ其需要ニ供シ居レリ然レトモ當國ノ工業ハ將來ニ於テ決シテ望ミナキニアラス自國產原料品ノミヲ應用シテ製造業ヲ企圖スルモ起スヘキノ業收ムヘキノ利頗ル多ク政府當局者ニ於テモ近來大ニ該業保護ノ途ヲ講究シ專ラ其發達進歩ノ増進ヲ期セントノ意アレハ當國天與ノ富源ト人民製造上ノ巧智ト相俟ツテ早晚其好成績ヲ見ルニ至ルヤ必然ナラン

(第二部畢)

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情終

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情

加烏爾圭國關稅率



注 意

一、表中輸出稅率ハ全部ヲ掲クト雖輸入稅率ハ我外國貿易年表ニ照シ物品ノ内陸ニ本邦ヨリ輸出ノ多キモノ若クハ將來見込アル種類ノミヲ撰ミテ之レヲ摘録ス
 一、烏爾圭國通貨「ペソ」ハ北米合衆國ノ一弗ニ相當スルヲ以テ凡ソ我二圓ニ當ル
 一、又表中奇零以下ノ數字ハ仙ヲ示ス、壹仙ハ凡ソ我二錢ニ相當ス

一、烏爾圭國關稅率

烏爾圭國ニ於ケル輸入關稅ハ從價稅ニ依ルモノ最多ク其徵收ノ方法ハ特ニ委員會稅關長關稅徵收官稅務監督官偶數ヨリ成ル數名ノ商人及大藏大臣ノ指命シタル製造工業家二名ヨリ組織スノ決定シタル各種貨物ノ公定價格率ニ準シテ概ネ其價格ノ三割一分ヲ課シ、或ハ物品ニ據リテ其八分、一割二分、二割、四割四分、四割八分乃至五割一分ヲ課稅スルノ規程ニシテ又此他ニ從價稅ニ依ラサル或ル種ノ物品ノミニ適用スヘキ從量稅及全ク輸入稅ヲ徵收セサル無稅物品ノ規定アリ
 而シテ關稅率中ニ包含セサル物品ニ對シテハ稅關官吏之レガ價格ヲ鑑定シ公定價格率ノ標準トシテ該物品ノ幾分ヲ稅關ニ保留ス、重量及度量衡ハ「メトリック」法ヲ採用スルヲ以テ貨物ノ申告書及其他ノ稅關書類ニハ凡テ同法ニ準據シテ記載スルヲ要ス

第一、輸入稅率

第一類 一般商品

品 名	單 位	公定價格	從價稅	從量稅
米 皮殼ヲ除去シタルモノ(白米)	一基ニ付	〇、九	—	〇、四
同 皮殼付(玄米)	同	從價	—	〇、一
大麥 普通麥酒用	百基ニ付	九、〇〇	三割一分	—
同 殼粒	同	四、五〇	同	—
榛實	一基ニ付	—	—	〇、四
麥酒 二百五十ミリリットル以上五百ミリリットル以下	一瓶ニ付	—	—	〇、八

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情 追加

同 五百[ミリリットル]以上二[リットル]以下	瓶入	一瓶ニ付	二、三〇	二、六
同 樽詰二[リットル]入	同	一瓶ニ付	一、八	二、六
紙巻煙草 小束	一基ニ付	二、五〇	六、〇〇	二、六
葉巻煙草 黒煙草、錫箱共	同	一、〇〇	六、〇〇	六、〇〇
同 [アバナ]産 包裝共	同	四、五〇	六、〇〇	六、〇〇
其他諸煙草	同	九〇	三、〇〇	三、〇〇
罐詰野菜類 包裝共	同	三〇	三、〇〇	三、〇〇
其他ノ罐詰類 包裝共	同	五〇	三、〇〇	三、〇〇
酢漬食品 包裝共	同	二〇	一、〇〇	一、〇〇
椎茸類 包裝共	同	七〇	三、〇〇	三、〇〇
生卵	百個ニ付	一、二〇	三、〇〇	三、〇〇
蠟蝦類 包裝共	一基ニ付	三〇	三、〇〇	三、〇〇
魚類 酢漬箱又ハ樽入 總重量	同	二〇	〇、七	〇、七
同 瓶又ハ罐詰 包裝共	同	二〇	〇、七	〇、七
同 乾魚、瓶又ハ罐詰 包裝共	同	二五	〇、三	〇、三
同 樽又ハ大箱入	同	二五	〇、三	〇、三
同 鱈魚 ^{サケ} 油漬 包裝共	同	五〇	〇、三	〇、三
同 榨乾 ^{シタル} 者	同	一五	〇、五	〇、五
同 酢漬箱或ハ樽入	同	二〇	〇、七	〇、七

同 酢漬瓶或ハ罐詰	同	二〇	三、〇〇
茶 各種	同	八〇	二、五
寸燐 各種 包裝共	同	六〇	一、三〇
酒類 各種二[リットル]以下瓶詰	一瓶ニ付	五〇	二、三
同 [ポルト、マデラ、セリイモスカテル等	二付	二二	二、三
同 普通葡萄酒各種 樽入	同	二二	〇、六

(注意) 一、該部類中ノ公定價格率ハ普通製箱若クハ瓶入ノ物品ノミニ適用ス
 二、若シ特別意匠ヲ附スルカ或ハ異様ノ箱、瓶若クハ包裝ニテ輸入シタル場合ニハ之レヲ内
 容貨物ト分離シテ別ニ關稅ヲ賦課ス
 三、貨物ニ對スル公定價格率中總重量ト記スルモノハ各種ノ包裝ヲ含括シタル重量ヲ云フ
 四、同上包裝括ト云ヘルハ單ニ内容貨物ノ重量ノミニヲ指示ス
 五、包裝括ノ貨物ニテモ其數ノ單ニ一個ナルトキハ總重量ノ者ト見做シテ課稅ス
 六、稅率中總重量若クハ包裝括トモ孰レモ記載ナキ貨物ニ對シテハ純重量ニ依リテ課稅ス
 ルモノト知ルベシ

[從價稅中] 酒精飲料樽詰ノモノハ亞爾香兒^{アルコール}ノ強度二十度迄ハ二[リットル]ニ付三十七[サントム]ヲ
 課稅シ以上其強度ノ増加ト同比例ヲ以テ稅率ヲ増ス
 同上瓶詰ノモノハ同強度二十度迄ノ分ニ對シ五十二[センチリットル]以上二[リットル]迄ノ一瓶ニ付
 三十七[サントム]ヲ課稅シ、瓶ノ大小及亞爾香兒ノ強度ニ比例シテ課稅ヲ増加ス
 糖酒^{ラム} [ミエ]ハ亞爾香兒強度二十度迄每二[リットル]ニ付十[サントム]ヲ課稅シ、二十度以上每[リットル]中

一度ヲ増ス毎ニ半「サンチーム」ヲ加フ
 第二類 雜貨

品名	單位	公定價格 「ペンス」	稅率(從價稅)
扇子 木製普通紙或ハ綿張	一打ニ付	三〇	三割一分
同 木製 木骨ニ裝飾アル者	同	八〇	同
同 同上 木骨ヲ裝飾又ハ色染シタル上等品	同	三〇〇	同
同 同上 絹或ハ交絹張裝飾若ハ染色骨	同	八〇〇	同
同 獸骨製 絹或ハ交絹張	同	七〇〇	同
同 同上 紙或ハ綿張	同	三〇〇	同
同 同上 刺繡張平形若クハ飾尖アル者	同	一八〇〇	同
同 同上 疊折 同	同	八〇〇	同
同 眞珠貝象牙或ハ鼈甲製 絹交絹紙若ハ綿張	同	五〇〇〇	同
同 同上 刺繡飾アルモノ	同	七八〇〇	同
同 同上 疊折飾尖又ハ飾覆ヲ附セサルモノ	同	一三〇〇〇	同
同 同上 飾尖又ハ飾覆付	同	一九〇〇〇	同
紐類 絹若ハ絹綿交織製長サ毎三米突	百個ニ付	六〇〇	同
同 綿製「サナダ」紐	同	一〇〇	同
寫真帖 天鵝絨綿皮革若ハ模裝皮張 寫真五十入リ	一打ニ付	八〇〇	同
同 同上	同	一二〇〇	同

同 同上	寫真二百入リ	同	一八〇〇	同
同 同 柔皮若ハ天鵝絨張ニテ飾覆ヲ附シタルモノ	寫真五十入リ	同	一二〇〇	同
同 同上	同	同	一八〇〇	同
同 同上	同	同	二五〇〇	同
同 眞珠貝象牙鼈甲若ハ露西亞革張	同	同	四五〇〇	同
同 同上	同	同	九〇〇〇	同
同 同上	同	同	一三二〇〇	同
「ナプキン」類 銀製	一瓦ニ付	同	一〇五	三割一分
鯨骨 磨キタル物及磨カサルモノ共	一基ニ付	同	六〇〇	同
同 模造品	同	同	二〇〇	同
杖類 鯨骨製	一打ニ付	同	三六〇〇	同
同 象牙眞珠貝若ハ鼈甲ノ頭付	同	同	二四〇〇	同
同 其他ノ頭付ニテ竹木或ハ籐製ノ物	同	同	四八〇	同
同 木製又ハ竹製ノ物 各種	同	同	二四〇	同
「シガル」入上等 琥珀若ハ同類似品製水泡泥若ハ同類	同	同	一三〇〇	同
似品製 上袋有無トモ	同	同	八〇	同
同 普通 玻璃護謄若ハ其他ノ混成物製	同	同	一三〇	同
同 木製	同	同	一三〇	同

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情 追加

鈕釦	獸骨、玻璃若ハ金屬製	釦眼付	肌衣用	一哥ニ付	八〇	同
同	陶器製	肌衣用	同	同	〇、三	同
同	同	股引用	同	同	〇、五	同
同	真珠貝製	肌衣用	同	同	一、〇	同
同	同上	上等肌衣飾	同	同	二、〇〇	同
同	軍人用	各種	同	同	五〇	同
同	同上	上等品	同	同	二、〇〇	同
同	「カフ」用	「スプ」用	付	一、二〇	五〇	同
同	同上	上等品	同	同	二、〇〇	同
同	綿、交絹綿又ハ毛織張	同	同	一哥付ニ	估價	同
同	襪被布類	麻或ハ麻及綿製	各種	一基ニ付	一、一〇	同
同	同	青色下等品	同	同	七〇	同
同	縮緬	英吉利絹製	同	同	一五、〇〇	同
同	佛蘭西絹製	同	同	同	三〇、〇〇	同
同	綿製	同	同	同	一〇、〇〇	同
打紐	米藁又ハ伊太利藁製	同	同	同	二、五〇	同
羅紗	（一面ノ長キ毛ノアル）	製帽子用綿	同	一基ニ付	六〇	同
同	同絹	同	同	同	二〇、〇〇	同
同	絹綿交	同	同	同	一五、〇〇	同

同	製帽子用	古物洗濯シタル絹	同	同	二〇、〇〇	同
同	刺繡若ハ縁縫用索絹	同	同	同	二〇、〇〇	同
履拭類	普通	草製	一打ニ付	同	三、六〇	同
同	「コロ」製	縁付又ハ縁無分類シタル物	同	同	一〇、〇〇	同
造花	普通	枝ヲ付シ又ハ付セサル物	同	同	六〇	同
同	上等品	同	同	同	二、四〇	同
裏地	絹綿或ハ絹綿交	同	同	同	八〇	同
同	紙製	帽子裏張	百個ニ付	同	五〇	三
燐寸入	真珠貝若ハ象牙製	平形ハ彫刻シタルモノ	一個ニ付	同	一、〇〇	同
同	銀製	同	一瓦ニ付	同	〇、五	同
同	露西亞草又ハ同類似品製	普通上等品共	一打ニ付	同	六、〇〇	同
同	錫或ハ木製	同	同	同	八〇	同
織物	綿製	衣服用	幅一米突	同	一、六	同
同	毛及綿製	同	同	同	三、二	同
同	毛綿或ハ絹製	同	同	同	三、〇	同
同	毛製	同	同	同	三、〇	同
同	毛及絹、麻及絹或ハ綿及絹製	同	同	同	四、〇	同
同	麻、麻及綿製	同	同	同	三、二	同
同	白色浮織綿製	手拭	一基ニ付	同	一、〇〇	同

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情 追加

織物	白色麻又ハ浮織麻製	一基ニ付	ハッス	同
履足袋	綿製 縫目アリ又ハ無キモノ編織縫目ナキ	一打ニ付	二、五〇	同
物	同 同 縫目アリ又ハ無キ物	中等品 同	一、五〇	同
同	同 同	下等品 同	八〇	同
同	毛或ハ毛及綿製	中等品 一打ニ付	二、五〇	同
同	絹製	一基ニ付	二〇、〇〇	同
同	絹綿交織製 女用	同	二〇、〇〇	同
	(註)但シ小供用ノモノハ凡テ上記價格中三割ヲ減ス			
雛人形	木或ハ陶器製 織物或ハ山羊皮ニテ体ヲ覆			
	フタルモノ 高八吋迄	百個ニ付	一、八〇	三割一分
同	木厚紙又ハ蠟製 普通分類シタル物 高一吋迄	同	一、〇〇	同
同	同上 高八吋以上十六吋迄	一打ニ付	二、〇〇	同
藤類	棕桐製	百個ニ付	一、二〇	同
同	紙或ハ綿紗製	同	三、〇〇	同
洋傘	絹或ハ交絹張 眞珠貝象牙又ハ鼈甲把手付	一打ニ付	二六、〇〇	同
同	同 他種ノ把手付	同	二四、〇〇	同
同	綿製	同	六、〇〇	同
	(註)劍付傘ハ各自公定價格ノ四割及ヒ從價稅五割一分ヲ増ス			

日傘	綿製 下等品 女及小供用	一打ニ付	二、〇〇	三
同	同上 上等品 刺繡アル物	同	六、〇〇	同
同	絹綿交製 平形又ハ骨付	同	四、〇〇	同
同	絹或ハ絹綿交製 刺繡付又ハ無キモノ	同	二四、〇〇	同
絹	縞子(Satin)	一基ニ付	二〇、〇〇	同
同	綿入り縞子	同	二二、〇〇	同
同	毛及絹交織 一米突幅	同	一、七〇	同
絹絲	縫物又ハ刺繡用 糸捲又ハ束絲 各種	同	一〇、〇〇	同
同	生絲日本製 白色	同	六、〇〇	同
同	同上 色付	同	一一、〇〇	同
同	同「フロレンス、レバンチーン」支那絹系織及縞子織等	同	二〇、〇〇	同
同	同上 綿交リ	同	一一、〇〇	同
帽子	智利産藪製 各種	一打ニ付	五〇、〇〇	四
同	組藪製 上等品	同	一〇、〇〇	同
同	同 中等品	同	六、〇〇	同
同	同 下等品	同	六、〇〇	同
同	織物或ハ厚紙製 小供用	同	二、〇〇	同
同	海狸皮、絹「カスミ」硬紙製 高形 上等品	同	四二、〇〇	同

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情 追加

帽子	海狸皮、絹「カスミ」硬氈製	低形	硬線付	同	同	同	同
同	硬氈又ハ織物製	柔軟ナル物		同	同	同	同
同	藁製	廣縁	農夫用	同	同	同	同
同	燈心草製	水夫用		同	同	同	同
紗類	綿製	平形	一米突幅	同	同	同	同
同	同上	刺繡付		同	同	同	同
同	絹及綿製			同	同	同	同
同	絹製			同	同	同	同
第三類 金物、文房具、船具及寶石類							
品名							
硫黃	圓筒形又ハ棒形	總重量		同	同	同	同
同	粉末又ハ精華	總重量		同	同	同	同
彩色刷子	毛髮製	平面形		同	同	同	同
同	同	被覆付	十五號油繪用	同	同	同	同
同	同	同	水繪用	同	同	同	同
同	鼠毛製	平面圓形	覆付又ハ無キ物	四十五ミ	同	同	同
同	リメトル ^{〔迄〕}			一打ニ付	同	同	同
同	同	平形、大ナル物	覆付	四十五ミ	同	同	同
同	同	大形	覆無キ物	同	同	同	同

同	同	覆付	同	同	同	同	同
同	同	針金製	麵包又ハ菓物用	柳製	食卓用	同	同
同	同	織布製	籠付又無シ	三個一組		同	同
同	同	反古紙入レ		一個ニ付		同	同
同	同	大形	野菜用	一打ニ付		同	同
同	同	小形	同	同		同	同
同	同	二重蓋付	市場用	同		同	同
同	同	其他ノ各種				同	同
同	同	未製品				同	同
同	同	紡キタル物				同	同
同	同	蓆蓋類	油布又ハ藁製	瓶類	載セ	同	同
同	同	木製	食卓用	瓶類	載セ	同	同
同	同	馬毛製	釣絲			同	同
同	同	「シガル」入	銀又ハ銀屬類製			同	同
同	同	銅	薄板銅			同	同
同	同	同	棒形又ハ塊片			同	同
同	同	匙類	珈琲用	獨逸銀又ハ混合金屬製		同	同
同	同	同	同	混合金屬製		同	同
同	同	同	鹽及芥子用			同	同

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情 追加

匙類 「ソックス」用 木製	一哥ニ付	二、四〇	同
蓆類 藁製 三十四米突ヨリ四十三米突迄	一個ニ付	六、〇〇	同
同 繩蓆 壹個四十三米突迄	同	八、〇〇	同
同 「コーゴ」製 幅六十五仙米突迄	一長 一米突ニ付	三、五	同
同 印度産 白色又ハ色付 一米突二十仙米突迄	同	一、八	同
同 窓及戸用蓆	一打ニ付	一八、〇〇	同
提灯 紙製	百個ニ付	一、〇〇	同
洋燈 石油使用	估價		
竹材 印度産	一基ニ付	六、〇〇	三
同 分離シタル物 椅子製用	同	八、〇〇	同
同 竹蓆製造用	同		無稅
化粧具一揃 陶磁器製 (水注、盆及盥水瓶)	一組ニ付	六、〇〇	三
同 同上 個別シタル物	一個ニ付	二、〇〇	同
陶器 白色又ハ色付 第一號雛形	同		同
同 畸形又ハ白色石 第二號雛形	同		同
同 裝飾シタル物、塗金シタル物、大理石模造品 第三號雛形 中等品	同		同
紙類 包被用 總重量	一基ニ付	一、六	同
同 壁紙 卷キタル物	同	三、六	三

同 廣告貼紙 製造品又ハ商店貼紙厚紙及曆付塗布同	同	八、〇	四
同 紙製燐寸函	同	五、〇	二
玻璃 平形、彫刻シタル物及模型シタル物 第一號雛形	同		三
第四類 音樂器			一
(略)			
第五類 家具品			
(略)			
第六類 皮革製品			
品名	單位	公定價格	從價稅
履類 男子用 卸付短形皮革又ハ織物製一重又ハ二重底	一對	二〇、〇〇	四
同 重底	一打ニ付	一〇、〇〇	八
同 兵卒用 卸付釘打又ハ縫イタル物	同	一〇、〇〇	同
同 女子用 卸付短形皮革製一重又ハ二重底	同	一五、〇〇	同
同 同 卸付短形護謄付毛黒布製	同	九、〇〇	同
同 同 絹又ハ交絹製	同	一八、〇〇	同
同 小兒用 卸付短形絹又ハ交絹製第二十號ヨリ三十二號迄雛形	同	一三、〇〇	同
同 小兒用 皮革製一重又ハ二重底第二十一號ヨリ二十六號迄雛形	同	五、〇〇	同

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情 追加

上履 男女用 普通品	一打ニ付	「ベッスル」 二、五〇	四割八分
同 小供用 普通品	同	一、八〇	同
第七類 雜品			
石炭	單位	公定價格 「ベッスル」 一〇〇〇	從價稅 六分
木炭	千基ニ付	一〇〇〇	二〇
木材 松 各種 厚二十「ミリメートル」乃至二十五「ミリメートル」	「ヘクトリトル」ニ付	五〇	
同	百米突四方ニ付	三〇、〇〇	
同 檜 厚二十「ミリメートル」乃至二十五「ミリメートル」	同	一〇〇、〇〇	同
同 黑檀	同	一〇〇、〇〇	同
第八類 化學用品	百基ニ付	一四、〇〇	同
品			
硫黃 黃色「アンチモニー」	單位	公定價格 「ベッスル」 一、二〇	從價稅 四分八分
蠟 動物性脂製	一基ニ付	六〇	三八
同 植物性及礦物性脂製	同	四〇	同
同 拘椽酸鹽「マシキヤ」	同	一、〇〇	同
同 「アンモニア」性鐵	同	二、四〇	同
同 「アンモニア」性鐵及「キナイン」	同	二〇、〇〇	同
石鹼 白綠、及黑色	同	二〇	同

同 動物性脂肪製藥品用	單位	五〇	同
第九類 藥材料特種品			
(略之)			
第十類 香水及香油類			
品			
石鹼 香付	單位	公定價格 「ベッスル」 二、〇〇	從價稅 五分一分
同 「グリスリン」入	一打ニ付	一、〇〇	同
同 同上	一基ニ付	三、三五	同
同 其他各種	同	五〇	同
同 粉末	同	六〇	同
同 鬚剃用 箱又ハ瓶入	同	二、〇〇	同
同 化粧粉 白粉 上等品 箱又ハ包	一打ニ付	一、五〇	同
同 齒磨 箱又ハ瓶入	一打ニ付	二、〇〇	同
同 強壯劑 東洋製	一打ニ付	二、〇〇	同
第二、輸出稅率			
從量稅			
品			
羊毛 各種	單位	從量稅 「ベッスル」 一、三〇	
品			
羊毛 各種	百基ニ付	一、三〇	

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情 追加

羊皮	百基ニ付	八〇	十六
豚毛	同	一、七〇	
獸脂	同	五〇	
油 (家畜及馬)	同	五〇	
乾片牛肉	同	四〇	
牛肉及牛舌	同	一、〇〇	
殘屑熟皮	同	二五	
肥料	千基ニ付	六〇	
牛皮 鹽付	一個ニ付	二五	
同 乾燥シタル物	同	二二	
馬皮 鹽付	同	二二	
同 乾燥シタル物	同	〇六	
小牛皮及胚皮 乾燥シタル物	百基ニ付	一、〇〇	
狼皮	一個ニ付	一、一六	
獸角類	千個ニ付	二、五〇	
牛肉精分	一基ニ付	一、〇〇	
獸骨及屍灰	千基ニ付	六〇	

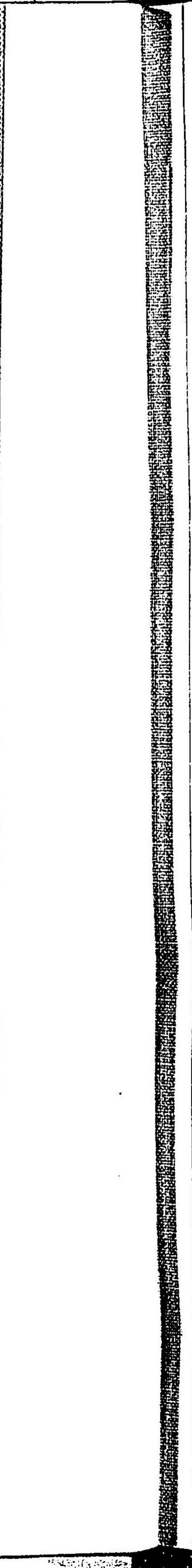
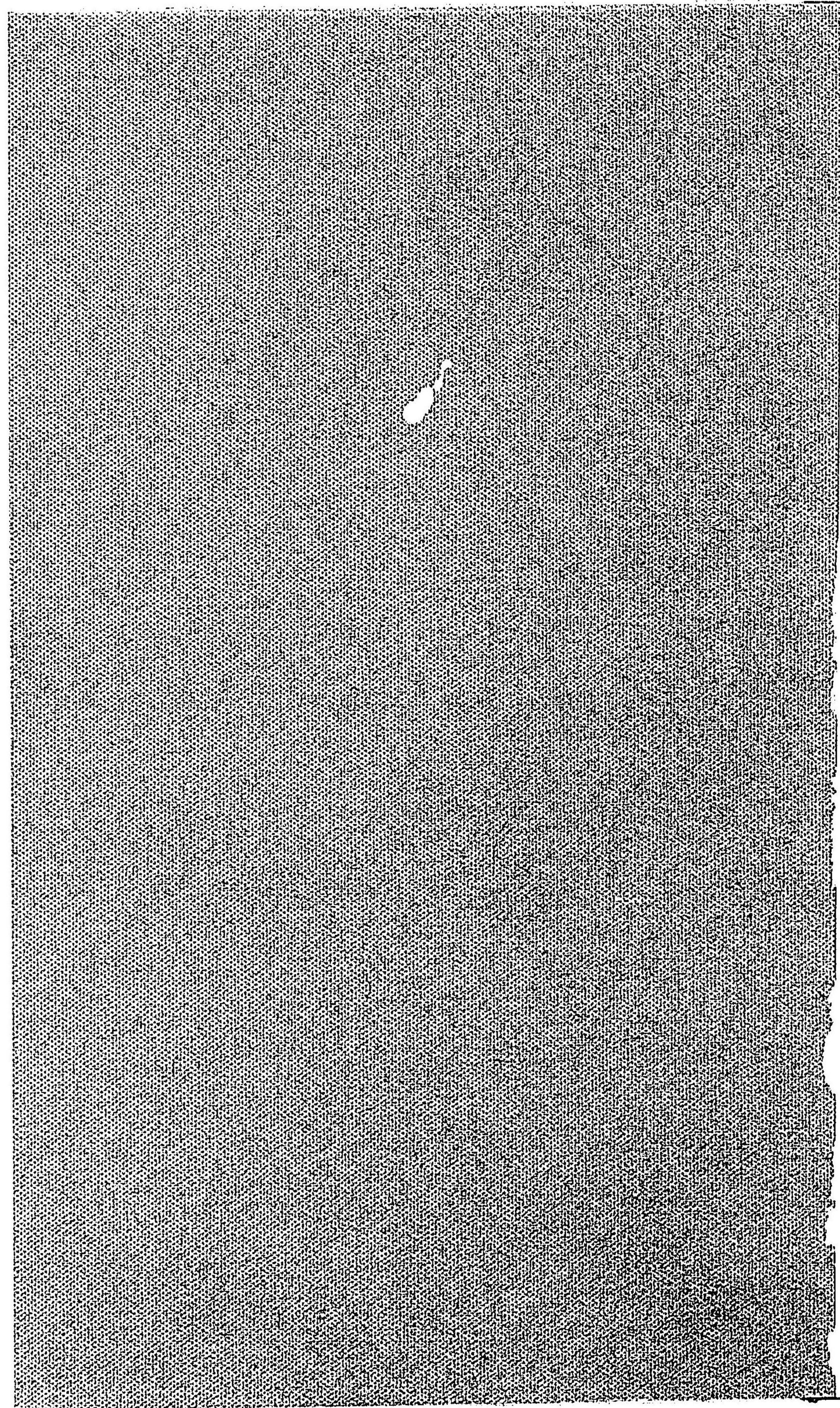
以上ハ從量税ニシテ以下從價税

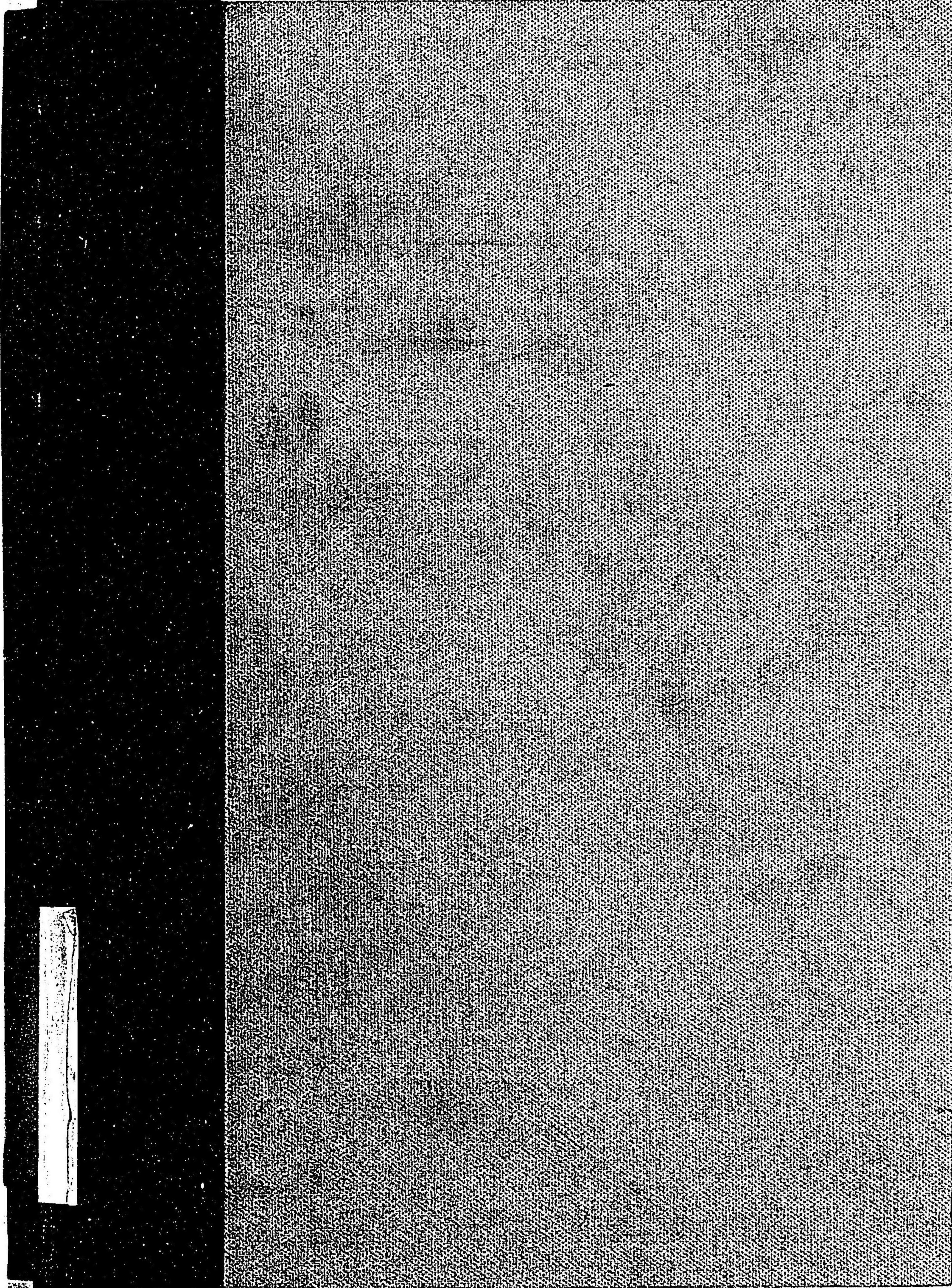
品名	單位	公定價格	從價税
牡牛	一匹ニ付	九、〇〇	八分
幼牡牛	同	六、〇〇	同
牝牛	同	三、〇〇	同
牝犢	同	五、〇〇	同
綿羊 牝牡	同	八、〇〇	同
騾馬	同	七、〇〇	同
牡馬	同	三、〇〇	同
牝馬及駒	同	三、〇〇	同
幼牡牝馬	同	二、〇〇	同
山羊	同	三、〇〇	同
豚	同	一、〇〇	同
石材 掘出シタル儘又ハ未製品	千基ニ付	一、〇〇	同
砂礫	同	一、〇〇	同

(一)

畜産物及畜産品

IF3K-91





Small, illegible text or markings on a white rectangular label or strip, positioned vertically on the left edge of the halftone area.

83
172

M

026925-000-7

83-172

南米亞爾然丁及烏爾圭國事情

外務省通商局

M35

ADG-0045



